

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	平成28年1月19日提出
【発行者名】	日興アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 柴田 拓美
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂九丁目7番1号
【事務連絡者氏名】	森川 晃
【電話番号】	03-6447-6147
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券に係るファンドの名称】	インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）
【届出の対象とした募集（売出）内国投資 信託受益証券の金額】	5兆円を上限とします。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 第一部【証券情報】

### （１）【ファンドの名称】

インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）（以下「ファンド」といいます。）

- ・愛称として「DC インデックス海外株式（ヘッジあり）」、「年金積立 インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）」という名称を用いることがあります。

### （２）【内国投資信託受益証券の形態等】

- ・追加型証券投資信託受益証券です。（以下「受益権」といいます。）
- ・信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供された信用格付、または信用格付業者から提供され、もしくは閲覧に供される予定の信用格付はありません。

ファンドの受益権は、社債、株式等の振替に関する法律の規定の適用を受け、受益権の帰属は、後述の「（11）振替機関に関する事項」に記載の振替機関および当該振替機関の下位の口座管理機関（社債、株式等の振替に関する法律第2条に規定する「口座管理機関」をいい、振替機関を含め、以下「振替機関等」といいます。）の振替口座簿に記載または記録されることにより定まります（以下、振替口座簿に記載または記録されることにより定まる受益権を「振替受益権」といいます。）。委託会社は、やむを得ない事情などがある場合を除き、当該振替受益権を表示する受益証券を発行しません。また、振替受益権には無記名式や記名式の形態はありません。

### （３）【発行（売出）価額の総額】

5兆円を上限とします。

### （４）【発行（売出）価格】

取得申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

- ・基準価額につきましては、販売会社または「（８）申込取扱場所」の照会先にお問い合わせください。

### （５）【申込手数料】

販売会社が定めるものとします。申込手数料率につきましては、販売会社または「（８）申込取扱場所」の照会先にお問い合わせください。

- ・販売会社における申込手数料率は2.7%（税抜2.5%）が上限となっております。

### （６）【申込単位】

販売会社または「（８）申込取扱場所」の照会先にお問い合わせください。ただし、確定拠出年金制度上の取得申込みを行なう場合は、1円以上1円単位とします。

### （７）【申込期間】

平成28年1月20日から平成29年1月19日までとします。

- ・上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。

### （８）【申込取扱場所】

販売会社につきましては、委託会社の照会先にお問い合わせください。

< 委託会社の照会先 >

日興アセットマネジメント株式会社

ホームページ アドレス <http://www.nikkoam.com/>

コールセンター 電話番号 0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

( 9 ) 【払込期日】

- ・取得申込者は、申込金額を販売会社が指定する期日までに販売会社に支払うものとします。
- ・申込期間における各取得申込受付日の発行価額の総額(設定総額)は、販売会社によって、追加設定が行なわれる日に委託会社の指定する口座を経由して、受託会社の指定するファンド口座に払い込まれます。

( 1 0 ) 【払込取扱場所】

申込金額は、販売会社にお支払いいただきます。

( 1 1 ) 【振替機関に関する事項】

振替機関は、株式会社証券保管振替機構とします。

( 1 2 ) 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1【ファンドの性格】

##### （1）【ファンドの目的及び基本的性格】

###### ファンドの目的

世界の主要国の株式市場の動きをとらえることを目標に、MSCI-KOKUSAI インデックス（円ヘッジあり・円ベース）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

###### ファンドの基本的性格

###### 1）商品分類

単位型投信・追加型投信	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	補足分類
単位型投信	国内	株式	インデックス型
	海外	債券 不動産投信	
追加型投信	内外	その他資産 ( ) 資産複合	特殊型

（注）当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

###### 追加型投信

一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行なわれ従来の信託財産とともに運用されるファンドをいいます。

###### 海外

目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。

###### 株式

目論見書または投資信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に株式を源泉とする旨の記載があるものをいいます。

###### インデックス型

目論見書または投資信託約款において、各種指数に連動する運用成果をめざす旨の記載があるものをいいます。

###### 2）属性区分

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ	対象インデックス
株式 一般	年1回	グローバル (除く日本)			
大型株 中小型株	年2回	日本			日経 225
債券 一般	年4回	北米	ファミリーファンド	あり (フルヘッジ)	
公債	年6回 (隔月)	欧州			
社債	年12回 (毎月)	アジア			TOPIX
その他債券 クレジット属性 ( )	日々	オセアニア			
不動産投信	その他 ( )	中南米	ファンド・オブ・ ファンズ	なし	その他 (MSCI-KOKUSAI イ ンデックス(円 ヘッジあり・円 ベース))
その他資産 (投資信託証券(株 式一般))		アフリカ			
資産複合 ( )		中近東 (中東)			
資産配分固定型 資産配分変更型		エマージング			

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

その他資産（投資信託証券（株式 一般））

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式に投資を行いません。よって、商品分類の「投資対象資産（収益の源泉）」においては、「株式」に分類されます。

年1回

目論見書または投資信託約款において、年1回決算する旨の記載があるものをいいます。

グローバル（除く日本）

目論見書または投資信託約款において、組入資産による投資収益が日本を除く世界の資産を源泉とする旨の記載があるものをいいます。

ファミリーファンド

目論見書または投資信託約款において、親投資信託（ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除きます。）を投資対象として投資するものをいいます。

為替ヘッジあり（フルヘッジ）

目論見書または投資信託約款において、為替のフルヘッジを行なう旨の記載があるものをいいます。

属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替変動リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

上記は、一般社団法人投資信託協会が定める分類方法に基づき記載しています。

上記以外の商品分類および属性区分の定義につきましては、一般社団法人投資信託協会のホームページ (<http://www.toushin.or.jp/>) をご参照ください。

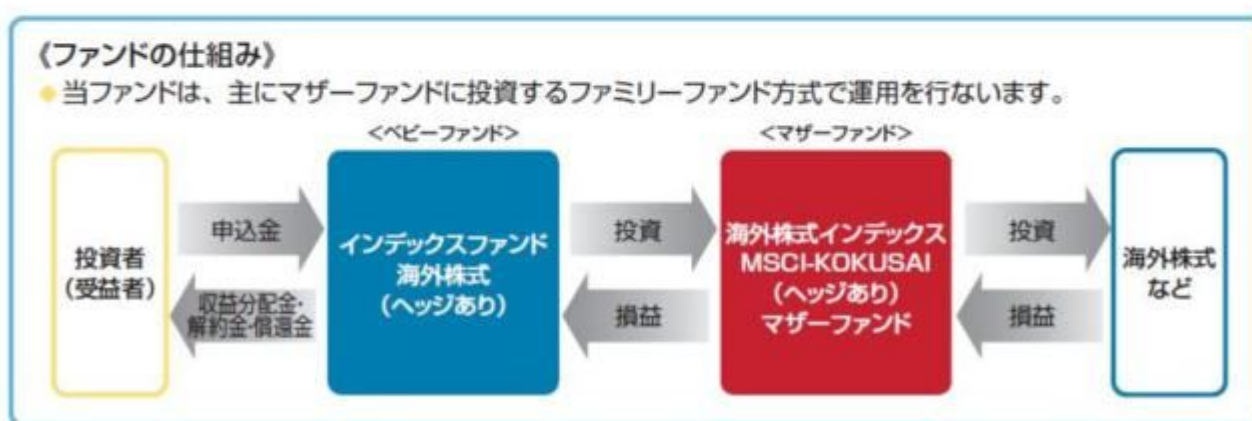
## ファンドの特色



## MSCI-KOKUSAI インデックス(円ヘッジあり・円ベース)の動きに連動する投資成果をめざします。

- 主として、「海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI(ヘッジあり)マザーファンド」への投資を通じて、海外の株式に投資を行ない、MSCI-KOKUSAI インデックス(円ヘッジあり・円ベース)の動きに連動する投資成果をめざします。
- 「海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI(ヘッジあり)マザーファンド」の組入比率は高位を保つことを原則とします。また、購入・換金動向に応じて有価証券先物取引などを活用し、組入比率を調整することがあります。
- 外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないます。

※ただし、資金動向、市況動向に急激な変化が生じたときなどやむを得ない事情が発生した場合ならびに信託財産の規模によっては上記のような運用ができない場合があります。



(主な投資制限) ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。  
・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。

(分 配 方 針) ・毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。  
ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。  
※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

### 信託金限度額

- ・1兆円を限度として信託金を追加することができます。
- ・委託会社は受託会社と合意のうえ、当該限度額を変更することができます。

### (2) 【ファンドの沿革】

平成13年10月17日

- ・ファンドの信託契約締結、当初自己設定、運用開始

平成26年7月19日

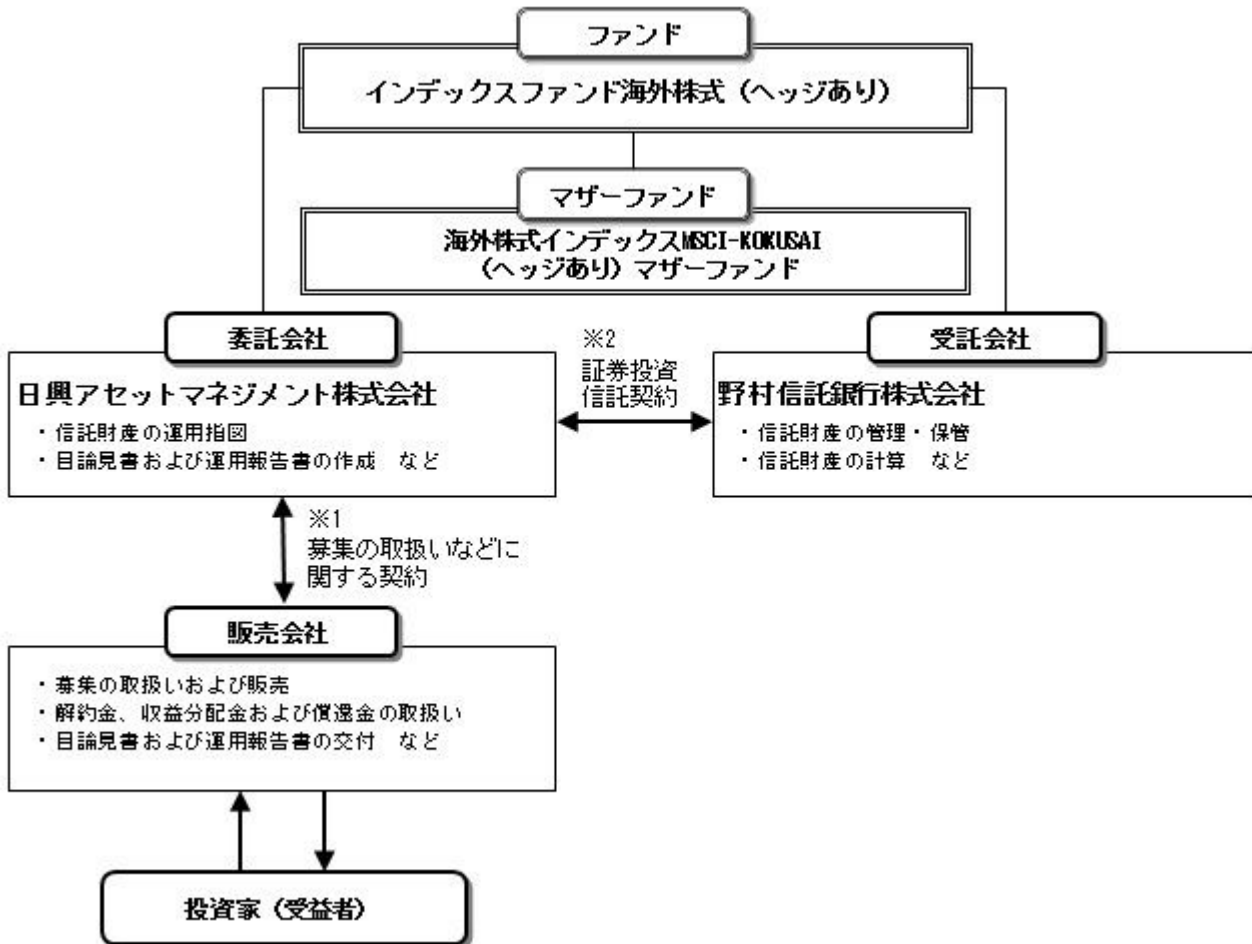
- ・ファンド名称変更

新名称：インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）

旧名称：年金積立 インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）

### (3) 【ファンドの仕組み】

ファンドの仕組み



- 1 投資信託を販売するルールを委託会社と販売会社の間で規定したものの。販売会社が行なう募集の取扱い、収益分配金・償還金の支払い、解約請求の受付の業務範囲の取決めの内容などが含まれています。
- 2 投資信託を運営するルールを委託会社と受託会社の間で規定したものの。運用の基本方針、投資対象、投資制限、信託報酬、受益者の権利、募集方法の取決めの内容などが含まれています。

委託会社の概況（平成27年10月末現在）

- 1) 資本金  
17,363百万円
- 2) 沿革  
昭和34年：日興証券投資信託委託株式会社として設立  
平成11年：日興国際投資顧問株式会社と合併し「日興アセットマネジメント株式会社」に社名変更
- 3) 大株主の状況

名称	住所	所有株数	所有比率
三井住友信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号	179,869,100株	91.29%
DBS Bank Ltd.	6 Shenton Way, #46-00, DBS Building Tower One, Singapore 068809	14,283,400株	7.24%

## 2【投資方針】

### (1)【投資方針】

- ・主として、「海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI（ヘッジあり）マザーファンド」受益証券に投資を行ない、MSCI-KOKUSAI インデックス（円ヘッジあり・円ベース）の動きに連動する投資成果をめざします。
- ・マザーファンド受益証券の組入比率は高位を保つことを原則とします。また、設定・解約動向に応じて有価証券先物取引などを活用し、組入比率を調整することがあります。

- ・ただし、資金動向、市況動向に急激な変化が生じたときなどやむを得ない事情が発生した場合ならびに信託財産の規模によっては上記のような運用ができない場合があります。

## （２）【投資対象】

< インデックスファンド海外株式（ヘッジあり） >

「海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI（ヘッジあり）マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。

投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

- 1) 有価証券
- 2) デリバティブ取引に係る権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、約款第20条、第21条および第22条に定めるものに限りません。）
- 3) 金銭債権
- 4) 約束手形
- 5) 為替手形

主として「海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI（ヘッジあり）マザーファンド」受益証券ならびに次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することができます。

- 1) 株券または新株引受権証券
- 2) 国債証券
- 3) 地方債証券
- 4) 特別の法律により法人の発行する債券
- 5) 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）
- 6) 特定社債券（金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。）
- 7) コマーシャル・ペーパー
- 8) 新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）および新株予約権証券
- 9) 外国または外国の者の発行する証券または証書で、1)～8)の証券または証書の性質を有するもの
- 10) 投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいい、マザーファンドの受益証券を除きます。）
- 11) 投資証券または外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。以下同じ。）で12)に定めるもの以外のもの
- 12) 投資法人債券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。以下同じ。）または外国投資証券で投資法人債券に類する証券
- 13) 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
- 14) オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券に係るものに限りません。）
- 15) 預託証書（金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。）
- 16) 外国法人が発行する譲渡性預金証書
- 17) 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限りません。）
- 18) 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの
- 19) 外国の者に対する権利で18)の有価証券の性質を有するもの  
次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することができます。
  - 1) 預金
  - 2) 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
  - 3) コール・ローン
  - 4) 手形割引市場において売買される手形
  - 5) 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの



6) 外国の者に対する権利で5)の権利の性質を有するもの  
次の取引ができます。

- 1) 信用取引
- 2) 先物取引等
- 3) スワップ取引
- 4) 金利先渡取引
- 5) 為替先渡取引
- 6) 有価証券の貸付
- 7) 公社債の空売
- 8) 公社債の借入
- 9) 外国為替予約取引
- 10) 資金の借入

< 海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI（ヘッジあり）マザーファンド >

日本を除く世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。

投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

- 1) 有価証券
- 2) デリバティブ取引に係る権利（金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい、約款第14条、第15条および第16条に定めるものに限ります。）
- 3) 金銭債権
- 4) 約束手形
- 5) 為替手形

主として次の有価証券（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。）に投資することができます。ただし、私募により発行された有価証券（短期社債等（社債、株式等の振替に関する法律第66条第1号に規定する短期社債、同法第117条に規定する相互会社の社債、同法第118条に規定する特定社債および同法第120条に規定する特別法人債をいいます。）を除きます。）には投資しません。

- 1) 外国または外国の者の発行する外国通貨表示の株券または新株引受権証書
- 2) 国債証券
- 3) 地方債証券
- 4) 特別の法律により法人の発行する債券
- 5) 社債券（新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券（以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。）の新株引受権証券を除きます。）
- 6) 特定社債券（金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。）
- 7) コマーシャル・ペーパー
- 8) 外国または外国の者の発行する外国通貨表示の新株引受権証券（分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。）および新株予約権証券
- 9) 外国または外国の者の発行する証券で、2)～7)の証券の性質を有するもの
- 10) 投資信託または外国投資信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。）
- 11) 投資証券または外国投資証券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。以下同じ。）で12)に定めるもの以外のもの
- 12) 投資法人債券（金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。以下同じ。）または外国投資証券で投資法人債券に類する証券
- 13) 外国貸付債権信託受益証券（金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。）
- 14) オプションを表示する証券または証書（金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券に係るものに限ります。）
- 15) 預託証書（金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。）
- 16) 外国法人が発行する譲渡性預金証書
- 17) 指定金銭信託の受益証券（金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に限ります。）
- 18) 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第1項第14号で定める受益証券発行信託の受益証券に表示されるべきもの
- 19) 外国の者に対する権利で18)の有価証券の性質を有するもの

次に掲げる金融商品（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することができます。

- 1) 預金
  - 2) 指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
  - 3) コール・ローン
  - 4) 手形割引市場において売買される手形
  - 5) 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
  - 6) 外国の者に対する権利で5)の権利の性質を有するもの
- 次の取引ができます。

- 1) 信用取引
- 2) 先物取引等
- 3) スワップ取引
- 4) 金利先渡取引
- 5) 為替先渡取引
- 6) 有価証券の貸付
- 7) 公社債の空売
- 8) 公社債の借入
- 9) 外国為替予約取引

#### 投資対象とするマザーファンドの概要

< 海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI（ヘッジあり）マザーファンド >

運用の基本方針	
基本方針	世界の主要国の株式市場の動きをとらえることを目標に、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ヘッジあり・円ベース） <sup>*</sup> の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
主な投資対象	日本を除く世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として日本を除く世界各国の株式（DR（預託証券）およびカントリーファンドなどを含みます。）に投資し、MSCI-KOKUSAIインデックス（円ヘッジあり・円ベース）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。</li> <li>・運用の効率化をはかるため、株価指数先物取引や外国為替予約取引などを活用することがあります。このため、株式の組入総額と株価指数先物取引などの買建玉の時価総額の合計額が信託財産の純資産総額を超えること、および外国為替予約取引などの売建玉の時価総額の合計額が外貨建資産の組入総額を超えることがあります。</li> <li>・外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないます。</li> <li>・ただし、資金動向、市況動向の急激な変化が生じたときなどならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。</li> </ul>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>・投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> <li>・デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則の定めるところに従い、合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えないものとします。</li> </ul>
収益分配	収益分配は行ないません。
ファンドに係る費用	
信託報酬	ありません。
申込手数料	ありません。
信託財産留保額	解約時の基準価額に対し0.3%（1口当たり）

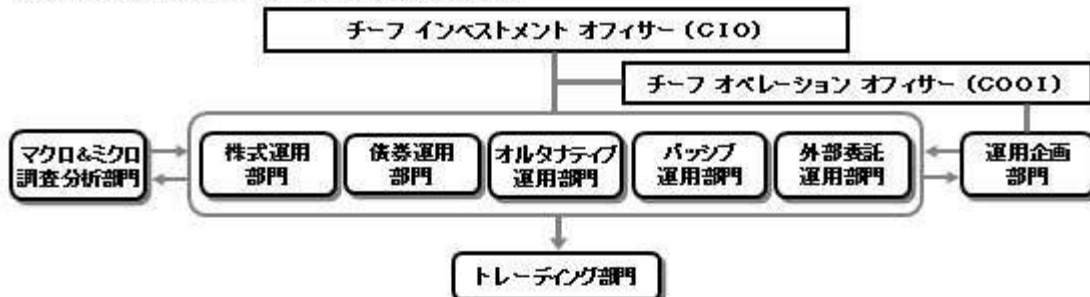
その他の費用など	組入有価証券の売買時の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産に関する租税など。 上記費用に付随する消費税等相当額を含みます。
<b>その他</b>	
委託会社	日興アセットマネジメント株式会社
受託会社	野村信託銀行株式会社
信託期間	無期限(平成12年5月17日設定)
決算日	毎年10月26日(休業日の場合は翌営業日)

\* MSCI-KOKUSAI インデックスは、MSCI Inc. が発表している、日本を除く世界の主要国の株式市場の合成パフォーマンスを表す指数です。(円ヘッジあり・円ベース)とは、現地通貨ベースの指数を対円でヘッジし、円換算したものです。

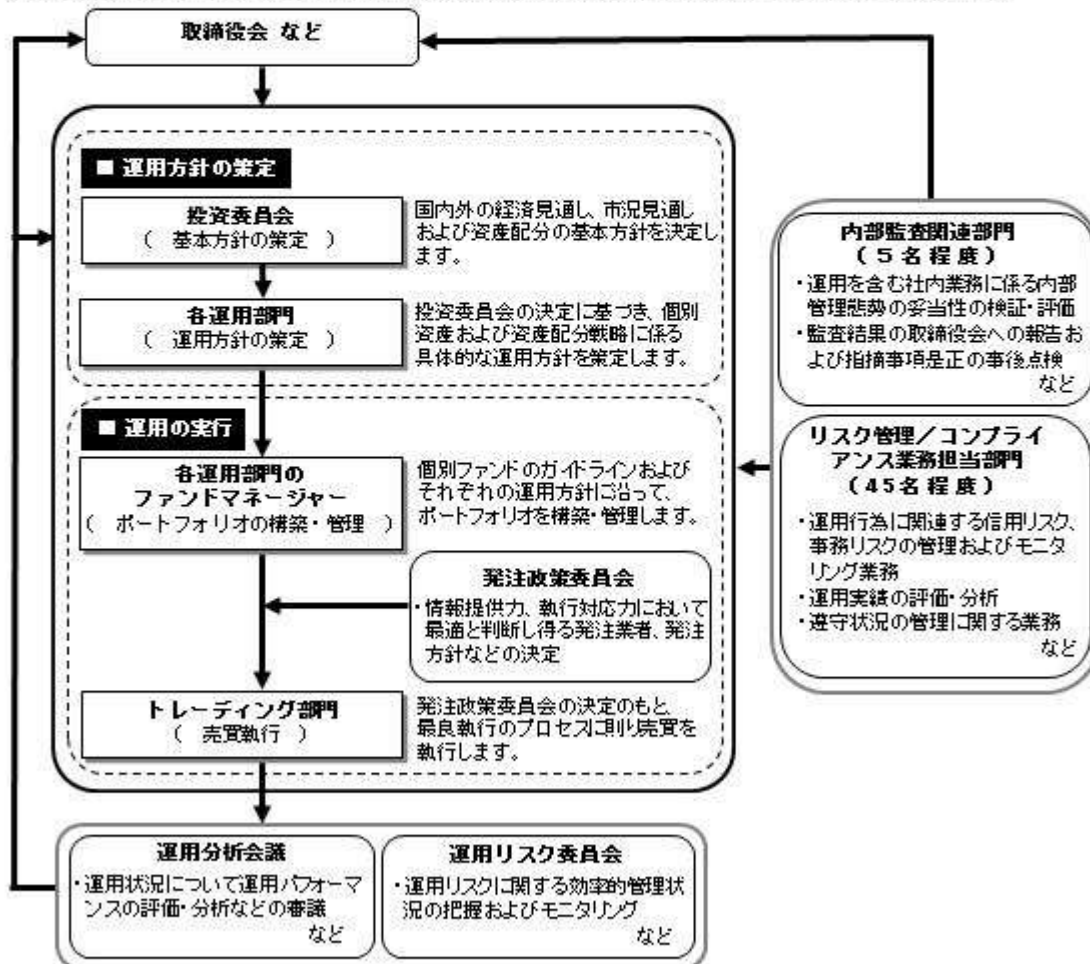
同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

### (3) 【運用体制】

## ◆委託会社における運用体制は以下の通りです。



## ◆委託会社の運用体制における内部管理および意思決定を監督する組織などは以下の通りです。



## 委託会社によるファンドの関係法人（販売会社を除く）に対する管理体制

「受託会社」に対しては、日々の純資産照会、月次の勘定残高照会などを行っております。また、独立した監査法人が所定の手続きで受託業務について監査を行っており、内部統制が有効に機能している旨の監査報告書を定期的に受け取っております。

上記体制は平成27年10月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

## (4) 【分配方針】

## 収益分配方針

毎決算時に、原則として次の通り収益分配を行なう方針です。

## 1) 分配対象額の範囲

経費控除後の利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）などの全額とします。

## 2) 分配対象額についての分配方針

分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

## 3) 留保益の運用方針

収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、約款に定める運用の基本方針に基づき運用を行いません。

## 収益分配金の支払い

原則として、収益分配金は無手数料で自動的に再投資されます。

## （５）【投資制限】

約款に定める投資制限

<インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）>

- 1) 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への実質投資割合には、制限を設けません。
- 2) 投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、金融商品取引所が開設する市場に上場（金融商品取引所が開設する市場に準ずる市場等において取引されている場合を含みます。）されている株式等の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。
- 3) 投資信託証券（マザーファンドの受益証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の総額の5%以下とします。
- 4) 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
- 5) 信託財産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。信用取引の指図は、当該売付けにかかる建玉の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- 6) わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。）、有価証券指数等先物取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。）および有価証券オプション取引（金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。）ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行なうことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めるものとします。
- 7) わが国の金融商品取引所における通貨にかかる先物取引ならびに外国の金融商品取引所における通貨にかかる先物取引およびオプション取引を行なうことの指図をすることができます。
- 8) わが国の金融商品取引所における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行なうことの指図をすることができます。
- 9) 信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、異なった通貨、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引（以下「スワップ取引」といいます。）を行なうことの指図をすることができます。スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則として当ファンドの信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- 10) 信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、金利先渡取引および為替先渡取引を行なうことの指図をすることができます。金利先渡取引および為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として、当ファンドの信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- 11) 信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の範囲内で貸付の指図をすることができます。
  - イ) 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額の50%を超えないものとします。
  - ロ) 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額の50%を超えないものとします。
- 12) 信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産の計算においてする信託財産に属さない公社債を売り付けることの指図をすることができます。当該売付けの指図は、当該売付けにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- 13) 信託財産の効率的な運用に資するため、公社債の借入れの指図をすることができます。公社債の借入れの指図は、当該借入れにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- 14) 信託財産の効率的な運用に資するため、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。外国為替の売買の予約取引の指図は、信託財産にかかる為替の買予約の合計額と売予約の合計額との差額につき円換算した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。ただし、信託財産に属する外貨建資産（マザーファンドの信託財産に属する外貨建資産のうち信託財産に属するとみなした額を含みます。）の為替変動リスクを回避するためにする当該予約取引の指図については、この限りではありません。

- 15) 信託財産の効率的な運用ならびに運用の安定性に資するため、解約に伴う支払資金の手当て(解約に伴う支払資金の手当てのために借り入れた資金の返済を含みます。)を目的として、および再投資に係る収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ(コール市場を通じる場合を含みます。)の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行なわないものとします。資金借入額および借入期間は、次に掲げる要件を満たす範囲内とします。
- イ) 解約に伴う支払資金の手当てにあたっては、解約金の支払資金の手当てのために行なった有価証券等の売却または解約等ならびに有価証券等の償還による受取りの確定している資金の額の範囲内
- ロ) 再投資に係る収益分配金の支払資金の手当てにあたっては、収益分配金の再投資額の範囲内
- ハ) 借入指図を行なう日における信託財産の純資産総額の10%以内
- ニ) 解約に伴う支払資金の手当てのための借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の売却代金の受渡日までの間または受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の解約代金入金日までの間もしくは受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とします。
- ホ) 再投資に係る収益分配金の支払資金の手当てのための借入期間は、信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとします。
- 16) デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則の定めるところに従い、合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えないものとします。
- < 海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI(ヘッジあり)マザーファンド >
- 1) 株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には、制限を設けません。
- 2) 投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、金融商品取引所が開設する市場に上場(金融商品取引所が開設する市場に準ずる市場等において取引されている場合を含みます。)されている株式等の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。
- 3) 投資信託証券への投資は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
- 4) 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
- 5) 信託財産の効率的な運用に資するため、信用取引により株券を売り付けることの指図をすることができます。信用取引の指図は、当該売付けにかかる建玉の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- 6) わが国の金融商品取引所における有価証券先物取引(金融商品取引法第28条第8項第3号イに掲げるものをいいます。)、有価証券指数等先物取引(金融商品取引法第28条第8項第3号ロに掲げるものをいいます。)および有価証券オプション取引(金融商品取引法第28条第8項第3号ハに掲げるものをいいます。)ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行なうことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めるものとします。
- 7) わが国の金融商品取引所における通貨にかかる先物取引ならびに外国の金融商品取引所における通貨にかかる先物取引およびオプション取引を行なうことの指図をすることができます。
- 8) わが国の金融商品取引所における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国の金融商品取引所におけるこれらの取引と類似の取引を行なうことの指図をすることができます。
- 9) 信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、異なった通貨、異なった受取金利または異なった受取金利とその元本を一定の条件のもとに交換する取引(以下「スワップ取引」といいます。)を行なうことの指図をすることができます。スワップ取引の指図にあたっては、当該取引の契約期限が、原則としてマザーファンドの信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- 10) 信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、金利先渡取引および為替先渡取引を行なうことの指図をすることができます。金利先渡取引および為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則としてマザーファンドの信託期間を超えないものとします。ただし、当該取引が当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- 11) 信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債を次の範囲内で貸付の指図をすることができます。
- イ) 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額の50%を超えないものとします。
- ロ) 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公

社債の額面金額の合計額の50%を超えないものとします。

- 12) 信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産の計算においてする信託財産に属さない公社債を売り付けることの指図をすることができます。当該売付けの指図は、当該売付けにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- 13) 信託財産の効率的な運用に資するため、公社債の借入れの指図をすることができます。公社債の借入れの指図は、当該借入れにかかる公社債の時価総額が信託財産の純資産総額の範囲内とします。
- 14) 信託財産の効率的な運用に資するため、外国為替の売買の予約取引の指図をすることができます。外国為替の売買の予約取引の指図は、信託財産にかかる為替の買予約の合計額と売予約の合計額との差額につき円換算した額が、信託財産の純資産総額を超えないものとします。ただし、信託財産に属する外貨建資産の為替変動リスクを回避するためにする当該予約取引の指図については、この限りではありません。
- 15) デリバティブ取引等について、一般社団法人投資信託協会規則の定めるところに従い、合理的な方法により算出した額が信託財産の純資産総額を超えないものとします。

法令による投資制限

同一法人の発行する株式（投資信託及び投資法人に関する法律）

同一法人の発行する株式について、委託会社が運用の指図を行なう投資信託全体で、当該株式の議決権の過半数を保有することとなる取引は行ないません。

### 3【投資リスク】

#### (1) ファンドのリスク

当ファンドの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。お申込みの際は、当ファンドのリスクを十分に認識・検討し、慎重に投資のご判断を行なっていただく必要があります。

- ・ 投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様へ帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
- ・ 当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

当ファンドの主なリスクは以下の通りです。

#### 価格変動リスク

一般に株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。

#### 流動性リスク

市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

#### 信用リスク

- ・ 一般に投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、金融商品取引所が定める一定の基準に該当した場合、上場が廃止される可能性があり、廃止される恐れや廃止となる場合も発行体の株式などの価格は下がり、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあります。
- ・ ファンドの資金をコール・ローン、譲渡性預金証書などの短期金融資産で運用することがありますが、買付け相手先の債務不履行により損失が発生することがあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

#### 為替変動リスク

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行なうにあたっては、円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低い場合、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。為替および金利の動向によっては、為替ヘッジに伴うヘッジコストが予想以上に発生する場合があります。

<MSCI-KOKUSAI インデックス(円ヘッジあり・円ベース)と基準価額の主なカイ離要因>

当ファンドは、基準価額の変動率をMSCI-KOKUSAI インデックス(円ヘッジあり・円ベース)の変動率に一致させることをめざしますが、次のような要因があるため、同指数と一致した推移をすることを約束できるものではありません。

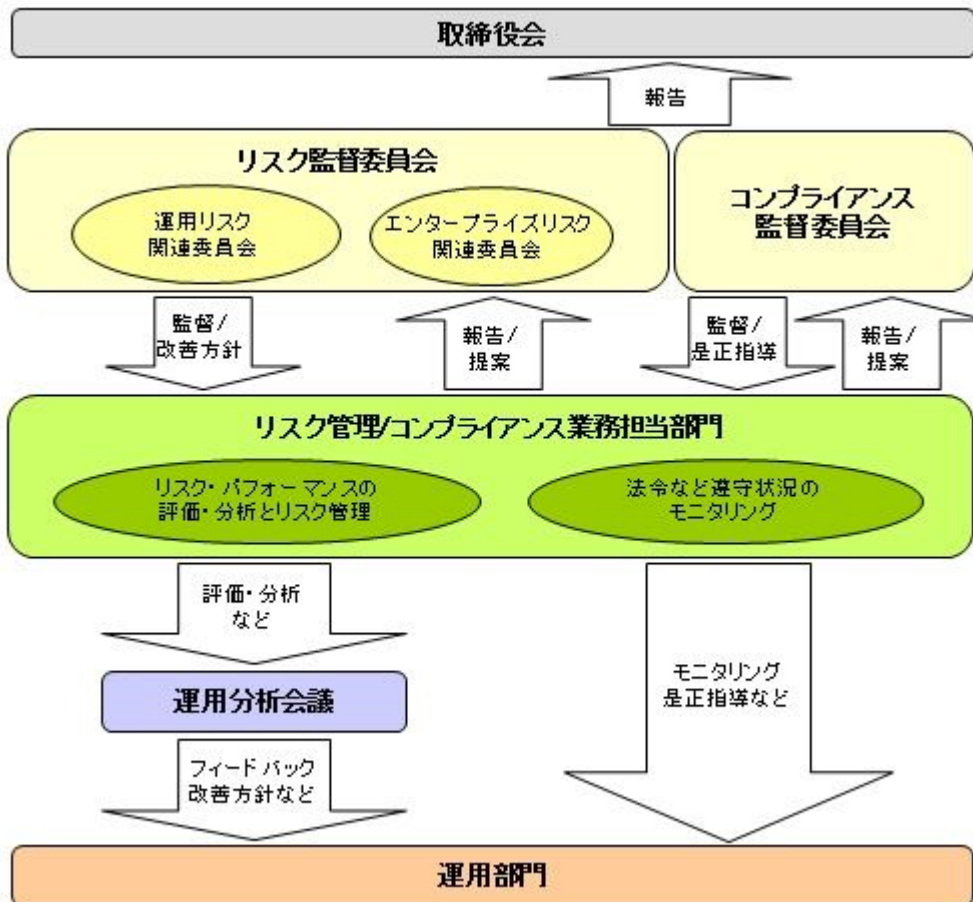
- ・MSCI-KOKUSAI インデックス(円ヘッジあり・円ベース)の採用銘柄の変更や資本異動などによってポートフォリオの調整が行なわれる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること、また、信託報酬、売買委託手数料、監査費用などの費用をファンドが負担すること。
- ・組入銘柄の配当金や有価証券の貸付による品賃料が発生すること。
- ・先物取引等のデリバティブ取引を利用した場合、当該取引の値動きとMSCI-KOKUSAI インデックス(円ヘッジあり・円ベース)の採用銘柄の一部または全部の値動きが一致しないこと。

<その他の留意事項>

- ・システムリスク・市場リスクなどに関する事項  
証券市場および外国為替市場は、世界的な経済事情の急変またはその国における天災地変、政変、経済事情の変化、政策の変更もしくはコンピューター・ネットワーク関係の不慮の出来事などの諸事情により有価証券取引や為替取引などが一時的に停止されることがあります。これにより、ファンドの投資方針に従った運用ができない場合があります。上記の状況が発生した場合や、その他の事由により基準価額の算出が困難となる状況が発生した場合などには、委託会社の判断により一時的に取得・換金の取り扱いを停止することもあります。
- ・投資対象とする投資信託証券に関する事項  
ファンドが投資対象とする投資信託証券(マザーファンドを含みます。)と同じ投資信託証券に投資する他のファンドにおいて、解約・償還・設定などに伴う資金流出入などがあり、その結果、当該投資信託証券において有価証券の売買などが生じた場合には、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。
- ・解約によるファンドの資金流出に伴う基準価額変動に関する事項  
一度に大量の解約があった場合に、解約資金の手当てをするため保有している有価証券を一度に大量に売却することがあります。その際は評価価格と実際の取引価格に差が生じるなどして、ファンドの基準価額が大きく変動する可能性があります。
- ・基準価額の妥当性に疑義が生じた場合の取得・換金の停止に関する事項  
ファンドの基準価額の算出に用いた評価価格と実際の取引価格に差が生じるなど、基準価額の妥当性に疑義が生じる場合は、委託会社の判断により、一時的に取得・換金の取り扱いを停止する場合があります。
- ・運用制限や規制上の制限に関する事項  
関係する法令規制上、または社内方針などにより取引が制限されることがあります。例えば、委託会社またはその関連会社が特定の銘柄の未公開情報を受領している場合には、当該銘柄の売買が制限されることがあります。また、委託会社またはその関連会社が行なう投資または他の運用業務に関連して、取引が制限されることもあります。したがって、これらの制限により当ファンドの運用実績に影響を及ぼす可能性やインデックスと基準価額がカイ離する可能性があります。
- ・法令・税制・会計方針などの変更に関する事項  
ファンドに適用される法令・税制・会計方針などは、今後変更される場合があります。

(2) リスク管理体制





### 全社的なリスク管理

当社では運用部門、営業部門と独立した組織であるリスク管理/コンプライアンス業務担当部門を設置し、全社的なリスク管理活動のモニタリング、指導の一元化を図っております。当社グループの法令などの遵守状況についてはコンプライアンス部門が事務局を務めるコンプライアンス監督委員会、リスク管理状況についてはリスク管理部門が事務局を務めるリスク監督委員会を通して経営陣に報告され、更に年一度以上取締役会に対して全体的な活動状況を報告しております。両委員会およびそれに関連する部門別委員会においては、法令遵守状況や各種リスク（運用リスク、事務リスク、システムリスクなど）に関するモニタリングとその報告に加えて、重要事故への対応と各種リスク対応、事故防止のための施策やその管理手法の構築などの支援に努めております。

### 運用状況の評価・分析および運用リスク管理

ファンド財産について運用状況の評価・分析および運用リスクの管理状況をモニタリングします。運用パフォーマンスおよび運用リスクに係る評価と分析の結果については運用分析会議に報告し、運用リスクの管理状況についてはリスク監督委員会あるいはその部門別委員会へ報告され、問題点の原因の究明や改善策の策定が図られます。加えて外部委託運用部門は、外部委託ファンドの運用管理を行ない、投資方針に沿った運用が行なわれているかなどのモニタリングを行なっています。

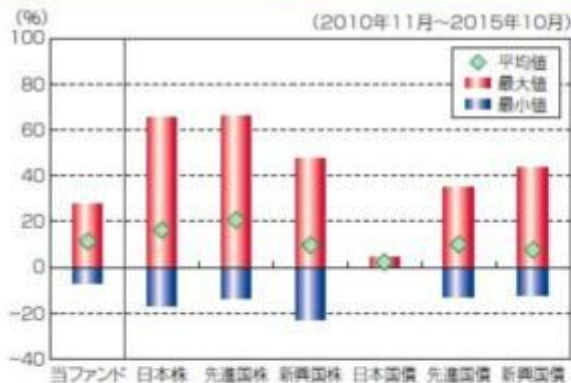
### 法令など遵守状況のモニタリング

運用における法令・諸規則、信託約款などの遵守状況については、コンプライアンス業務担当部門が管理を行ないます。問題点についてはコンプライアンス関連の委員会に報告され、必要に応じ運用部門に対し是正指導が行なわれるなど、適切に管理・監督を行ないます。

上記体制は平成27年10月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

## (参考情報)

## 当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較



## (当ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率および最小騰落率(%))

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	11.3%	16.2%	20.6%	9.6%	2.3%	10.0%	7.6%
最大値	27.4%	65.0%	65.7%	47.4%	4.5%	34.9%	43.7%
最小値	-6.8%	-17.0%	-13.6%	-22.8%	0.4%	-12.7%	-12.4%

※上記は当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※上記は2010年11月から2015年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大・最小・平均を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。当ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したもとして計算した理論上のものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

## &lt;各資産クラスの指数&gt;

日本株……東証株価指数(TOPIX、配当込)

先進国株……MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込、円ベース)

新興国株……MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込、円ベース)

日本国債……NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス国債

先進国債……シティ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債……JPモルガンGBI-EMグローバルディバースファイド(円ヘッジなし、円ベース)

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について

## 東証株価指数(TOPIX、配当込)

当指数は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

## MSCI-KOKUSAIインデックス(配当込、円ベース)

当指数は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

## MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込、円ベース)

当指数は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

## NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス国債

当指数は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、当指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

## 当ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



※基準価額は運用管理費用(信託報酬)控除後の1万口当たりの値です。

※分配金再投資基準価額は、2010年11月末の基準価額を起点として指数化しています。

※当ファンドの分配金再投資基準価額および年間騰落率(各月末における直近1年間の騰落率)は、分配金(税引前)を再投資したもとして計算した理論上のものであり、実際の基準価額および実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

### シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

当指数は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLC に帰属します。

### JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ヘッジなし、円ベース）

当指数は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLC に帰属します。

## 4【手数料等及び税金】

### （1）【申込手数料】

販売会社が定めるものとします。申込手数料率につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

- ・販売会社における申込手数料率は2.7%（税抜2.5%）が上限となっております。
  - ・申込手数料の額（1口当たり）は、取得申込受付日の翌営業日の基準価額に申込手数料率を乗じて得た額とします。
  - ・収益分配金の再投資により取得する口数については、申込手数料はかかりません。
- 申込手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。

### （2）【換金（解約）手数料】

換金手数料

ありません。

信託財産留保額

解約請求受付日の翌営業日の基準価額に0.3%の率を乗じて得た額（1口当たり）が差し引かれます。

「信託財産留保額」とは、投資信託を解約される受益者の解約代金から差し引いて、信託財産に繰り入れる金額のことでです。

### （3）【信託報酬等】

信託報酬

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に対し年0.9072%（税抜0.84%）の率を乗じて得た額とします。

信託報酬の配分

信託報酬の配分（年率）は、以下の通りとします。

信託報酬 = 運用期間中の基準価額 × 信託報酬率			
合計	委託会社	販売会社	受託会社
0.84%	0.29%	0.48%	0.07%

委託会社	委託した資金の運用の対価
販売会社	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
受託会社	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価

表中の率は税抜です。別途消費税がかかります。

支払時期

信託報酬（信託報酬に係る消費税等相当額を含みます。）は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日（当該

終了日が休業日の場合はその翌営業日とします。)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払います。

#### (4) 【その他の手数料等】

信託財産に関する以下の費用およびそれに付随する消費税等相当額は、受益者の負担とし、信託財産から支払います。

組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料および先物・オプション取引などに要する費用。

信託財産の財務諸表の監査に要する費用（日々、計上されます。）。

信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、外貨建資産の保管などに要する費用、解約に伴う支払資金の手当てなどを目的とした借入金の利息および受託会社の立て替えた立替金の利息。

<投資対象とするマザーファンドに係る費用>

- ・組入る有価証券の売買時の売買委託手数料
- ・信託事務の処理に要する諸費用
- ・信託財産に関する租税 など

監査費用は、監査法人などに支払うファンドの監査に係る費用です。

\* 監査費用、売買委託手数料などは、保有期間や運用の状況などに応じて異なり、あらかじめ見積もることができないため、表示することができません。

投資家の皆様にご負担いただく手数料などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

#### (5) 【課税上の取扱い】

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。

確定拠出年金の場合

確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会の場合、所得税および地方税はかかりません。

なお、確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されません。

確定拠出年金でない場合

個人受益者の場合

##### 1) 収益分配金に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については配当所得として、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収（原則として、確定申告は不要です。）が行なわれます。

なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）のいずれかを選択することもできます。

##### 2) 解約金および償還金に対する課税

解約時および償還時の差益（譲渡益）\*については譲渡所得として、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による申告分離課税の対象となり、確定申告が必要となります。なお、源泉徴収ありの特定口座（源泉徴収選択口座）を選択している場合は、20.315%（所得税15.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収（原則として、確定申告は不要です。）が行なわれます。

\* 解約価額および償還価額から取得費用（申込手数料および当該手数料に係る消費税等相当額を含みます。）を控除した利益

確定申告等により、解約時および償還時の差損（譲渡損失）については、上場株式等の譲渡益、上場株式等の配当等および特定公社債等の利子所得（申告分離課税を選択したものに限りま。）と損益通算が可能です。また、解約時および償還時の差益（譲渡益）、普通分配金および特定公社債等の利子所得（申告分離課税を選択したものに限りま。）については、上場株式等の譲渡損失と損益通算

が可能です。

少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」をご利用の場合、毎年、年間120万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。また、平成28年4月1日より、未成年者口座内の少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置（ジュニアNISA）が開始され、20歳未満の居住者などを対象に、年間80万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となる予定です。なお、確定拠出年金制度を通じて公募株式投資信託などを購入する場合は、NISAをご利用になれません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

#### 法人受益者の場合

##### 1) 収益分配金、解約金、償還金に対する課税

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに解約時および償還時の個別元本超過額については配当所得として、15.315%（所得税のみ）の税率による源泉徴収が行なわれます。源泉徴収された税金は、所有期間に応じて法人税から控除される場合があります。

##### 2) 益金不算入制度の適用

益金不算入制度は適用されません。

買取請求による換金の際の課税については、販売会社にお問い合わせください。

#### 個別元本

##### 1) 各受益者の買付時の基準価額（申込手数料および当該手数料に係る消費税等相当額は含まれません。）が個別元本になります。

##### 2) 受益者が同一ファンドを複数回お申込みの場合、1口当たりの個別元本は、申込口数で加重平均した値となります。ただし、個別元本は、複数支店で同一ファンドをお申込みの場合などにより把握方法が異なる場合がありますので、販売会社にお問い合わせください。

#### 普通分配金と元本払戻金(特別分配金)

##### 1) 収益分配金には課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

##### 2) 受益者が収益分配金を受け取る際

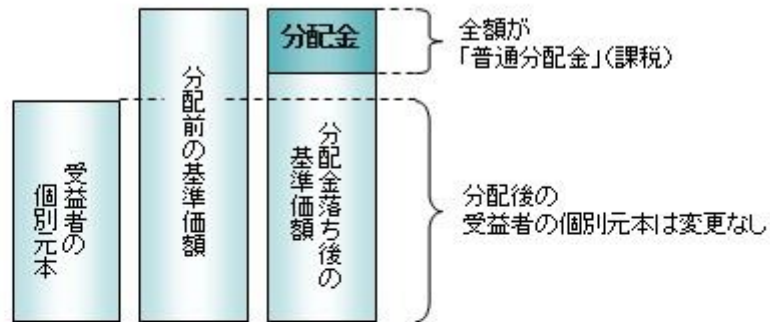
イ) 収益分配金落ち後の基準価額が、受益者の1口当たりの個別元本と同額かまたは上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。

ロ) 収益分配金落ち後の基準価額が、受益者の1口当たりの個別元本を下回っている場合には、収益分配金の範囲内でその下回っている部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、収益分配金から元本払戻金(特別分配金)を控除した金額が普通分配金となります。

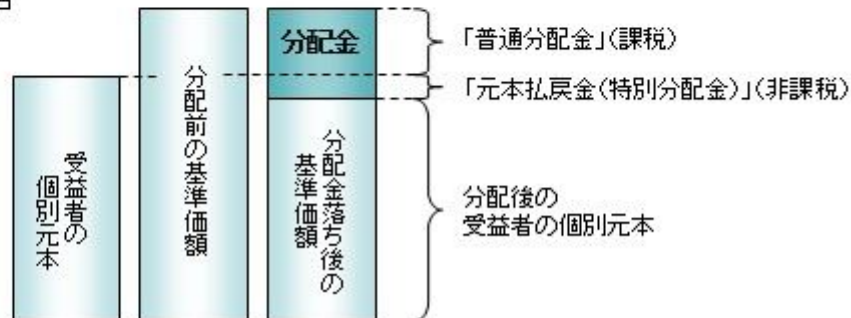
ハ) 収益分配金発生時に、その個別元本から元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の受益者の個別元本となります。

## &lt;分配金に関するイメージ図&gt;

イ) の場合



ロ)、ハ) の場合



上記は平成28年 1月19日現在のものですので、税法または確定拠出年金法が改正された場合などには、税率などの課税上の取扱いが変更になる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家などにご確認されることをお勧めします。

## 5【運用状況】

## 【インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）】

以下の運用状況は2015年10月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## (1)【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
親投資信託受益証券	日本	504,037,755	100.00
コール・ローン等、その他資産(負債控除後)		5,012	0.00
合計(純資産総額)		504,042,767	100.00

## (2)【投資資産】

## 【投資有価証券の主要銘柄】

## イ. 評価額上位銘柄明細

国・地域	種類	銘柄名	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
日本	親投資信託受益証券	海外株式インデックスMSCI-KOKUSAI(ヘッジあり)マザーファンド	396,349,576	1.2675	502,380,791	1.2717	504,037,755	100.00

## ロ.種類別の投資比率

種類	投資比率(%)
親投資信託受益証券	100.00
合 計	100.00

## 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

## 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。

## (3) 【運用実績】

## 【純資産の推移】

期別	純資産総額(百万円)		1口当たり純資産額(円)	
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き
第5計算期間末 (2006年10月26日)	140	141	1.1610	1.1620
第6計算期間末 (2007年10月26日)	190	191	1.2443	1.2453
第7計算期間末 (2008年10月27日)	140	140	0.7090	0.7100
第8計算期間末 (2009年10月26日)	224	224	0.9116	0.9126
第9計算期間末 (2010年10月26日)	271	271	0.9950	0.9960
第10計算期間末 (2011年10月26日)	280	280	0.9719	0.9729
第11計算期間末 (2012年10月26日)	338	338	1.0994	1.1004
第12計算期間末 (2013年10月28日)	416	417	1.3558	1.3568
第13計算期間末 (2014年10月27日)	463	464	1.4702	1.4712
第14計算期間末 (2015年10月26日)	501	501	1.5697	1.5707
2014年10月末日	471		1.4903	
11月末日	488		1.5550	
12月末日	492		1.5554	
2015年 1月末日	609		1.5359	
2月末日	652		1.6082	
3月末日	658		1.6084	
4月末日	589		1.6167	
5月末日	593		1.6330	
6月末日	574		1.5729	
7月末日	514		1.6118	
8月末日	480		1.5159	
9月末日	454		1.4302	

10月末日	504	1.5747
-------	-----	--------

## 【分配の推移】

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第5期	2005年10月27日～2006年10月26日	0.0010
第6期	2006年10月27日～2007年10月26日	0.0010
第7期	2007年10月27日～2008年10月27日	0.0010
第8期	2008年10月28日～2009年10月26日	0.0010
第9期	2009年10月27日～2010年10月26日	0.0010
第10期	2010年10月27日～2011年10月26日	0.0010
第11期	2011年10月27日～2012年10月26日	0.0010
第12期	2012年10月27日～2013年10月28日	0.0010
第13期	2013年10月29日～2014年10月27日	0.0010
第14期	2014年10月28日～2015年10月26日	0.0010

## 【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第5期	2005年10月27日～2006年10月26日	14.02
第6期	2006年10月27日～2007年10月26日	7.26
第7期	2007年10月27日～2008年10月27日	42.94
第8期	2008年10月28日～2009年10月26日	28.72
第9期	2009年10月27日～2010年10月26日	9.26
第10期	2010年10月27日～2011年10月26日	2.22
第11期	2011年10月27日～2012年10月26日	13.22
第12期	2012年10月27日～2013年10月28日	23.41
第13期	2013年10月29日～2014年10月27日	8.51
第14期	2014年10月28日～2015年10月26日	6.84

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

## (4) 【設定及び解約の実績】

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第5期	2005年10月27日～2006年10月26日	81,144,176	17,483,068
第6期	2006年10月27日～2007年10月26日	38,323,800	6,246,501
第7期	2007年10月27日～2008年10月27日	60,947,565	15,930,604
第8期	2008年10月28日～2009年10月26日	68,006,811	20,039,143



第9期	2009年10月27日～2010年10月26日	38,588,429	12,250,300
第10期	2010年10月27日～2011年10月26日	45,651,304	30,052,352
第11期	2011年10月27日～2012年10月26日	43,168,328	24,040,064
第12期	2012年10月27日～2013年10月28日	44,444,534	44,571,843
第13期	2013年10月29日～2014年10月27日	45,792,893	37,661,930
第14期	2014年10月28日～2015年10月26日	137,931,852	134,029,241

（参考）

海外株式インデックスMSCI - KOKUSAI（ヘッジあり）マザーファンド

以下の運用状況は2015年10月30日現在です。

- ・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	アメリカ	1,465,309,163	56.62
	カナダ	88,826,344	3.43
	ドイツ	91,183,168	3.52
	イタリア	23,284,385	0.90
	フランス	91,305,404	3.53
	オランダ	36,420,490	1.41
	スペイン	35,431,920	1.37
	ベルギー	14,666,516	0.57
	ルクセンブルク	1,356,239	0.05
	フィンランド	8,844,022	0.34
	アイルランド	43,651,906	1.69
	ポルトガル	972,158	0.04
	イギリス	188,848,946	7.30
	スイス	103,869,776	4.01
	スウェーデン	27,427,958	1.06
	ノルウェー	7,003,740	0.27
	デンマーク	17,187,472	0.66
	ケイマン	5,285,701	0.20
	オーストラリア	59,378,997	2.29
	バミューダ	1,931,384	0.07
香港	24,315,774	0.94	
シンガポール	14,340,434	0.55	
イスラエル	6,060,783	0.23	
ジャージー	14,180,006	0.55	
英ヴァージン諸島	799,873	0.03	
小計		2,371,882,559	91.64

投資証券	アメリカ	45,182,087	1.75
	フランス	3,591,382	0.14
	イギリス	6,029,083	0.23
	オーストラリア	5,223,998	0.20
	香港	1,136,701	0.04
	小計	61,163,251	2.36
コール・ローン等、その他資産（負債控除後）		155,087,726	5.99
合計（純資産総額）		2,588,133,536	100.00

## その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	アメリカ	113,325,615	4.38
	買建	ドイツ	38,389,431	1.48

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
為替予約取引	売建		2,473,005,570	95.55

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

## 投資資産

## 投資有価証券の主要銘柄

## イ. 評価額上位銘柄明細

国・地域	種類	銘柄名	業種	数量又は 額面総額	簿価 単価 (円)	簿価 金額 (円)	評価 単価 (円)	評価 金額 (円)	投資 比率 (%)
アメリカ	株式	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	3,839	14,396.77	55,269,208	14,572.07	55,942,204	2.16
アメリカ	株式	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	5,134	6,391.98	32,816,441	6,451.22	33,120,584	1.28
アメリカ	株式	EXXON MOBIL CORP	エネルギー	2,786	10,032.28	27,949,938	9,941.60	27,697,317	1.07
アメリカ	株式	GENERAL ELECTRIC CO.	資本財	6,732	3,567.75	24,018,154	3,547.20	23,879,791	0.92
アメリカ	株式	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1,851	12,127.47	22,447,964	12,255.63	22,685,177	0.88
アメリカ	株式	WELLS FARGO & CO	銀行	3,266	6,619.27	21,618,552	6,660.38	21,752,804	0.84
アメリカ	株式	AMAZON.COM INC	小売	265	72,422.72	19,192,022	75,749.89	20,073,722	0.78
スイス	株式	NESTLE SA-REG	食品・飲料・タバコ	2,155	9,229.11	19,888,753	9,290.23	20,020,467	0.77
アメリカ	株式	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	2,480	7,721.88	19,150,270	7,883.88	19,552,045	0.76
アメリカ	株式	FACEBOOK INC-A	ソフトウェア・サービス	1,432	12,354.77	17,692,033	12,679.99	18,157,749	0.70

アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL C	ソフトウェア・サービス	206	84,871.79	17,483,590	86,675.62	17,855,179	0.69
アメリカ	株式	PFIZER INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4,214	4,116.64	17,347,542	4,203.69	17,714,362	0.68
アメリカ	株式	ALPHABET INC-CL A	ソフトウェア・サービス	192	86,966.99	16,697,663	90,052.36	17,290,054	0.67
アメリカ	株式	PROCTER & GAMBLE CO	家庭用品・パーソナル用品	1,818	9,312.92	16,930,901	9,311.71	16,928,703	0.65
スイス	株式	NOVARTIS AG-REG	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1,522	11,050.49	16,818,855	11,038.27	16,800,250	0.65
アメリカ	株式	AT&T INC	電気通信サービス	4,117	4,079.16	16,793,927	4,056.19	16,699,355	0.65
スイス	株式	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	471	32,308.03	15,217,083	32,796.99	15,447,383	0.60
アメリカ	株式	THE WALT DISNEY CO.	メディア	1,083	13,672.58	14,807,405	13,908.33	15,062,728	0.58
アメリカ	株式	VERIZON COMMUNICATIONS INC	電気通信サービス	2,650	5,580.74	14,788,972	5,609.76	14,865,864	0.57
アメリカ	株式	BANK OF AMERICA CORP	銀行	7,053	1,997.26	14,086,732	2,066.18	14,572,775	0.56
アメリカ	株式	COCA-COLA CO/THE	食品・飲料・タバコ	2,783	5,173.31	14,397,325	5,173.31	14,397,325	0.56
アメリカ	株式	CHEVRON CORP	エネルギー	1,265	11,030.91	13,954,109	10,867.70	13,747,642	0.53
アメリカ	株式	CITIGROUP INC	銀行	2,039	6,485.07	13,223,070	6,487.49	13,228,000	0.51
アメリカ	株式	INTEL CORP	半導体・半導体製造装置	3,200	4,219.41	13,502,112	4,114.22	13,165,526	0.51
アメリカ	株式	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	各種金融	784	16,657.60	13,059,560	16,670.90	13,069,986	0.50
アメリカ	株式	MERCK & CO. INC.	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1,901	6,393.19	12,153,458	6,633.78	12,610,821	0.49
アメリカ	株式	HOME DEPOT INC	小売	840	15,065.34	12,654,893	14,946.86	12,555,368	0.49
アメリカ	株式	GILEAD SCIENCES INC	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	949	13,055.99	12,390,135	13,203.48	12,530,111	0.48
イギリス	株式	HSBC HOLDINGS PLC	銀行	13,129	960.32	12,608,044	950.67	12,481,476	0.48
アメリカ	株式	VISA INC-CLASS A SHARES	ソフトウェア・サービス	1,252	9,317.76	11,665,839	9,491.85	11,883,807	0.46

#### ロ.種類別及び業種別の投資比率

種類	国内/国外	業種	投資比率(%)
株式	国外	エネルギー	6.67
		素材	4.04
		資本財	6.98
		商業・専門サービス	0.87
		運輸	1.63

	自動車・自動車部品	1.65
	耐久消費財・アパレル	1.66
	消費者サービス	1.75
	メディア	3.18
	小売	3.61
	食品・生活必需品小売り	1.81
	食品・飲料・タバコ	5.90
	家庭用品・パーソナル用品	2.09
	ヘルスケア機器・サービス	3.46
	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	9.43
	銀行	8.59
	各種金融	3.93
	保険	4.21
	不動産	0.78
	ソフトウェア・サービス	7.88
	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.06
	電気通信サービス	2.81
	公益事業	2.97
	半導体・半導体製造装置	1.70
投資証券		2.36
合計		94.01

## 投資不動産物件

該当事項はありません。

## その他投資資産の主要なもの

資産の種類	地域	取引所	名称	建別	数量	通貨	契約額等 (各通貨)	契約額等(円)	評価額 (各通貨)	評価額(円)	投資 比率 (%)
株価指数先物取引	アメリカ	シカゴ商業取引所	SP EMINI1512	買建	9	米ドル	929,700	112,400,730	937,350	113,325,615	4.38
	ドイツ	ユーレックス・ドイツ金融先物取引所	DJSTX5 1512	買建	9	ユーロ	290,430	38,580,721	288,990	38,389,431	1.48

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

資産の種類	名称	建別	数量	契約額等(円)	評価額(円)	投資 比率 (%)
為替予約取引	米ドル	売建	13,215,000.00	1,599,329,133	1,596,211,990	61.67
	加ドル	売建	970,000.00	89,048,268	89,097,500	3.44
	ユーロ	売建	2,392,000.00	319,243,592	317,731,310	12.28
	英ポンド	売建	1,103,000.00	204,436,568	204,254,840	7.89

スイスフラン	売建	808,000.00	100,054,046	98,865,760	3.82
スウェーデンクローナ	売建	1,933,000.00	27,536,876	27,429,270	1.06
ノルウェークローネ	売建	546,000.00	7,853,967	7,689,460	0.30
デンマーククローネ	売建	966,000.00	17,291,962	17,212,220	0.67
豪ドル	売建	764,000.00	66,620,735	65,420,220	2.53
香港ドル	売建	2,008,000.00	31,343,924	31,290,710	1.21
シンガポールドル	売建	136,000.00	11,749,624	11,717,220	0.45
イスラエルシェケル	売建	195,000.00	6,056,445	6,085,070	0.24

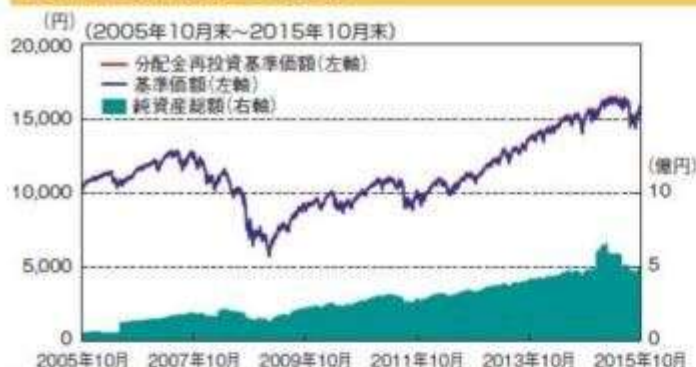
(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

#### 参考情報

## 運用実績

2015年10月30日現在

## 基準価額・純資産の推移



基準価額..... 15,747円

純資産総額..... 5.04億円

※基準価額は運用管理費用(信託報酬)控除後の1万口当たりの値です。

※分配金再投資基準価額は、2005年10月末の基準価額を起点として指数化しています。

※分配金再投資基準価額は、当ファンドに過去10年間、分配実績があった場合に、当該分配金(税引前)を再投資したものと計算した理論上のものであることにご留意ください。

## 分配の推移(税引前、1万口当たり)

2011年10月	2012年10月	2013年10月	2014年10月	2015年10月	設定来累計
10円	10円	10円	10円	10円	110円

## 主要な資産の状況

## &lt;資産構成比率&gt;

組入資産	比率
株式	94.00%
株式先物	5.86%
株式実質	99.87%
現金その他	6.00%

※当ファンドの実質組入比率です。

## &lt;為替ヘッジ&gt;

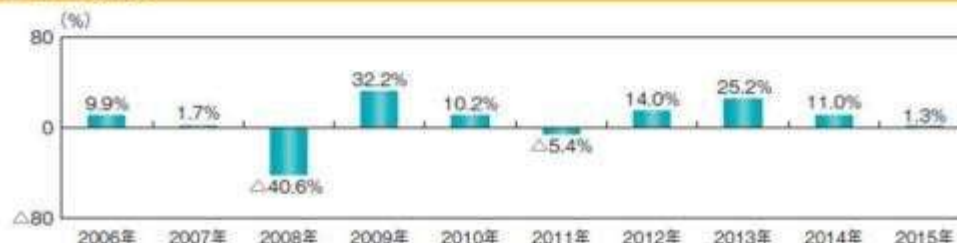
為替ヘッジ比率 99.84%

## &lt;株式組入上位10銘柄&gt; (組入銘柄数:791銘柄)

	銘柄	業種	国名	比率
1	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェア	アメリカ	2.16%
2	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	アメリカ	1.28%
3	EXXON MOBIL CORP	エネルギー	アメリカ	1.07%
4	GENERAL ELECTRIC CO.	資本財	アメリカ	0.92%
5	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー	アメリカ	0.88%
6	WELLS FARGO & CO	銀行	アメリカ	0.84%
7	AMAZON.COM INC	小売	アメリカ	0.78%
8	NESTLE SA-REG	食品・飲料・タバコ	スイス	0.77%
9	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	アメリカ	0.76%
10	FACEBOOK INC-A	ソフトウェア・サービス	アメリカ	0.70%

※マザーファンドの対純資産総額比です。

## 年間収益率の推移



※ファンドの年間収益率は分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。

※2015年は、2015年10月末までの騰落率です。

※ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。

※ファンドの運用状況は別途、委託会社のホームページで開示しています。

## 第2【管理及び運営】

## 1【申込(販売)手続等】

## (1) 申込方法

販売会社所定の方法でお申し込みください。なお、確定拠出年金制度上の取得申込みを行なう場合は、当該規定に従うものとします。

(2) 申込みの受付

販売会社の営業日に受け付けます。

(3) 取扱時間

原則として、午後3時までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。

(4) 取得申込不可日

販売会社の営業日であっても、取得申込日がニューヨーク証券取引所の休業日に該当する場合は、取得の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

(5) 申込金額

取得申込受付日の翌営業日の基準価額に取得申込口数を乗じて得た額に、申込手数料と当該手数料に係る消費税等相当額を加算した額です。

(6) 申込単位

販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。ただし、確定拠出年金制度上の取得申込みを行なう場合は、1円以上1円単位とします。

< 委託会社の照会先 >

日興アセットマネジメント株式会社

ホームページ アドレス <http://www.nikkoam.com/>

コールセンター 電話番号 0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

(7) 申込代金の支払い

取得申込者は、申込金額を販売会社が指定する日までに販売会社へお支払いください。

(8) 受付の中止および取消

委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得の申込みの受付を中止すること、および既に受け付けた取得の申込みの受付を取り消すことができます。

金融商品取引法第2条第16項に規定する金融商品取引所および金融商品取引法第2条第8項第3号に規定する外国金融商品市場をいいます。

## 2【換金(解約)手続等】

< 解約請求による換金 >

(1) 解約の受付

販売会社の営業日に受け付けます。

(2) 取扱時間

原則として、午後3時までに、販売会社所定の事務手続きが完了したものを当日の受付分とします。なお、上記時刻を過ぎた場合は、翌営業日の取扱いとなります。

(3) 解約請求不可日

販売会社の営業日であっても、解約請求日がニューヨーク証券取引所の休業日に該当する場合は、解約請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

(4) 解約制限

ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の解約には受付時間制限および金額制限を行なう場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

(5) 解約価額

解約請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額(当該基準価額に0.3%の率を乗じて得た額)を控除した価額とします。

・基準価額につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

## &lt; 委託会社の照会先 &gt;

日興アセットマネジメント株式会社

ホームページ アドレス <http://www.nikkoam.com/>

コールセンター 電話番号 0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

## (6) 手取額

1口当たりの手取額は、解約価額に基づいて計算された金額となります。

確定拠出年金法に規定する資産管理機関および国民年金基金連合会が委託する事務委託先金融機関でない場合、解約価額から所得税および地方税が差し引かれます。

税法または確定拠出年金法が改正された場合などには、税率などの課税上の取扱いが変更になる場合があります。詳しくは、「課税上の取扱い」をご覧ください。

## (7) 解約単位

1口単位

販売会社によっては、解約単位が異なる場合があります。

## (8) 解約代金の支払い

原則として、解約請求受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

## (9) 受付の中止および取消

- 委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、解約請求の受付を中止すること、および既に受け付けた解約請求の受付を取り消すことができます。
- 解約請求の受付が中止された場合には、受益者は当該受付中止当日およびその前営業日の解約請求を撤回できます。ただし、受益者がその解約請求を撤回しない場合には、当該受付中止を解除した後の最初の基準価額の計算日（この計算日が解約請求を受け付けられない日であるときは、この計算日以降の最初の解約請求を受け付けることができる日とします。）に解約請求を受け付けたものとして取り扱います。

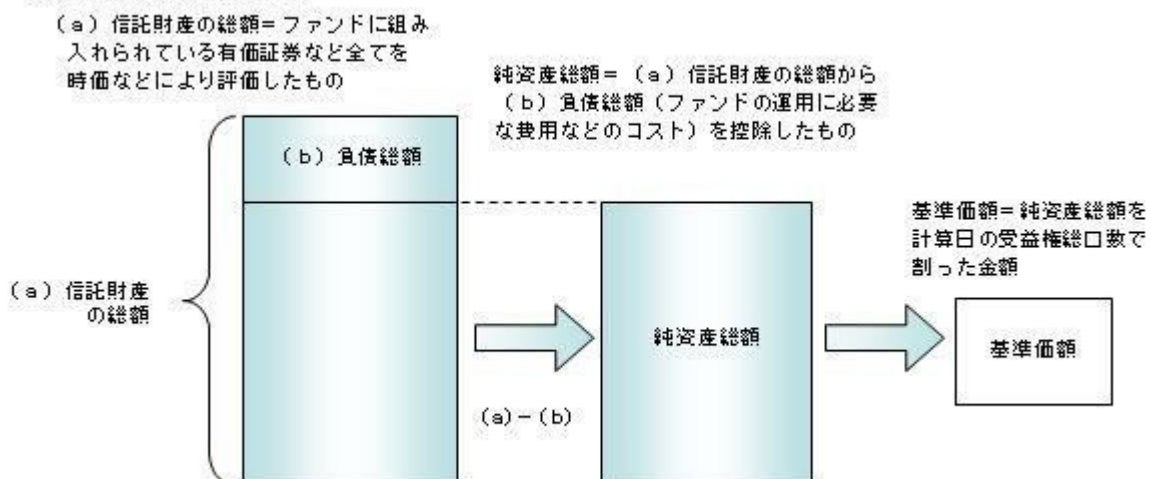
## 3【資産管理等の概要】

## (1) 【資産の評価】

## 基準価額の算出

- 基準価額は委託会社の営業日において日々算出されます。
- 基準価額とは、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券および借入有価証券を除きます。）を評価して得た信託財産の総額から負債総額を控除した金額（純資産総額）を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。なお、ファンドは1万口あたりに換算した価額で表示することがあります。

## &lt; 基準価額算出の流れ &gt;



## 有価証券などの評価基準

- 信託財産に属する資産については、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って時価評価します。



## &lt; 主な資産の評価方法 &gt;

マザーファンド受益証券

基準価額計算日の基準価額で評価します。

外国株式

原則として、基準価額計算日に知りうる直近の日における外国金融商品市場の最終相場で評価します。

- ・外貨建資産（外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。）の円換算については、原則としてわが国における計算日の対顧客相場の仲値によって計算します。

基準価額の照会方法

販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。

## &lt; 委託会社の照会先 &gt;

日興アセットマネジメント株式会社

ホームページ アドレス <http://www.nikkoam.com/>

コールセンター 電話番号 0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

## (2) 【保管】

該当事項はありません。

## (3) 【信託期間】

無期限とします（平成13年10月17日設定）。ただし、約款の規定に基づき、信託契約を解約し、信託を終了させることがあります。

## (4) 【計算期間】

毎年10月27日から翌年10月26日までとします。ただし、各計算期間の末日が休業日のときはその翌営業日を計算期間の末日とし、その翌日より次の計算期間が開始されます。

## (5) 【その他】

信託の終了（繰上償還）

- 1) 委託会社は、受託会社と合意の上、信託契約を解約し繰上償還させることができます。
- 2) この場合、あらかじめ、その旨およびその理由などを公告し、かつ知られたる受益者に書面を交付します。ただし、全ての受益者に書面を交付した場合は、原則として公告を行いません。
- 3) この繰上償還に異議のある受益者は、一定の期間内（1ヵ月以上で委託会社が定めます。以下同じ。）に異議を述べることができます。（後述の「異議の申立て」をご覧ください。）
- 4) 委託会社は、次のいずれかの場合には、後述の「異議の申立て」の規定は適用せず、信託契約を解約し繰上償還させます。
  - イ) 信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合で、一定の期間を設けてその公告および書面の交付が困難な場合
  - ロ) 監督官庁よりこの信託契約の解約の命令を受けたとき
  - ハ) 委託会社が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したとき（監督官庁がこの信託契約に関する委託会社の業務を他の委託会社に引き継ぐことを命じ、異議申立の結果、信託約款の変更が成立の場合を除きます。）
  - ニ) 受託会社が委託会社の承諾を受けてその任務を辞任した場合またはその任務に違反するなどして解任された場合に、委託会社が新受託会社を選任できないとき
- 5) 繰上償還を行なう際には、委託会社は、その旨をあらかじめ監督官庁に届け出ます。

償還金について

- ・償還金は、信託終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日（償還日が休業日の場合は翌営業日）から起算して5営業日まで）から受益者に支払います。
- ・償還金の支払いは、販売会社において行なわれます。

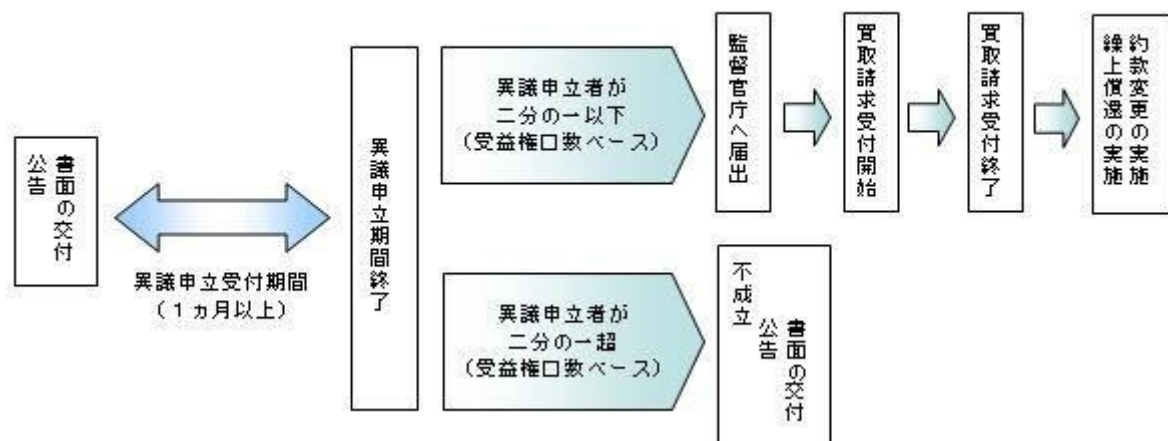
信託約款の変更

- 1) 委託会社は、受託会社と合意の上、この信託約款を変更することができます。信託約款の変更を行なう際には、委託会社は、その旨をあらかじめ監督官庁に届け出ます。
- 2) この変更事項のうち、その内容が重大なものについては、あらかじめ、その旨およびその内容などを公告し、かつ知られたる受益者に書面を交付します。ただし、全ての受益者に書面を交付した場合は、原則として公告を行ないません。
- 3) この信託約款の変更に異議のある受益者は、一定の期間内に異議を述べることができます。（後述の「異議の申立て」をご覧ください。）
- 4) 委託会社は、監督官庁の命令に基づいてこの信託約款を変更しようとするときは、後述の「異議の申立て」の規定を適用します。

#### 異議の申立て

- 1) 繰上償還または信託約款の重大な変更に対して、受益者は一定の期間内に委託会社に対して所定の手続きにより異議を述べることができます。一定の期間内に、異議を述べた受益者の受益権口数が受益権総口数の二分の一を超えるときは、繰上償還または信託約款の変更は行ないません。
- 2) 委託会社は、繰上償還または信託約款の変更を行なわない場合は、その旨およびその理由などを公告し、かつ知られたる受益者に書面を交付します。ただし、全ての受益者に書面を交付した場合は、原則として公告を行ないません。
- 3) なお、一定の期間内に、異議を述べた受益者の受益権口数が受益権総口数の二分の一以下で、繰上償還、信託約款の変更を行なう場合は、異議を述べた受益者は受託会社に対し、自己に帰属する受益権を信託財産をもって買い取るべき旨を請求できます。

#### <繰上償還、信託約款の重大な変更を行なう場合の手続きの流れ>



#### 公告

公告は日本経済新聞に掲載します。

#### 運用報告書の作成

- ・委託会社は、毎期決算後および償還後に期中の運用経過、組入有価証券の内容および有価証券の売買状況などを記載した運用報告書を作成します。
- ・交付運用報告書は、原則として知っている受益者に対して交付されます。
- ・運用報告書（全体版）は、委託会社のホームページに掲載されます。ただし、受益者から運用報告書（全体版）の交付請求があった場合には、交付します。

ホームページ アドレス <http://www.nikkoam.com/>

#### 関係法人との契約について

販売会社との募集の取扱いなどに関する契約の有効期間は契約日より1年間とします。ただし、期間満了の3ヵ月前までに、販売会社、委託会社いずれからも別段の意思表示がないときは、自動的に1年間延長されるものとし、以後も同様とします。

## 4【受益者の権利等】

受益者の有する主な権利は次の通りです。

### (1) 収益分配金・償還金受領権

- ・受益者は、ファンドの収益分配金・償還金を、自己に帰属する受益権の口数に応じて受領する権利を有します。
- ・ただし、受益者が収益分配金については支払開始日から5年間、償還金については支払開始日から10年

間請求を行わない場合はその権利を失い、その金銭は委託会社に帰属します。

(2) 解約請求権

受益者は、自己に帰属する受益権につき販売会社を通じて、委託会社に解約の請求をすることができます。

(3) 帳簿閲覧権

受益者は、委託会社に対し、その営業時間内にファンドの信託財産に関する帳簿書類の閲覧を請求することができます。

### 第3【ファンドの経理状況】

- (1) 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づき作成しております。  
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第14期計算期間(平成26年10月28日から平成27年10月26日まで)の財務諸表について、PwCあらた監査法人による監査を受けております。

#### 1【財務諸表】

## 【インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）】

## （１）【貸借対照表】

（単位：円）

	第13期 平成26年10月27日現在	第14期 平成27年10月26日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
コール・ローン	2,097,917	2,367,892
親投資信託受益証券	463,906,886	501,434,151
未収入金	425,374	370,165
未収利息	2	3
<b>流動資産合計</b>	<b>466,430,179</b>	<b>504,172,211</b>
<b>資産合計</b>	<b>466,430,179</b>	<b>504,172,211</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
未払収益分配金	315,536	319,439
未払解約金	90,945	13,618
未払受託者報酬	174,960	198,816
未払委託者報酬	1,925,232	2,187,575
その他未払費用	12,188	13,861
<b>流動負債合計</b>	<b>2,518,861</b>	<b>2,733,309</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,518,861</b>	<b>2,733,309</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>元本等</b>		
元本	315,536,836	319,439,447
<b>剰余金</b>		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	148,374,482	181,999,455
（分配準備積立金）	122,938,036	109,181,900
<b>元本等合計</b>	<b>463,911,318</b>	<b>501,438,902</b>
<b>純資産合計</b>	<b>463,911,318</b>	<b>501,438,902</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>466,430,179</b>	<b>504,172,211</b>

## （２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第13期		第14期	
	自	平成25年10月29日 至 平成26年10月27日	自	平成26年10月28日 至 平成27年10月26日
営業収益				
受取利息		450		597
有価証券売買等損益		39,592,232		41,796,620
営業収益合計		39,592,682		41,797,217
営業費用				
受託者報酬		332,955		411,005
委託者報酬		3,663,810		4,522,443
その他費用		23,140		28,658
営業費用合計		4,019,905		4,962,106
営業利益又は営業損失（ ）		35,572,777		36,835,111
経常利益又は経常損失（ ）		35,572,777		36,835,111
当期純利益又は当期純損失（ ）		35,572,777		36,835,111
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（ ）		3,352,076		12,147,451
期首剰余金又は期首欠損金（ ）		109,374,363		148,374,482
剰余金増加額又は欠損金減少額		20,582,248		74,143,078
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		-		-
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		20,582,248		74,143,078
剰余金減少額又は欠損金増加額		13,487,294		64,886,326
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		13,487,294		64,886,326
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		-		-
分配金		315,536		319,439
期末剰余金又は期末欠損金（ ）		148,374,482		181,999,455

## (3) 【注記表】

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき当該親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。
2. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	当ファンドの計算期間は原則として、毎年10月27日から翌年10月26日までとなっております。ただし、各計算期間終了日に該当する日（以下「該当日」といいます。）が休業日のとき、各計算期間終了日は、該当日以降の営業日である日のうち、該当日に最も近い日とし、その翌日より次の計算期間が始まるものといたしますので、当計算期間は平成26年10月28日から平成27年10月26日までとなっております。

## (貸借対照表に関する注記)

		第13期 平成26年10月27日現在	第14期 平成27年10月26日現在
1.	期首元本額	307,405,873円	315,536,836円
	期中追加設定元本額	45,792,893円	137,931,852円
	期中一部解約元本額	37,661,930円	134,029,241円
2.	受益権の総数	315,536,836口	319,439,447口

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

第13期 自 平成25年10月29日 至 平成26年10月27日		第14期 自 平成26年10月28日 至 平成27年10月26日	
分配金の計算過程		分配金の計算過程	
A	計算期末における費用控除後の 配当等収益	8,993,240円	A 計算期末における費用控除後の 配当等収益 9,100,522円
B	費用控除後、繰越欠損金補填後 の有価証券売買等損益	23,227,461円	B 費用控除後、繰越欠損金補填後 の有価証券売買等損益 15,587,138円
C	信託約款に定める収益調整金	101,695,550円	C 信託約款に定める収益調整金 143,289,904円
D	信託約款に定める分配準備積立 金	91,032,871円	D 信託約款に定める分配準備積立 金 84,813,679円
E	分配対象収益 (A+B+C+D)	224,949,122円	E 分配対象収益 (A+B+C+D) 252,791,243円
F	分配対象収益(1万口当たり)	7,129円	F 分配対象収益(1万口当たり) 7,913円
G	分配金額	315,536円	G 分配金額 319,439円
H	分配金額(1万口当たり)	10円	H 分配金額(1万口当たり) 10円

## (金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	第13期 自 平成25年10月29日 至 平成26年10月27日	第14期 自 平成26年10月28日 至 平成27年10月26日
金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券、デリバティブ取引等の金融商品の運用を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが運用する主な有価証券は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載の有価証券等であり、全て売買目的で保有しております。また、主なデリバティブ取引には、先物取引、オプション取引、スワップ取引等があり、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するために行うことができます。当該有価証券及びデリバティブ取引には、性質に応じてそれぞれ価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク等があります。	同左
金融商品に係るリスク管理体制	運用部門、営業部門と独立した組織であるリスク管理部門を設置し、全社的なリスク管理活動のモニタリング、指導の一元化を図っております。	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第13期 平成26年10月27日現在	第14期 平成27年10月26日現在
貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありませぬ。	同左
時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該金融商品の時価を帳簿価額としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)上記以外の金融商品 同左
金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)



第13期（平成26年10月27日現在）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	37,284,571
合計	37,284,571

第14期（平成27年10月26日現在）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
親投資信託受益証券	30,182,569
合計	30,182,569

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（1口当たり情報）

第13期 平成26年10月27日現在		第14期 平成27年10月26日現在	
1口当たり純資産額	1.4702円	1口当たり純資産額	1.5697円
(1万口当たり純資産額)	(14,702円)	(1万口当たり純資産額)	(15,697円)

（4）【附属明細表】

第1 有価証券明細表

(1) 株式

該当事項はありません。

(2) 株式以外の有価証券

（単位：円）

種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
親投資信託受益証券	海外株式インデックスMSCI - KOKUSAI (ヘッジあり)マザーファンド	395,577,589	501,434,151	
合計		395,577,589	501,434,151	

(注)券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

当ファンドは、「海外株式インデックスMSCI - KOKUSAI (ヘッジあり)マザーファンド」を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は同親投資信託です。なお、同親投資信託の状況は次の通りです。ただし、当該情報は監査の対象外であります。

(参考)

### 海外株式インデックスMSCI - KOKUSAI (ヘッジあり)マザーファンド

#### 貸借対照表

	(単位:円)	
	平成26年10月27日現在	平成27年10月26日現在
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
預金	4,503,191	14,368,244
コール・ローン	126,763,079	88,072,934
株式	1,701,802,775	2,372,466,980
投資証券	39,974,456	61,162,352
派生商品評価勘定	5,365,583	31,616,542
未収入金	8,687	1,511,079
未収配当金	1,692,134	2,444,843
未収利息	175	142
差入委託証拠金	40,678,834	16,863,167
流動資産合計	1,920,788,914	2,588,506,283
資産合計	1,920,788,914	2,588,506,283
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
派生商品評価勘定	32,551,015	17,879,003
未払解約金	2,358,164	1,127,977
流動負債合計	34,909,179	19,006,980
負債合計	34,909,179	19,006,980

平成26年10月27日現在

平成27年10月26日現在

純資産の部		平成26年10月27日現在	平成27年10月26日現在
元本等			
元本		1,603,941,396	2,027,129,180
剰余金			
剰余金又は欠損金( )		281,938,339	542,370,123
元本等合計		1,885,879,735	2,569,499,303
純資産合計		1,885,879,735	2,569,499,303
負債純資産合計		1,920,788,914	2,588,506,283

## 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式及び投資証券は移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>(1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における計算期間末日の最終相場(外貨建証券の場合は計算期間末日において知りうる直近の日の最終相場)で評価しております。</p> <p>(2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会等発表の店頭売買参考統計値(平均値)等、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額(ただし、売気配相場は使用しない)又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3) 時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	<p>(1) デリバティブ取引 個別法に基づき原則として時価で評価しております。</p> <p>(2) 為替予約取引 原則として、わが国における計算期間末日の対顧客先物売買相場の仲値で評価しております。</p>
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建取引等の処理基準 「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)第60条及び第61条にしたがって処理しております。</p>

(貸借対照表に関する注記)

		平成26年10月27日現在	平成27年10月26日現在
1.	期首	平成25年10月29日	平成26年10月28日
	期首元本額	1,469,650,974円	1,603,941,396円
	期首からの追加設定元本額	388,409,868円	745,545,630円
	期首からの一部解約元本額	254,119,446円	322,357,846円
	元本の内訳		
	インデックスファンド海外株式ヘッジあり(DC専用)	417,033,345円	858,947,438円
	アセット・ナビゲーション・ファンド(株式80)	12,816,904円	11,265,627円

アセット・ナビゲーション・ファンド(株式60)	10,471,331円	9,250,832円
アセット・ナビゲーション・ファンド(株式40)	15,567,280円	13,922,681円
アセット・ナビゲーション・ファンド(株式20)	19,496,244円	16,733,236円
世界アセットバランスファンド40(適格機関投資家向け)	98,307,055円	62,912,269円
世界アセットバランスファンド25(適格機関投資家向け)	78,259,728円	71,063,091円
年金積立 アセット・ナビゲーション・ファンド(株式20)	47,439,659円	47,271,688円
年金積立 アセット・ナビゲーション・ファンド(株式40)	135,447,065円	141,923,282円
年金積立 アセット・ナビゲーション・ファンド(株式60)	187,856,619円	199,132,305円
年金積立 アセット・ナビゲーション・ファンド(株式80)	186,700,421円	199,129,142円
インデックスファンド海外株式(ヘッジあり)	394,545,745円	395,577,589円
計	1,603,941,396円	2,027,129,180円
2. 受益権の総数	1,603,941,396口	2,027,129,180口

当該親投資信託受益証券を投資対象とする投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の状況に関する事項

	自 平成25年10月29日 至 平成26年10月27日	自 平成26年10月28日 至 平成27年10月26日
金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券、デリバティブ取引等の金融商品の運用を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドが運用する主な有価証券は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載の有価証券等であり、全て売買目的で保有しております。また、主なデリバティブ取引には、先物取引、オプション取引、スワップ取引等があり、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するために行うことができます。当該有価証券及びデリバティブ取引には、性質に応じてそれぞれ価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク等があります。	同左
金融商品に係るリスク管理体制	運用部門、営業部門と独立した組織であるリスク管理部門を設置し、全社的なリスク管理活動のモニタリング、指導の一元化を図っております。	同左

金融商品の時価等に関する事項

	平成26年10月27日現在	平成27年10月26日現在
貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありません。	同左
時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記「有価証券の評価基準及び評価方法」に記載しております。 (2)デリバティブ取引 「デリバティブ取引等に関する注記」に記載しております。 (3)上記以外の金融商品 短期間で決済されることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該金融商品の時価を帳簿価額としております。	(1)有価証券 同左 (2)デリバティブ取引 同左 (3)上記以外の金融商品 同左
金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

（平成26年10月27日現在）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	98,083,993
投資証券	4,267,214
合計	102,351,207

（平成27年10月26日現在）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	当計算期間の損益に含まれた評価差額
株式	89,617,302
投資証券	3,487,704
合計	93,105,006

(注) 当計算期間の損益に含まれた評価差額は、親投資信託の期首日から本書における開示対象ファンドの計算期間末日までに対応する金額であります。

(デリバティブ取引等に関する注記)

取引の時価等に関する事項

(株式関連)

(平成26年10月27日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	160,758,275	-	160,206,129	552,146
合計		160,758,275	-	160,206,129	552,146

(平成27年10月26日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	141,672,335	-	151,384,645	9,712,310
合計		141,672,335	-	151,384,645	9,712,310

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として本書における開示対象ファンドの計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、同計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

また契約額等及び時価の邦貨換算は、本書における開示対象ファンドの計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値で行っております。

4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(通貨関連)

(平成26年10月27日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建	1,746,548,694	-	1,773,181,980	26,633,286
	米ドル	1,091,054,418	-	1,115,504,570	24,450,152
	加ドル	75,014,079	-	75,919,470	905,391
	ユーロ	226,963,298	-	227,026,290	62,992
	英ポンド	153,058,408	-	154,053,680	995,272
	スイスフラン	73,559,801	-	73,776,550	216,749
	スウェーデンクローナ	11,163,341	-	11,041,540	121,801
	ノルウェークローネ	8,447,801	-	8,276,900	170,901
	デンマーククローネ	10,142,400	-	10,132,890	9,510
	豪ドル	57,887,586	-	57,919,580	31,994
	香港ドル	25,005,193	-	25,350,070	344,877
	シンガポールドル	10,489,515	-	10,497,930	8,415
	イスラエルシェケル	3,762,854	-	3,682,510	80,344
合計		1,746,548,694	-	1,773,181,980	26,633,286

(平成27年10月26日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建	2,458,861,219	-	2,454,835,990	4,025,229
	米ドル	1,566,311,028	-	1,574,488,210	8,177,182
	加ドル	90,222,795	-	88,695,200	1,527,595
	ユーロ	326,160,242	-	318,981,630	7,178,612
	英ポンド	206,858,340	-	204,456,670	2,401,670
	スイスフラン	99,292,800	-	98,721,970	570,830
	スウェーデンクローナ	27,971,194	-	27,455,660	515,534
	ノルウェークローネ	7,915,462	-	7,852,590	62,872
	デンマーククローネ	17,769,780	-	17,491,690	278,090
	豪ドル	67,270,270	-	67,355,660	85,390
	香港ドル	31,249,754	-	31,418,400	168,646

	シンガポールドル	11,803,531	-	11,924,460	120,929
	イスラエルシケル	6,036,023	-	5,993,850	42,173
	合計	2,458,861,219	-	2,454,835,990	4,025,229

## (注) 1. 時価の算定方法

(1) 本書における開示対象ファンドの計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

同計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

同計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 同計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算しております。
- ・ 同計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値を用いております。

(2) 本書における開示対象ファンドの計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については同計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

2. 換算において円未満の端数は切り捨てております。

3. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

## (関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

## (1口当たり情報)

平成26年10月27日現在		平成27年10月26日現在	
1口当たり純資産額	1.1758円	1口当たり純資産額	1.2676円
(1万口当たり純資産額)	(11,758円)	(1万口当たり純資産額)	(12,676円)

## 附属明細表

## 第1 有価証券明細表

## (1) 株式

通貨	銘柄	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
米ドル	ANADARKO PETROLEUM CORP	437	72.03	31,477.11	
	APACHE CORP	219	46.49	10,181.31	
	BAKER HUGHES INC	290	53.93	15,639.70	
	CABOT OIL & GAS CORP	412	21.10	8,693.20	
	CHENIERE ENERGY INC	200	46.43	9,286.00	



CHESAPEAKE ENERGY CORP	438	7.83	3,429.54
CHEVRON CORP	1,265	91.24	115,418.60
CIMAREX ENERGY CO	120	117.03	14,043.60
COLUMBIA PIPELINE GROUP	419	20.94	8,773.86
CONCHO RESOURCES INC	126	112.60	14,187.60
CONOCOPHILLIPS	785	54.61	42,868.85
CONSOL ENERGY INC	243	9.50	2,308.50
DEVON ENERGY CORPORATION	254	44.96	11,419.84
ENSCO PLC-CL A	227	16.33	3,706.91
EOG RESOURCES INC	464	85.43	39,639.52
EQT CORP	171	69.44	11,874.24
EXXON MOBIL CORP	2,786	82.98	231,182.28
FMC TECHNOLOGIES INC	229	33.27	7,618.83
HALLIBURTON CO	834	39.21	32,701.14
HESS CORP	203	60.87	12,356.61
KINDER MORGAN INC	1,154	29.23	33,731.42
MARATHON OIL CORP	467	18.30	8,546.10
MARATHON PETROLEUM CORP	310	48.59	15,062.90
NABORS INDUSTRIES LTD	405	10.53	4,264.65
NATIONAL OILWELL VARCO INC	239	38.81	9,275.59
NOBLE ENERGY INC	236	35.93	8,479.48
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	491	73.71	36,191.61
PHILLIPS 66	348	83.35	29,005.80
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	86	137.39	11,815.54
RANGE RESOURCES CORP	192	31.32	6,013.44
SCHLUMBERGER LTD	815	78.35	63,855.25
SOUTHWESTERN ENERGY CO	347	11.18	3,879.46
SPECTRA ENERGY CORP	860	28.77	24,742.20
VALERO ENERGY CORP	313	61.75	19,327.75
WEATHERFORD INTERNATIONAL PLC	710	10.20	7,242.00
WILLIAMS COS INC	444	39.20	17,404.80
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	166	139.99	23,238.34
AIRGAS INC	131	92.73	12,147.63
ALCOA INC	776	9.14	7,092.64
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	223	54.12	12,068.76

DOW CHEMICAL CO/THE	738	50.32	37,136.16
DU PONT (E.I.) DE NEMOURS	577	60.27	34,775.79
EASTMAN CHEMICAL COMPANY	188	72.80	13,686.40
ECOLAB INC	222	119.99	26,637.78
FREEPORT-MCMORAN INC	532	12.13	6,453.16
INTERNATIONAL PAPER CO	327	43.85	14,338.95
LYONDELLBASELL INDU-CL A	238	94.16	22,410.08
MONSANTO CO	308	91.36	28,138.88
MOSAIC CO/THE	216	35.62	7,693.92
NUCOR CORP	261	43.50	11,353.50
PPG INDUSTRIES INC	184	103.99	19,134.16
PRAXAIR INC	194	111.75	21,679.50
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	45	245.77	11,059.65
SIGMA-ALDRICH	95	139.75	13,276.25
VULCAN MATERIALS CO	174	94.50	16,443.00
3M CO	404	155.79	62,939.16
AMETEK INC	332	55.86	18,545.52
BOEING CO/THE	426	146.70	62,494.20
CATERPILLAR INC	367	71.75	26,332.25
CUMMINS INC	121	112.84	13,653.64
DANAHER CORP	405	92.82	37,592.10
DEERE & CO	235	80.26	18,861.10
DOVER CORP	132	64.44	8,506.08
EATON CORP PLC	459	54.31	24,928.29
EMERSON ELECTRIC CO	457	48.18	22,018.26
FASTENAL CO	242	38.75	9,377.50
FLUOR CORP	183	46.21	8,456.43
GENERAL DYNAMICS CORP	208	148.28	30,842.24
GENERAL ELECTRIC CO.	6,732	29.51	198,661.32
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	474	103.13	48,883.62
ILLINOIS TOOL WORKS	236	90.59	21,379.24
INGERSOLL-RAND PLC	325	56.58	18,388.50
JACOBS ENGINEERING GROUP INC	130	39.75	5,167.50
L-3 COMMUNICATIONS HOLDINGS	72	114.84	8,268.48
LOCKHEED MARTIN CORP	171	219.32	37,503.72

MASCO CORP	473	27.57	13,040.61
NORTHROP GRUMMAN CORP	144	179.83	25,895.52
PACCAR INC	330	54.85	18,100.50
PARKER HANNIFIN CORP	103	103.07	10,616.21
PENTAIR PLC	195	55.79	10,879.05
PRECISION CASTPARTS CORP	80	230.50	18,440.00
RAYTHEON COMPANY	203	117.77	23,907.31
ROCKWELL AUTOMATION INC	164	108.04	17,718.56
ROCKWELL COLLINS INC.	158	86.85	13,722.30
ROPER TECHNOLOGIES INC	134	176.86	23,699.24
SNAP-ON INC	86	164.00	14,104.00
STANLEY BLACK & DECKER INC	139	106.05	14,740.95
TEXTRON INC	317	39.03	12,372.51
TRANSDIGM GROUP INC	64	217.62	13,927.68
UNITED TECHNOLOGIES CORP	579	100.62	58,258.98
WABTEC CORP	153	83.20	12,729.60
WW GRAINGER INC	71	207.85	14,757.35
XYLEM INC	218	36.19	7,889.42
ADT CORP/THE	183	33.69	6,165.27
EQUIFAX INC	131	106.03	13,889.93
NIELSEN HOLDINGS PLC	323	48.27	15,591.21
STERICYCLE INC	119	120.31	14,316.89
TYCO INTERNATIONAL PLC	447	36.95	16,516.65
VERISK ANALYTICS INC	202	81.14	16,391.29
WASTE MANAGEMENT INC	352	53.19	18,722.88
C.H. ROBINSON WORLDWIDE INC	155	72.79	11,282.45
CSX CORP	575	28.37	16,312.75
EXPEDITORS INTL WASH INC	230	51.48	11,840.40
FEDEX CORP	167	159.52	26,639.84
NORFOLK SOUTHERN CORP	293	81.00	23,733.00
UNION PACIFIC CORP	562	96.92	54,469.04
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	447	106.80	47,739.60
BORGWARNER INC	252	43.66	11,002.32
DELPHI AUTOMOTIVE PLC	297	85.06	25,262.82
FORD MOTOR COMPANY	2,353	15.67	36,871.51

GENERAL MOTORS CORP	924	35.95	33,217.80
HARLEY-DAVIDSON INC	196	48.20	9,447.20
JOHNSON CONTROLS INC	449	45.01	20,209.49
LEAR CORP	113	120.94	13,666.22
TESLA MOTORS INC	53	209.09	11,081.77
HANESBRANDS INC	468	27.06	12,664.08
JARDEN CORP	282	46.51	13,115.82
MATTEL INC	345	24.74	8,535.30
MICHAEL KORS HOLDINGS LTD	171	38.53	6,588.63
MOHAWK INDUSTRIES INC	72	195.48	14,074.56
NEWELL RUBBERMAID INC	430	42.95	18,468.50
NIKE INC -CL B	437	130.53	57,041.61
POLARIS INDUSTRIES INC	85	110.33	9,378.05
VF CORP	281	63.75	17,913.75
WHIRLPOOL CORP	73	145.90	10,650.70
CARNIVAL CORP	296	53.58	15,859.68
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	21	649.72	13,644.12
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	509	24.56	12,501.04
LAS VEGAS SANDS CORP	266	49.19	13,084.54
MARRIOTT INTERNATIONAL-CL A	253	75.29	19,049.63
MCDONALD'S CORP	612	112.59	68,905.08
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	167	97.99	16,364.33
STARBUCKS CORP	956	62.61	59,855.16
STARWOOD HOTELS & RESORTS	156	67.61	10,547.16
WYNDHAM WORLDWIDE CORP	163	76.07	12,399.41
WYNN RESORTS LTD	54	67.60	3,650.40
YUM! BRANDS INC	248	72.89	18,076.72
CBS CORP-CLASS B NON VOTING	294	44.49	13,080.06
CHARTER COMMUNICATION-A	80	183.00	14,640.00
COMCAST CORP-CLASS A	1,359	61.98	84,230.82
COMCAST CORP-SPECIAL CL A	296	62.35	18,455.60
DISCOVERY COMMUNICATIONS-C	414	27.81	11,513.34
DISH NETWORK CORP-A	157	62.43	9,801.51
LIBERTY GLOBAL PLC-SERIES C	747	42.54	31,777.38
LIBERTY MEDIA CORP-C	341	38.44	13,108.04

NEWS CORP - CLASS A	521	15.00	7,815.00
OMNICOM GROUP	283	73.74	20,868.42
THE WALT DISNEY CO.	1,083	113.09	122,476.47
TIME WARNER CABLE	180	185.19	33,334.20
TIME WARNER INC	529	73.27	38,759.83
TWENTY-FIRST CENTURY FOX INC	1,319	30.11	39,715.09
VIACOM INC-CLASS B	310	50.34	15,605.40
AMAZON.COM INC	265	599.03	158,742.95
AUTOZONE INC	29	762.24	22,104.96
BED BATH & BEYOND INC	154	59.21	9,118.34
CARMAX INC	202	58.05	11,726.10
DOLLAR GENERAL CORP/OLD	198	65.75	13,018.50
DOLLAR TREE INC	201	62.53	12,568.53
GAP INC/THE	227	26.95	6,117.65
GENUINE PARTS CO	202	89.19	18,016.38
HOME DEPOT INC	840	124.61	104,672.40
KOHL'S CORP	178	44.06	7,842.68
L BRANDS INC	196	93.88	18,400.48
LIBERTY INTERACTIVE CORP-A	396	27.99	11,084.04
LOWE'S COS INC	620	73.55	45,601.00
MACY'S INC	215	47.97	10,313.55
NETFLIX INC	282	100.04	28,211.28
NORDSTROM INC	117	64.99	7,603.83
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	86	260.03	22,362.58
PRICELINE GROUP INC/THE	33	1,366.49	45,094.17
ROSS STORES INC	246	49.66	12,216.36
STAPLES INC	489	12.61	6,166.29
TARGET CORP	387	72.94	28,227.78
TIFFANY & CO	125	78.61	9,826.25
TJX COMPANIES INC	561	71.76	40,257.36
TRACTOR SUPPLY COMPANY	146	90.43	13,202.78
COSTCO WHOLESALE CORP	280	155.74	43,607.20
CVS HEALTH CORP	717	103.95	74,532.15
KROGER CO	520	37.82	19,666.40
SYSCO CORP	388	41.76	16,202.88

WAL-MART STORES INC	1,027	58.30	59,874.10
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	556	89.96	50,017.76
WHOLE FOODS MARKET INC	230	32.28	7,424.40
ALTRIA GROUP INC	1,255	61.05	76,617.75
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	372	46.89	17,443.08
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	152	108.48	16,488.96
BUNGE LTD	139	79.41	11,037.99
COCA-COLA CO/THE	2,783	42.79	119,084.57
COCA-COLA ENTERPRISES	292	51.51	15,040.92
CONAGRA FOODS INC	299	41.28	12,342.72
CONSTELLATION BRANDS INC-A	154	136.20	20,974.80
DR PEPPER SNAPPLE GROUP INC	242	89.89	21,753.38
GENERAL MILLS INC	515	58.33	30,039.95
HERSHEY CO/THE	171	95.67	16,359.57
JM SMUCKER CO/THE	124	118.27	14,665.48
KELLOGG CO	224	71.70	16,060.80
KRAFT HEINZ CO/THE	359	77.98	27,994.82
MEAD JOHNSON NUTRITION CO	135	81.12	10,951.20
MOLSON COORS BREWING CO -B	175	88.48	15,484.00
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	1,119	46.53	52,067.07
MONSTER BEVERAGE CORP	126	141.58	17,839.08
PEPSICO INC	945	102.43	96,796.35
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	1,047	89.63	93,842.61
REYNOLDS AMERICAN INC	508	48.89	24,836.12
TYSON FOODS INC-CL A	262	47.44	12,429.28
CHURCH & DWIGHT CO INC	175	87.81	15,366.75
CLOROX COMPANY	124	123.25	15,283.00
COLGATE-PALMOLIVE CO	549	68.94	37,848.06
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	157	84.21	13,220.97
KIMBERLY-CLARK CORP	251	121.24	30,431.24
PROCTER & GAMBLE CO	1,818	77.03	140,040.54
ABBOTT LABORATORIES	962	43.60	41,943.20
AETNA INC	237	105.89	25,095.93
AMERISOURCEBERGEN CORP	231	93.13	21,513.03
ANTHEM INC	171	140.95	24,102.45

BAXTER INTERNATIONAL INC	302	35.40	10,690.80
BECTON DICKINSON AND CO	134	140.22	18,789.48
BOSTON SCIENTIFIC CORP	753	16.73	12,597.69
CARDINAL HEALTH INC	229	80.14	18,352.06
CERNER CORP	231	64.63	14,929.53
CIGNA CORP	186	132.54	24,652.44
CR BARD INC	90	179.42	16,147.80
DAVITA HEALTHCARE PARTNERS INC	126	75.94	9,568.44
DENTSPLY INTERNATIONAL INC	274	58.76	16,100.24
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	101	149.88	15,137.88
EXPRESS SCRIPTS HOLDING CO	463	85.11	39,405.93
HCA HOLDINGS INC	200	68.98	13,796.00
HENRY SCHEIN INC	132	149.92	19,789.44
HUMANA INC	122	168.20	20,520.40
INTUITIVE SURGICAL INC	22	500.03	11,000.66
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	108	111.95	12,090.60
MCKESSON CORP	148	186.96	27,670.08
MEDTRONIC PLC	903	73.69	66,542.07
QUEST DIAGNOSTICS	200	64.84	12,968.00
ST JUDE MEDICAL INC	181	62.86	11,377.66
STRYKER CORP	270	94.44	25,498.80
UNITEDHEALTH GROUP INC	608	115.92	70,479.36
UNIVERSAL HEALTH SERVICES-B	100	115.95	11,595.00
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	141	77.26	10,893.66
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	160	94.56	15,129.60
ABBVIE INC	1,097	50.34	55,222.98
AGILENT TECHNOLOGIES INC	248	37.11	9,203.28
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	182	171.15	31,149.30
ALLERGAN PLC	277	268.55	74,388.35
AMGEN INC	549	155.75	85,506.75
BAXALTA INC	302	33.41	10,089.82
BIOGEN INC	149	276.99	41,271.51
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	137	104.14	14,267.18
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	1,060	65.16	69,069.60
CELGENE CORP	510	120.08	61,240.80

ELI LILLY & CO	637	78.31	49,883.47
ENDO INTERNATIONAL PLC	173	56.60	9,791.80
GILEAD SCIENCES INC	949	107.99	102,482.51
ILLUMINA INC	91	147.43	13,416.13
INCYTE CORP	125	110.02	13,752.50
JOHNSON & JOHNSON	1,851	100.31	185,673.81
MALLINCKRODT PLC	104	65.75	6,838.00
MERCK & CO. INC.	1,901	52.88	100,524.88
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	38	304.27	11,562.26
MYLAN NV	238	40.96	9,748.48
PERRIGO CO PLC	102	150.57	15,358.14
PFIZER INC	4,214	34.05	143,486.70
REGENERON PHARMACEUTICALS	54	536.70	28,981.80
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	253	126.47	31,996.91
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	145	114.37	16,583.65
WATERS CORP	72	124.27	8,947.44
ZOETIS INC	461	42.54	19,610.94
BANK OF AMERICA CORP	7,053	16.52	116,515.56
BB&T CORP	462	37.66	17,398.92
CITIGROUP INC	2,039	53.64	109,371.96
COMERICA INC	247	42.89	10,593.83
FIFTH THIRD BANCORP	940	19.11	17,963.40
JPMORGAN CHASE & CO	2,480	63.87	158,397.60
KEYCORP	1,033	13.52	13,966.16
M & T BANK CORP	105	122.60	12,873.00
PNC FINANCIAL SERVICES GROUP	332	91.24	30,291.68
REGIONS FINANCIAL CORP	1,381	9.45	13,050.45
SUNTRUST BANKS INC	356	41.75	14,863.00
US BANCORP	1,136	42.62	48,416.32
WELLS FARGO & CO	3,266	54.75	178,813.50
AFFILIATED MANAGERS GROUP	74	181.71	13,446.54
AMERICAN EXPRESS CO	585	74.59	43,635.15
AMERIPRISE FINANCIAL INC	216	116.08	25,073.28
BANK OF NEW YORK MELLON CORP	788	42.25	33,293.00
BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	784	137.78	108,019.52



BLACKROCK INC	91	340.79	31,011.89
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	351	81.12	28,473.12
CME GROUP INC	220	93.95	20,669.00
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	310	57.10	17,701.00
FRANKLIN RESOURCES INC	252	40.18	10,125.36
GOLDMAN SACHS GROUP INC	250	185.50	46,375.00
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	62	248.80	15,425.60
INVESCO LTD	383	33.90	12,983.70
LEUCADIA NATIONAL CORP	546	20.20	11,029.20
MCGRAW HILL FINANCIAL INC	208	95.39	19,841.12
MOODY'S CORP	165	100.50	16,582.50
MORGAN STANLEY	936	32.62	30,532.32
NORTHERN TRUST CORP	188	69.17	13,003.96
RAYMOND JAMES FINANCIAL INC	232	53.37	12,381.84
SCHWAB (CHARLES) CORP	816	30.43	24,830.88
STATE STREET CORP	323	67.14	21,686.22
T ROWE PRICE GROUP INC	275	74.39	20,457.25
VOYA FINANCIAL INC	316	40.47	12,788.52
ACE LTD	181	114.83	20,784.23
AFLAC INC	401	63.45	25,443.45
ALLSTATE CORP	272	61.68	16,776.96
AMERICAN INTERNATIONAL GROUP	875	61.28	53,620.00
AON PLC	212	92.49	19,607.88
ARTHUR J GALLAGHER & CO	290	43.56	12,632.40
CHUBB CORP	146	130.58	19,064.68
HARTFORD FINANCIAL SVCS GRP	509	49.24	25,063.16
LINCOLN NATIONAL CORP	283	52.34	14,812.22
LOEWS CORP	384	36.70	14,092.80
MARSH & MCLENNAN COS	361	55.30	19,963.30
METLIFE INC	605	50.98	30,842.90
PRINCIPAL FINANCIAL GROUP	394	50.51	19,900.94
PROGRESSIVE CORP	476	33.05	15,731.80
PRUDENTIAL FINANCIAL INC	374	82.48	30,847.52
TRAVELERS COS INC/THE	210	112.28	23,578.80
UNUM GROUP	310	33.54	10,397.40

XL GROUP PLC	375	38.89	14,583.75
CBRE GROUP INC	357	34.92	12,466.44
ACCENTURE PLC-CL A	400	107.99	43,196.00
ACTIVISION BLIZZARD INC	493	34.90	17,205.70
ADOBE SYSTEMS INC	311	87.86	27,324.46
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	196	74.08	14,519.68
ALLIANCE DATA SYSTEMS CORP	56	295.87	16,568.72
ALPHABET INC-CL A	192	719.33	138,111.36
ALPHABET INC-CL C	206	702.00	144,612.00
AUTODESK INC	212	52.39	11,106.68
AUTOMATIC DATA PROCESSING	384	90.53	34,763.52
CA INC	302	27.75	8,380.50
CITRIX SYSTEMS INC	145	81.14	11,765.30
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	537	68.83	36,961.71
COMPUTER SCIENCES CORP	169	66.31	11,206.39
EBAY INC	694	28.16	19,543.04
ELECTRONIC ARTS INC	240	74.92	17,980.80
FACEBOOK INC-A	1,432	102.19	146,336.08
FIDELITY NATIONAL INFORMATIO	342	71.23	24,360.66
FISERV INC	210	95.75	20,107.50
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	82	148.51	12,177.82
INTL BUSINESS MACHINES CORP	598	144.68	86,518.64
INTUIT INC	205	97.94	20,077.70
LINKEDIN CORP - A	79	210.39	16,620.81
MASTERCARD INC-CLASS A	749	99.79	74,742.71
MICROSOFT CORP	5,134	52.87	271,434.58
ORACLE CORP	2,240	38.07	85,276.80
PAYCHEX INC	323	51.78	16,726.55
PAYPAL HOLDINGS INC	694	34.99	24,283.06
RED HAT INC	170	77.39	13,156.30
SALESFORCE.COM INC	502	78.56	39,437.12
SYMANTEC CORP	435	20.64	8,978.40
SYNOPSYS INC	285	49.72	14,170.20
TWITTER INC	365	30.28	11,052.20
VISA INC-CLASS A SHARES	1,252	77.07	96,491.64

WESTERN UNION CO	688	19.76	13,594.88
XEROX CORP	839	10.34	8,675.26
YAHOO! INC	638	33.17	21,162.46
AMPHENOL CORP-CL A	266	53.53	14,238.98
APPLE INC	3,839	119.08	457,148.12
CISCO SYSTEMS INC	3,255	29.35	95,534.25
CORNING INC	799	17.60	14,062.40
EMC CORP/MASS	1,267	26.10	33,068.70
F5 NETWORKS INC	66	119.50	7,887.00
HARRIS CORP	186	76.49	14,227.14
HEWLETT-PACKARD CO	1,165	29.03	33,819.95
JUNIPER NETWORKS INC	445	31.49	14,013.05
MOTOROLA SOLUTIONS INC	185	70.48	13,038.80
NETAPP INC	302	34.67	10,470.34
QUALCOMM INC	1,052	60.72	63,882.70
SANDISK CORP	146	78.37	11,442.02
SEAGATE TECHNOLOGY	199	41.15	8,188.85
TE CONNECTIVITY LTD	283	63.86	18,072.38
WESTERN DIGITAL CORP	164	69.34	11,371.76
AT&T INC	4,117	33.74	138,907.58
CENTURYLINK INC	408	28.02	11,432.16
LEVEL 3 COMMUNICATIONS INC	263	48.96	12,876.48
SBA COMMUNICATIONS CORP-CL A	129	116.08	14,974.32
VERIZON COMMUNICATIONS INC	2,650	46.16	122,324.00
AES CORP	673	11.05	7,436.65
AMERICAN ELECTRIC POWER	298	57.48	17,129.04
CENTERPOINT ENERGY INC	442	18.62	8,230.04
CONSOLIDATED EDISON INC	194	67.04	13,005.76
DOMINION RESOURCES INC/VA	321	73.08	23,458.68
DTE ENERGY COMPANY	186	83.33	15,499.38
DUKE ENERGY CORP	451	73.74	33,256.74
EDISON INTERNATIONAL	284	64.55	18,332.20
ENTERGY CORP	134	68.65	9,199.10
EVERSOURCE ENERGY	293	51.72	15,153.96
EXELON CORP	474	29.86	14,153.64

	FIRSTENERGY CORP	277	31.67	8,772.59	
	NEXTERA ENERGY INC	278	104.56	29,067.68	
	P G & E CORP	280	53.63	15,016.40	
	PINNACLE WEST CAPITAL	151	65.71	9,922.21	
	PPL CORP	384	34.18	13,125.12	
	PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GP	336	42.66	14,333.76	
	SEMPRA ENERGY	174	101.47	17,655.78	
	SOUTHERN CO	522	45.81	23,912.82	
	WEC ENERGY GROUP INC	282	52.81	14,892.42	
	XCEL ENERGY INC	554	36.44	20,187.76	
	ALTERA CORPORATION	384	52.57	20,186.88	
	ANALOG DEVICES INC	191	63.62	12,151.42	
	APPLIED MATERIALS INC	1,308	16.44	21,503.52	
	AVAGO TECHNOLOGIES LTD	186	129.58	24,101.88	
	BROADCOM CORP-CL A	364	53.13	19,339.32	
	INTEL CORP	3,200	34.90	111,680.00	
	LAM RESEARCH CORP	198	74.57	14,764.86	
	LINEAR TECHNOLOGY CORP	249	46.02	11,458.98	
	MICROCHIP TECHNOLOGY INC	310	49.11	15,224.10	
	MICRON TECHNOLOGY INC	656	17.24	11,309.44	
	SKYWORKS SOLUTIONS INC	159	82.55	13,125.45	
	TEXAS INSTRUMENTS INC	667	58.98	39,339.66	
	XILINX INC	216	47.16	10,186.56	
米ドル小計		204,503		12,516,331.88	(1,516,228,443)
加ドル	CAMECO CORP	350	19.00	6,650.00	
	CANADIAN NATURAL RESOURCES	1,078	31.11	33,536.58	
	CANADIAN OIL SANDS LTD	466	9.91	4,618.06	
	CENOVUS ENERGY INC	666	19.88	13,240.08	
	CRESCENT POINT ENERGY CORP	456	18.21	8,303.76	
	ENBRIDGE INC	584	56.90	33,229.60	
	ENERPLUS CORP	346	6.62	2,290.52	
	HUSKY ENERGY INC	279	21.49	5,995.71	
	IMPERIAL OIL LTD	196	43.78	8,580.88	
	PEMBINA PIPELINE CORP	475	33.94	16,121.50	

SUNCOR ENERGY INC	940	37.50	35,250.00
TRANSCANADA CORP	552	44.90	24,784.80
AGNICO EAGLE MINES LTD	152	38.34	5,827.68
AGRIUM INC	154	126.69	19,510.26
BARRICK GOLD CORP	873	10.21	8,913.33
ELDORADO GOLD CORP	598	5.38	3,217.24
FRANCO-NEVADA CORP	307	70.00	21,490.00
POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	482	28.83	13,896.06
SILVER WHEATON CORP	436	18.97	8,270.92
TECK RESOURCES LTD-CLS B	382	8.95	3,418.90
BOMBARDIER INC 'B'	1,631	1.52	2,479.12
SNC-LAVALIN GROUP INC	138	43.16	5,956.08
CANADIAN NATL RAILWAY CO	509	81.42	41,442.78
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	125	202.17	25,271.25
MAGNA INTERNATIONAL INC	410	70.20	28,782.00
RESTAURANT BRANDS INTERNATIONAL INC	199	49.17	9,784.83
SHAW COMMUNICATIONS INC-B	643	26.11	16,788.73
THOMSON REUTERS CORP	289	54.60	15,779.40
ALIMENTATION COUCHE-TARD-B	367	60.98	22,379.66
LOBLAW COMPANIES LTD	237	71.18	16,869.66
VALEANT PHARMACEUTICALS INTERNATIONAL IN	203	152.69	30,996.07
BANK OF MONTREAL	580	77.53	44,967.40
BANK OF NOVA SCOTIA	775	62.05	48,088.75
CAN IMPERIAL BK OF COMMERCE	376	101.87	38,303.12
NATIONAL BANK OF CANADA	372	42.94	15,973.68
ROYAL BANK OF CANADA	920	74.85	68,862.00
TORONTO-DOMINION BANK	1,179	54.39	64,125.81
CI FINANCIAL CORP	575	31.49	18,106.75
MANULIFE FINANCIAL CORP	1,750	22.44	39,270.00
POWER CORP OF CANADA	445	29.68	13,207.60
POWER FINANCIAL CORP	525	32.49	17,057.25
SUN LIFE FINANCIAL INC	646	45.17	29,179.82
BROOKFIELD ASSET MANAGE-CL A	592	46.49	27,522.08
ROGERS COMMUNICATIONS INC-B	332	53.02	17,602.64
TELUS CORP	200	44.21	8,842.00

	FORTIS INC	491	39.44	19,365.04	
	TRANSALTA CORP	960	6.91	6,633.60	
加ドル小計		25,241		970,783.00	(89,214,957)
ユーロ	ENI SPA	2,250	15.53	34,942.50	
	REPSOL SA	1,073	11.57	12,419.97	
	SAIPEM SPA	337	8.17	2,754.97	
	TECHNIP SA	63	47.72	3,006.36	
	TOTAL SA	1,365	45.50	62,107.50	
	AIR LIQUIDE SA	237	115.90	27,468.30	
	AKZO NOBEL	155	65.05	10,082.75	
	BASF SE	585	76.64	44,834.40	
	CRH PLC	865	25.44	22,009.92	
	HEIDELBERGCEMENT AG	173	68.34	11,822.82	
	K+S AG	190	24.29	4,615.10	
	LANXESS AG	140	49.66	6,953.10	
	LINDE AG	167	155.45	25,960.15	
	SOLVAY ET CIE SA -A	57	101.85	5,805.45	
	THYSSENKRUPP AG	421	18.81	7,919.01	
	UMICORE	187	39.00	7,293.93	
	UPM-KYMMENE OYJ	507	16.86	8,548.02	
	ACS ACTIVIDADES CONS Y SERV	250	29.99	7,498.75	
	AIRBUS GROUP SE	352	60.17	21,179.84	
	ALSTOM	186	28.78	5,354.01	
	BRENTAG AG	222	53.85	11,954.70	
	CNH INDUSTRIAL NV	875	6.25	5,468.75	
	COMPAGNIE DE SAINT-GOBAIN	364	39.57	14,405.30	
	KONE OYJ-B	264	38.74	10,227.36	
	KONINKLIJKE PHILIPS NV	583	23.75	13,846.25	
	LEGRAND SA	314	50.45	15,841.30	
	MAN SE	83	94.40	7,835.20	
	SAFRAN SA	268	70.34	18,851.12	
	SCHNEIDER ELECTRIC SE	488	54.85	26,766.80	
	SIEMENS AG-REG	505	90.02	45,460.10	
	VINCI SA	305	60.12	18,336.60	

WARTSILA OYJ ABP	177	37.39	6,618.03
EDENRED	362	17.61	6,374.82
RANDSTAD HOLDING NV	207	52.48	10,863.36
ABERTIS INFRASTRUCTURAS SA	814	15.41	12,543.74
ATLANTIA SPA	492	25.49	12,541.08
DEUTSCHE POST AG-REG	736	27.54	20,273.12
INTERNATIONAL CONSOLIDATED A	1,713	8.33	14,269.29
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG	305	93.29	28,453.45
CONTINENTAL AG	65	220.90	14,358.50
DAIMLER AG	614	78.71	48,327.94
FIAT CHRYSLER AUTOMOBILES NV	871	13.90	12,106.90
MICHELIN (CGDE)-B	119	90.80	10,805.20
RENAULT SA	154	82.72	12,738.88
VALEO SA	93	142.40	13,243.20
VOLKSWAGEN AG-PFD	100	107.70	10,770.00
ADIDAS AG	187	81.41	15,223.67
CHRISTIAN DIOR SE	63	180.40	11,365.20
HERMES INTERNATIONAL	31	344.30	10,673.30
KERING	44	172.75	7,601.00
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	178	170.65	30,375.70
ACCOR SA	243	45.09	10,956.87
SODEXO	105	80.67	8,470.35
LAGARDERE S.C.A.	340	26.78	9,105.20
PUBLICIS GROUPE	193	59.91	11,562.63
RELX NV	1,044	15.56	16,249.86
SES	366	28.75	10,522.50
VIVENDI	801	22.49	18,014.49
WOLTERS KLUWER	514	30.46	15,656.44
INDITEX	966	33.75	32,607.33
CARREFOUR SA	401	30.20	12,110.20
KONINKLIJKE AHOLD NV	993	17.84	17,720.08
ANHEUSER-BUSCH INBEV NV	512	107.15	54,860.80
DANONE	325	63.15	20,523.75
HEINEKEN NV	152	80.00	12,160.00
KERRY GROUP PLC-A	177	72.60	12,850.20

PERNOD-RICARD SA	131	106.45	13,944.95
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	189	99.92	18,884.88
L'OREAL	177	173.60	30,727.20
UNILEVER NV-CVA	1,038	41.63	43,211.94
ESSILOR INTERNATIONAL	132	116.45	15,371.40
FRESENIUS MEDICAL CARE AG &	160	78.13	12,500.80
FRESENIUS SE & CO KGAA	318	63.29	20,126.22
BAYER AG	594	116.40	69,141.60
MERCK KGAA	126	84.21	10,610.46
SANOFI	757	92.45	69,984.65
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	5,127	8.11	41,595.35
BANCO DE SABADELL SA	5,299	1.90	10,099.89
BANCO SANTANDER SA	9,162	5.27	48,292.90
BANCO SANTANDER SA-RTS	9,162	0.05	467.26
BNP PARIBAS	797	55.91	44,560.27
CAIXABANK S.A	2,567	3.58	9,212.96
COMMERZBANK AG	980	10.27	10,069.50
CREDIT AGRICOLE SA	708	11.46	8,113.68
ING GROEP NV-CVA	2,460	13.36	32,877.90
INTESA SANPAOLO	10,051	3.21	32,324.01
IRISH BANK RESOLUTION CORP LTD	2,782	-	-
KBC GROEP NV	268	52.63	14,104.84
SOCIETE GENERALE	630	43.30	27,279.00
UNICREDIT SPA	3,109	6.06	18,856.08
DEUTSCHE BANK AG-REGISTERED	861	27.75	23,897.05
DEUTSCHE BOERSE AG	241	82.90	19,978.90
GROUPE BRUXELLES LAMBERT SA	146	74.06	10,812.76
MEDIOBANCA SPA	857	9.32	7,987.24
AEGON NV	2,522	5.54	13,987.01
AGEAS	414	39.67	16,423.38
ALLIANZ SE-REG	291	156.10	45,425.10
ASSICURAZIONI GENERALI	773	17.25	13,334.25
AXA	1,246	24.05	29,966.30
MUENCHENER RUECKVER AG-REG	112	177.80	19,913.60
SAMPO OYJ-A SHS	317	44.45	14,090.65



	DEUTSCHE WOHNEN AG-BR	512	25.43	13,020.16
	VONOVIA SE	441	29.33	12,936.73
	AMADEUS IT HOLDING SA	491	40.05	19,664.55
	CAP GEMINI SA	173	82.45	14,263.85
	SAP SE	626	69.92	43,769.92
	NOKIA OYJ	3,280	6.22	20,418.00
	DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	2,024	16.97	34,347.28
	ORANGE S.A.	1,247	15.93	19,864.71
	TELECOM ITALIA SPA	11,938	1.14	13,645.13
	TELEFONICA SA	2,840	12.02	34,151.00
	E.ON SE	1,343	9.89	13,283.61
	ENEL SPA	5,990	4.22	25,313.74
	ENERGIAS DE PORTUGAL SA	2,180	3.41	7,438.16
	ENGIE	805	16.24	13,073.20
	FORTUM OYJ	342	14.08	4,815.36
	IBERDROLA SA	4,182	6.47	27,074.26
	SNAM SPA	3,128	4.71	14,745.39
	SUEZ ENVIRONNEMENT CO	520	17.70	9,206.60
	VEOLIA ENVIRONNEMENT	518	21.36	11,064.48
	ASML HOLDING NV	207	85.14	17,623.98
	INFINEON TECHNOLOGIES AG	968	11.87	11,490.16
	STMICROELECTRONICS NV	664	7.12	4,730.33
ユーロ小計		137,211		2,298,581.99 (306,768,752)
英債券	BG GROUP PLC	2,177	10.57	23,010.89
	BP PLC	11,635	3.88	45,155.43
	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	2,483	17.62	43,762.87
	ROYAL DUTCH SHELL PLC-B SHS	1,556	17.75	27,626.78
	TULLOW OIL PLC	596	2.12	1,265.30
	ANGLO AMERICAN PLC	780	6.09	4,757.22
	ANTOFAGASTA PLC	612	5.74	3,515.94
	BHP BILLITON PLC	1,694	11.40	19,320.07
	GLENCORE PLC	10,573	1.19	12,597.72
	JOHNSON MATTHEY PLC	274	25.86	7,085.64
	RANDGOLD RESOURCES LTD	93	46.15	4,291.95

RIO TINTO PLC	811	25.06	20,327.71
BAE SYSTEMS PLC ORD	1,945	4.54	8,830.30
BUNZL PLC	536	18.33	9,824.88
ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	1,174	6.88	8,077.12
ROLLS-ROYCE HOLDINGS-ENTITL-C(N)	108,829	0.00	108.82
TRAVIS PERKINS PLC	386	19.39	7,484.54
WOLSELEY PLC	261	38.57	10,066.77
CAPITA PLC	748	12.75	9,537.00
EXPERIAN PLC	658	11.27	7,415.66
GKN PLC	2,586	2.93	7,589.91
BARRATT DEVELOPMENTS PLC	1,325	6.53	8,658.87
BURBERRY GROUP PLC	594	13.51	8,024.94
PERSIMMON PLC	410	20.24	8,298.40
CARNIVAL PLC	202	35.85	7,241.70
COMPASS GROUP PLC	1,163	11.00	12,793.00
INTERCONTINENTAL HOTELS GROUP PLC	212	25.16	5,333.92
WHITBREAD PLC	152	49.35	7,501.20
ITV PLC	3,576	2.57	9,190.32
PEARSON PLC	514	9.00	4,628.57
REED ELSEVIER PLC	1,361	11.74	15,978.14
SKY PLC	616	11.20	6,899.20
WPP PLC	1,178	14.80	17,434.40
KINGFISHER PLC	2,100	3.61	7,591.50
MARKS & SPENCER GROUP PLC	1,326	5.17	6,862.05
NEXT PLC	112	79.50	8,904.00
TESCO PLC	4,514	1.90	8,603.68
WM MORRISON SUPERMARKETS	1,579	1.75	2,763.25
ASSOCIATED BRITISH FOODS PLC	314	33.99	10,672.86
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	1,188	38.43	45,660.78
DIAGEO PLC	1,604	18.58	29,810.34
IMPERIAL TOBACCO GROUP PLC	756	34.99	26,452.44
SABMILLER PLC	618	39.40	24,349.20
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	411	62.49	25,683.39
UNILEVER PLC	818	29.48	24,114.64
SMITH & NEPHEW PLC	824	11.47	9,451.28

ASTRAZENECA PLC	805	40.69	32,759.47
GLAXOSMITHKLINE PLC	3,102	13.69	42,466.38
SHIRE PLC	361	46.41	16,754.01
BARCLAYS PLC	10,524	2.51	26,441.55
HSBC HOLDINGS PLC	13,129	5.18	68,008.22
LLOYDS BANKING GROUP PLC	36,416	0.77	28,342.57
ROYAL BANK OF SCOTLAND GROUP	1,630	3.30	5,379.00
STANDARD CHARTERED PLC	1,335	7.44	9,935.07
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	425	25.47	10,824.75
AVIVA PLC	2,180	4.80	10,477.08
LEGAL & GENERAL GROUP PLC	5,314	2.56	13,630.41
OLD MUTUAL PLC	5,652	2.12	12,021.80
PRUDENTIAL PLC	1,637	15.35	25,127.95
RSA INSURANCE GROUP PLC	1,153	4.15	4,784.95
STANDARD LIFE PLC	1,739	4.22	7,350.75
BT GROUP PLC	6,684	4.50	30,091.36
VODAFONE GROUP PLC	16,908	2.18	36,859.44
CENTRICA PLC	2,783	2.34	6,537.26
NATIONAL GRID PLC	2,384	9.34	22,266.56
SEVERN TRENT PLC	309	22.70	7,014.30
SSE PLC	625	15.78	9,862.50
UNITED UTILITIES GROUP PLC	900	9.94	8,946.00
ARM HOLDINGS PLC	854	10.73	9,163.42
英ボンド小計	294,723		1,069,599.39 (198,453,470)
スイスフラン			
TRANSOCEAN LTD	232	15.46	3,586.72
GIVAUDAN-REG	11	1,767.00	19,437.00
LAFARGEHOLCIM LTD	433	56.25	24,356.25
SYNGENTA AG-REG	52	335.10	17,425.20
ABB LTD-REG	1,901	18.15	34,503.15
GEBERIT AG-REG	50	334.30	16,715.00
ADECCO SA-REG	242	72.90	17,641.80
SGS SA-REG	6	1,861.00	11,166.00
KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	82	135.00	11,070.00
CIE FINANCIERE RICHEMON-REG	397	83.70	33,228.90

	SWATCH GROUP AG/THE-BR	29	390.60	11,327.40	
	NESTLE SA-REG	2,155	75.50	162,702.50	
	SONOVA HOLDING AG-REG	102	134.70	13,739.40	
	ACTELION LTD-REG	95	132.30	12,568.50	
	NOVARTIS AG-REG	1,522	90.40	137,588.80	
	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	471	264.30	124,485.30	
	CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	1,288	24.22	31,195.36	
	UBS GROUP AG-REG	2,329	20.09	46,789.61	
	BALOISE HOLDING AG - REG	127	116.90	14,846.30	
	SWISS RE AG	277	89.80	24,874.60	
	ZURICH INSURANCE GROUP AG	82	259.80	21,303.60	
	SWISS PRIME SITE-REG	150	77.15	11,572.50	
スイスフラン小計		12,033		802,123.89	(99,246,788)
スウェーデンク ローナ	ASSA ABLOY AB-B	555	166.10	92,185.50	
	ATLAS COPCO AB-A SHS	372	224.50	83,514.00	
	ATLAS COPCO AB-B SHS	603	208.80	125,906.40	
	SANDVIK AB	1,241	80.30	99,652.30	
	SKANSKA AB-B SHS	682	156.90	107,005.80	
	VOLVO AB-B SHS-B	1,297	89.60	116,211.20	
	HENNES & MAURITZ AB-B SHS	552	333.00	183,816.00	
	SVENSKA CELLULOSA AB-B SHS	557	240.10	133,735.70	
	NORDEA BANK AB	1,939	98.50	190,991.50	
	SKANDINAVISKA ENSKILDA BAN-A	841	92.85	78,086.85	
	SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS	813	117.60	95,608.80	
	SWEDBANK AB - A SHARES	709	197.60	140,098.40	
	INVESTOR AB-B SHS	576	317.80	183,052.80	
	ERICSSON LM-B SHS	2,255	83.00	187,165.00	
TELIASONERA AB	2,792	44.66	124,690.72		
スウェーデンクローナ小計		15,784		1,941,720.97	(27,650,106)
ノルウェーク ローネ	STATOIL ASA	600	143.70	86,220.00	
	NORSK HYDRO A S	1,642	30.51	50,097.42	
	YARA INTERNATIONAL ASA	199	380.50	75,719.50	
	ORKLA ASA	1,079	69.55	75,044.45	

	DNB ASA	960	109.50	105,120.00	
	TELENOR ASA	666	171.70	114,352.20	
ノルウェークローネ小計		5,146		506,553.57	(7,299,436)
デンマーククローネ	NOVOZYMES A/S-B SHARES	336	314.90	105,806.40	
	AP MOELLER - MAERSK A/S - B	8	9,925.00	79,400.00	
	PANDORA A/S	119	779.00	92,701.00	
	CARLSBERG AS-B	110	538.00	59,180.00	
	NOVO NORDISK A/S-B	1,405	373.00	524,065.00	
	DANSKE BANK A/S	622	197.90	123,093.80	
デンマーククローネ小計		2,600		984,246.20	(17,608,164)
豪ドル	ORIGIN ENERGY LTD	944	6.02	5,682.88	
	SANTOS LTD	807	6.46	5,213.22	
	WOODSIDE PETROLEUM LTD	558	31.10	17,353.80	
	WORLEYPARSONS LTD	285	7.02	2,000.70	
	AMCOR LIMITED	1,260	13.61	17,148.60	
	BHP BILLITON LTD	2,048	24.59	50,360.32	
	NEWCREST MINING LTD	538	13.85	7,451.30	
	ORICA LIMITED	480	16.73	8,030.40	
	RIO TINTO LTD	244	53.39	13,027.16	
	SOUTH32 LTD	1,762	1.53	2,695.86	
	CIMIC GROUP LTD	219	26.50	5,803.50	
	BRAMBLES LTD	1,733	10.17	17,624.61	
	TRANSURBAN GROUP	2,103	10.34	21,745.02	
	CROWN RESORTS LTD	629	11.83	7,441.07	
	TABCORP HOLDINGS LTD	1,958	4.96	9,711.68	
	WESFARMERS LTD	1,006	41.68	41,930.08	
	WOOLWORTHS LTD	691	27.81	19,216.71	
	COCA-COLA AMATIL LTD	768	9.12	7,004.16	
	CSL LTD	341	90.39	30,822.99	
	AUST AND NZ BANKING GROUP	1,764	28.90	50,979.60	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	1,157	77.35	89,493.95		
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	1,667	32.44	54,077.48		
WESTPAC BANKING CORP	1,990	31.56	62,804.40		

	WESTPAC BANKING CORP-RTS(N)	86	5.15	442.90	
	ASX LTD	490	41.11	20,143.90	
	MACQUARIE GROUP LTD	288	83.24	23,973.12	
	AMP LTD	3,505	5.95	20,854.75	
	INSURANCE AUSTRALIA GROUP	1,863	5.54	10,321.02	
	QBE INSURANCE GROUP LTD	853	13.50	11,515.50	
	SUNCORP GROUP LTD	1,427	13.30	18,979.10	
	COMPUTERSHARE LTD	820	10.93	8,962.60	
	TELSTRA CORPORATION LTD	5,367	5.58	29,947.86	
	AGL ENERGY LTD	726	16.41	11,913.66	
豪ドル小計		40,377		704,673.90	(61,694,199)
香港ドル	CK HUTCHISON HOLDINGS LTD	2,098	108.20	227,003.60	
	LI & FUNG LTD	4,000	6.18	24,720.00	
	GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	2,000	26.95	53,900.00	
	BANK OF EAST ASIA	1,880	29.45	55,366.00	
	BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	2,000	26.05	52,100.00	
	HANG SENG BANK LTD	550	144.70	79,585.00	
	HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	637	205.40	130,839.80	
	AIA GROUP LTD	7,663	46.75	358,245.25	
	CHEUNG KONG PROPERTY HOLDING	2,098	58.00	121,684.00	
	HANG LUNG PROPERTIES LTD	3,000	19.90	59,700.00	
	HENDERSON LAND DEVELOPMENT	1,331	51.20	68,147.20	
	SUN HUNG KAI PROPERTIES	1,933	106.90	206,637.70	
	SWIRE PACIFIC LTD 'A'	754	91.65	69,104.10	
	CLP HOLDINGS LTD	1,194	68.95	82,326.30	
	HONG KONG & CHINA GAS	10,023	15.90	159,365.70	
	POWER ASSETS HOLDINGS	2,500	76.80	192,000.00	
香港ドル小計		43,661		1,940,724.65	(30,333,526)
シンガポールドル	SINGAPORE AIRLINES LTD	1,400	11.16	15,624.00	
	GENTING SINGAPORE PLC	14,000	0.83	11,620.00	
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	1,202	18.00	21,636.00	
	OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	1,708	9.47	16,174.76	
	UNITED OVERSEAS BANK LTD	842	20.40	17,176.80	

	CAPITALAND LTD	6,000	3.14	18,840.00	
	CITY DEVELOPMENTS LTD	2,000	8.40	16,800.00	
	SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	5,000	4.02	20,100.00	
シンガポールドル小計		32,152		137,971.56	(11,951,096)
イスラエルシュケル	TEVA PHARMACEUTICALS INDUS R	586	232.40	136,186.40	
	BANK HAPOALIM BM	2,739	20.95	57,382.05	
イスラエルシュケル小計		3,325		193,568.45	(6,018,043)
合 計		816,756		2,372,466,980	(2,372,466,980)

(注1)通貨種類毎の小計欄の( )内は、邦貨換算額(単位:円)であります。

(注2)合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

## (2)株式以外の有価証券

通貨	種類	銘柄	券面総額	評価額	備考
米ドル	投資証券	AMERICAN TOWER CORP	242	23,999.14	
		AVALONBAY COMMUNITIES INC	104	19,016.40	
		BOSTON PROPERTIES INC	143	17,427.41	
		CROWN CASTLE INTL CORP	198	16,893.36	
		EQUINIX INC	58	17,100.72	
		EQUITY RESIDENTIAL-REIT	200	15,894.00	
		ESSEX PROPERTY TRUST INC	71	16,347.75	
		FEDERAL REALTY INVESTMENT TRUST-REIT	110	15,730.00	
		GENERAL GROWTH PROPERTIES INC	613	17,464.37	
		HCP INC	315	12,171.60	
		HOST HOTELS & RESORTS INC	948	15,679.92	
		IRON MOUNTAIN INC	274	8,510.44	
		KIMCO REALTY CORPORATION	540	14,212.80	
		MACERICH CO/THE	187	15,728.57	
		PROLOGIS INC	526	22,633.78	
		PUBLIC STORAGE	79	18,162.10	
		SIMON PROPERTY GROUP INC	200	40,608.00	
SL GREEN REALTY CORP	147	17,298.96			

		VENTAS INC	159	8,765.67	
		VORNADO REALTY TRUST	157	15,626.21	
		WELLTOWER INC	187	12,805.76	
		WEYERHAEUSER CO	347	10,420.41	
米ドル小計			5,805	372,497.37	(45,124,331)
ユーロ	投資証券	KLEPIERRE	263	11,293.22	
		UNIBAIL-RODAMCO SE-NA	61	15,506.20	
ユーロ小計			324	26,799.42	(3,576,650)
英ポンド	投資証券	BRITISH LAND COMPANY PLC	1,166	10,091.73	
		HAMMERSON PLC	1,445	9,320.25	
		LAND SECURITIES GROUP PLC	974	13,041.86	
英ポンド小計			3,585	32,453.84	(6,021,485)
豪ドル	投資証券	FEDERATION CENTRES	6,167	17,884.30	
		LEND LEASE GROUP	919	11,809.15	
		SCENTRE GROUP	4,461	18,379.32	
		WESTFIELD CORP	1,209	12,307.62	
豪ドル小計			12,756	60,380.39	(5,286,303)
香港ドル	投資証券	LINK REIT	1,567	73,805.70	
香港ドル小計			1,567	73,805.70	(1,153,583)
合計				61,162,352	(61,162,352)

(注1)通貨種類毎の小計欄の( )内は、邦貨換算額（単位：円）であります。

(注2)合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注3)券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

#### 外貨建有価証券の内訳

種 類	銘柄数	組入株式 時価比率	組入投資証券 時価比率	合計金額に 対する比率
米ドル	株式 413銘柄	97.1%		62.5%



	投資証券	22銘柄		2.9%	1.9%
加ドル	株式	47銘柄	100.0%		3.7%
ユーロ	株式	123銘柄	98.8%		12.6%
	投資証券	2銘柄		1.2%	0.1%
英ポンド	株式	69銘柄	97.1%		8.2%
	投資証券	3銘柄		2.9%	0.2%
スイスフラン	株式	22銘柄	100.0%		4.1%
スウェーデンクローナ	株式	15銘柄	100.0%		1.1%
ノルウェークローネ	株式	6銘柄	100.0%		0.3%
デンマーククローネ	株式	6銘柄	100.0%		0.7%
豪ドル	株式	33銘柄	92.1%		2.5%
	投資証券	4銘柄		7.9%	0.2%
香港ドル	株式	16銘柄	96.3%		1.2%
	投資証券	1銘柄		3.7%	0.0%
シンガポールドル	株式	8銘柄	100.0%		0.5%
イスラエルシェケル	株式	2銘柄	100.0%		0.2%

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表（デリバティブ取引等に関する注記）」に記載しております。

## 2【ファンドの現況】

以下のファンドの現況は2015年10月30日現在です。

### 【インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）】

#### 【純資産額計算書】

資産総額	505,190,110円
負債総額	1,147,343円
純資産総額（ - ）	504,042,767円
発行済口数	320,094,498口
1口当たり純資産額（ / ）	1.5747円

（参考）

海外株式インデックスMSCI - KOKUSAI（ヘッジあり）マザーファンド

#### 純資産額計算書

資産総額	2,603,382,392円
負債総額	15,248,856円
純資産総額（ - ）	2,588,133,536円
発行済口数	2,035,232,631口
1口当たり純資産額（ / ）	1.2717円

## 第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

### （1）名義書換

該当事項はありません。

### （2）受益者に対する特典

該当事項はありません。

### （3）譲渡制限の内容

譲渡制限はありません。

#### 受益権の譲渡

- ・受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等に振替の申請をするものとします。
- ・前述の申請のある場合には、振替機関等は、当該譲渡に係る譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社債、株式等の振替に関する法律の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行なわれるよう通知するものとします。
- ・前述の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿に係る振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合などにおいて、委託会社が必要と認めたとときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止

期間を設けることができます。

受益権の譲渡の対抗要件

受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

(4) 受益証券の再発行

受益者は、委託会社がやむを得ない事情などにより受益証券を発行する場合を除き、受益証券の再発行の請求を行なわないものとします。

(5) 受益権の再分割

委託会社は、受託会社と協議のうえ、社債、株式等の振替に関する法律に定めるところにしたがい、一定日現在の受益権を均等に再分割できるものとします。

(6) 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、解約請求の受付、解約金および償還金の支払いなどについては、約款の規定によるほか、民法その他の法令などにしたがって取り扱われます。

### 第三部【委託会社等の情報】

#### 第1【委託会社等の概況】

##### 1【委託会社等の概況】

###### (1) 資本金の額

平成27年10月末現在	資本金	17,363,045,900円
	発行可能株式総数	230,000,000株
	発行済株式総数	197,012,500株

過去5年間における主な資本金の増減：該当事項はありません。

###### (2) 会社の意思決定機関（平成27年10月末現在）

###### ・株主総会

株主総会は、取締役・監査役の選任および定款変更に係る決議などの株式会社の基本的な方針や重要な事項の決定を行ないます。

当社は、毎年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された議決権を有する株主をもって、その事業年度に関する定時株主総会において、その権利を行使することができる株主とみなし、毎年3月31日（事業年度の終了）から3ヶ月以内にこれを招集し、臨時株主総会は必要に応じてこれを招集します。

###### ・取締役会

取締役会は、業務執行の決定を行い、取締役の職務の執行の監督をします。

当社の取締役会は10名以内の取締役で構成され、取締役の任期は選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとします。取締役会はその決議をもって、代表取締役若干名を選定します。

###### ・監査役会

当社の監査役会は5名以内の監査役で構成され、監査役の任期は選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までを任期とします。監査役会は、その決議をもって常勤の監査役を選定します。

###### (3) 運用の意思決定プロセス（平成27年10月末現在）

1. 投資委員会にて、国内外の経済見通し、市況見通しおよび資産配分の基本方針を決定します。
2. 各運用部門は、投資委員会の決定に基づき、個別資産および資産配分戦略に係る具体的な運用方針を策定します。
3. 各運用部門のファンドマネージャーは、上記方針を受け、個別ファンドのガイドラインおよびそれぞれの運用方針に沿って、ポートフォリオを構築・管理します。
4. トレーディング部門は、社会的信用力、情報提供力、執行対応力において最適と判断し得る発注業者、発注方針などを決定します。その上で、トレーダーは、最良執行のプロセスに則り売買を執行します。
5. 運用状況の評価・分析および運用リスク管理、ならびに法令など遵守状況のモニタリングについては、運用部門から独立したリスク管理/コンプライアンス業務担当部門が担当し、これを運用部門にフィードバックすることにより、適切な運用体制を維持できるように努めています。

#### 2【事業の内容及び営業の概況】

- ・「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行なうとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行なっています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行なっています。
- ・委託会社の運用する、平成27年10月末現在の投資信託などは次の通りです。

種 類	ファンド本数	純資産額 (単位：億円)
投資信託総合計	597	115,454

株式投資信託	542	90,846
単位型	103	3,260
追加型	439	87,585
公社債投資信託	55	24,608
単位型	39	384
追加型	16	24,224
投資法人合計	1	11

### 3【委託会社等の経理状況】

1. 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年8月6日内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

また、当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条及び第57条に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）に基づいて作成しております。

2. 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第56期事業年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

また、第57期中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の中間財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により中間監査を受けております。

#### （1）【貸借対照表】

	(単位:百万円)			
	第55期 (平成26年3月31日)		第56期 (平成27年3月31日)	
資産の部				
流動資産				
現金・預金	3	17,805	3	14,206
有価証券		234		277
前払費用	3	419	3	509
未収入金		37		3
未収委託者報酬		7,162		8,441
未収収益	3	608	3	1,566
関係会社短期貸付金		240		436
立替金		303		666
繰延税金資産		984		1,446
その他	2	30	2	195
流動資産合計		27,826		27,750
固定資産				
有形固定資産				
建物	1	47	1	56
器具備品	1	134	1	166
有形固定資産合計		181		222
無形固定資産				
ソフトウェア		91		113

無形固定資産合計	91	113
投資その他の資産		
投資有価証券	7,290	14,184
関係会社株式	21,702	21,702
関係会社長期貸付金	60	60
長期差入保証金	692	740
長期前払費用	-	0
繰延税金資産	525	248
投資その他の資産合計	30,271	36,936
固定資産合計	30,544	37,273
資産合計	58,371	65,023

(単位：百万円)

	第55期 (平成26年3月31日)		第56期 (平成27年3月31日)
負債の部			
流動負債			
預り金	329		387
未払金	3,404		5,545
未払収益分配金	6		6
未払償還金	112		112
未払手数料	3	2,743	3
その他未払金	542		2,282
未払費用	3	3,239	3
未払法人税等		2,286	
未払消費税等	4	356	4
賞与引当金		1,935	
役員賞与引当金		150	
その他		-	3
流動負債合計	11,702		14,646
固定負債			
退職給付引当金		1,081	
その他		55	
固定負債合計		1,137	
負債合計	12,840		15,758
純資産の部			
株主資本			
資本金	17,363		17,363
資本剰余金			
資本準備金	5,220		5,220
資本剰余金合計	5,220		5,220
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	22,694		25,836
利益剰余金合計	22,694		25,836
自己株式	68		68

株主資本合計	45,209	48,351
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	321	1,002
繰延ヘッジ損益	-	88
評価・換算差額等合計	321	913
純資産合計	45,531	49,265
負債純資産合計	58,371	65,023

## (2) 【損益計算書】

	(単位:百万円)	
	第55期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	第56期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	63,120	63,990
その他営業収益	2,557	3,729
営業収益合計	65,678	67,719
営業費用		
支払手数料	31,207	30,408
広告宣伝費	1,081	1,045
公告費	2	5
調査費	13,405	15,571
調査費	712	747
委託調査費	12,669	14,782
図書費	23	41
委託計算費	465	502
営業雑経費	558	660
通信費	186	199
印刷費	252	263
協会費	43	64
諸会費	11	27
その他	65	106
営業費用計	46,721	48,193
一般管理費		
給料	7,171	7,585
役員報酬	316	289
役員賞与引当金繰入額	150	120
給料・手当	4,719	5,127
賞与	50	59
賞与引当金繰入額	1,935	1,990
交際費	108	163
寄付金	54	36
旅費交通費	448	503
租税公課	209	208
不動産賃借料	755	785
退職給付費用	313	349
退職金	32	16
固定資産減価償却費	109	148
福利費	847	908
諸経費	2,517	2,673

一般管理費計	12,568	13,380
営業利益	6,388	6,146

(単位：百万円)

	第55期		第56期	
	(自	平成25年4月1日	(自	平成26年4月1日
	至	平成26年3月31日)	至	平成27年3月31日)
営業外収益				
受取利息		17		10
受取配当金	1	1,774	1	1,152
有価証券償還益		-		13
時効成立分配金・償還金		4		1
為替差益		26		-
その他		19		107
営業外収益合計		1,842		1,285
営業外費用				
支払利息		19		28
有価証券償還損		-		81
デリバティブ費用		-		269
時効成立後支払分配金・償還金		22		295
支払源泉所得税		57		71
為替差損		-		26
その他		13		21
営業外費用合計		114		795
経常利益		8,116		6,636
特別利益				
投資有価証券売却益		135		270
特別利益合計		135		270
特別損失				
投資有価証券売却損		12		22
関係会社株式評価損		4,500		-
固定資産処分損		0		0
割増退職金		59		243
役員退職一時金		235		-
外国税関連費用		-	2	1,650
特別損失合計		4,807		1,916
税引前当期純利益		3,445		4,991
法人税、住民税及び事業税		3,020		2,356
法人税等調整額		119		466
法人税等合計		2,900		1,890
当期純利益		544		3,101

## (3) 【株主資本等変動計算書】

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)



	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	17,363	5,220	5,220	23,530	23,530	68	46,045
会計方針の変更による累積的影響額							-
会計方針の変更を反映した当期首残高	17,363	5,220	5,220	23,530	23,530	68	46,045
当期変動額							
剰余金の配当				1,380	1,380		1,380
当期純利益				544	544		544
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	836	836	-	836
当期末残高	17,363	5,220	5,220	22,694	22,694	68	45,209

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	362	362	46,408
会計方針の変更による累積的影響額		-	-
会計方針の変更を反映した当期首残高	362	362	46,408
当期変動額			
剰余金の配当			1,380
当期純利益			544
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	40	40	40
当期変動額合計	40	40	876
当期末残高	321	321	45,531

第56期（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	17,363	5,220	5,220	22,694	22,694	68	45,209
会計方針の変更による累積的影響額				41	41		41
会計方針の変更を反映した当期首残高	17,363	5,220	5,220	22,735	22,735	68	45,250
当期変動額							
当期純利益				3,101	3,101		3,101

株主資本以外の項目の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	-	-	-	3,101	3,101	-	3,101
当期末残高	17,363	5,220	5,220	25,836	25,836	68	48,351

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	321	-	321	45,531
会計方針の変更による累積的影響額			-	41
会計方針の変更を反映した当期首残高	321	-	321	45,572
当期変動額				
当期純利益				3,101
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	680	88	591	591
当期変動額合計	680	88	591	3,692
当期末残高	1,002	88	913	49,265

## [注記事項]

(重要な会計方針)

項目	第56期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
1 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 総平均法による原価法 その他有価証券 時価のあるもの 決算末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法により算定) 時価のないもの 総平均法による原価法</p> <p>(2) デリバティブ 時価法</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法により償却しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 3年～15年 器具備品 4年～20年</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法により償却しております。ただし、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>
3 引当金の計上基準	<p>(1) 賞与引当金 従業員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上しております。</p>

<p>4 ヘッジ会計の方法</p> <p>5 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項</p>	<p>(2) 役員賞与引当金 役員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、計上しております。 退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。 数理計算上の差異の費用処理方法 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理しております。</p> <p>(1) ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によっております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段は為替予約、ヘッジ対象は投資有価証券であります。</p> <p>(3) ヘッジ方針 ヘッジ取引規程等に基づき、ヘッジ対象に係る為替変動リスクをヘッジしております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間における相場変動によるヘッジ手段及びヘッジ対象資産に係る損益の累計を比較し有効性を評価しております。 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっており、控除対象外消費税等は、当事業年度の費用として処理しております。</p>
--	--

（会計方針の変更）

<p style="text-align: center;">第56期 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)</p> <p>「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当事業年度より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を平均残存勤務年数に対応した高格付社債の流通利回りを基礎とする方法から退職給付の支払見込期間及び期間毎の金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。</p> <p>退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従い、当事業年度の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を繰越利益剰余金に加減しております。</p> <p>この結果、当事業年度の期首の退職給付引当金が63百万円減少、繰延税金資産が22百万円減少、繰越利益剰余金が41百万円増加しております。また、当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益への影響は軽微であります。なお、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額に対する影響額は、軽微であります。</p>
--

（表示方法の変更）

<p style="text-align: center;">第56期 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)</p>
---

## (損益計算書関係)

前事業年度において、「一般管理費」の「諸経費」に含めていた「福利費」は、重要性が増したため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の損益計算書において、「一般管理費」の「諸経費」に表示していた3,364百万円は、「福利費」847百万円、「諸経費」2,517百万円として組み替えております。

## (貸借対照表関係)

第55期 (平成26年3月31日)	第56期 (平成27年3月31日)
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>建物 1,091百万円</p> <p>器具備品 625百万円</p>	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額</p> <p>建物 1,122百万円</p> <p>器具備品 679百万円</p>
<p>2 信託資産</p> <p>流動資産のその他30百万円は、「直販顧客分別金信託契約」により、野村信託銀行株式会社に信託しております。</p>	<p>2 信託資産</p> <p>流動資産のその他のうち30百万円は、「直販顧客分別金信託契約」により、野村信託銀行株式会社に信託しております。</p>
<p>3 関係会社に対する資産及び負債は次のとおりであります。</p> <p>(流動資産)</p> <p>現金・預金 6,249百万円</p> <p>前払費用 2百万円</p> <p>未収収益 74百万円</p> <p>(流動負債)</p> <p>未払手数料 98百万円</p> <p>未払費用 274百万円</p>	<p>3 関係会社に対する資産及び負債は次のとおりであります。</p> <p>(流動資産)</p> <p>現金・預金 4,256百万円</p> <p>前払費用 2百万円</p> <p>未収収益 110百万円</p> <p>(流動負債)</p> <p>未払手数料 108百万円</p> <p>未払費用 500百万円</p> <p>その他 57百万円</p>
<p>4 消費税等の取扱い</p> <p>仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。</p>	<p>4 消費税等の取扱い</p> <p>仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。</p>
<p>5 保証債務</p> <p>当社は、Nikko Asset Management Europe Ltd がロンドン ウォール リミテッド パートナーシップに支払うオフィス賃借料等の債務65百万円に対して保証を行っております。また当社は、Nikko Asset Management Americas, Inc. がマディソン タワー アソシエイツ リミテッド パートナーシップに支払うオフィス賃借料等の債務159百万円に対して保証を行っております。</p>	<p>5 保証債務</p> <p>当社は、Nikko Asset Management Europe Ltd がロンドン ウォール リミテッド パートナーシップに支払うオフィス賃借料等の債務27百万円に対して保証を行っております。また当社は、Nikko Asset Management Americas, Inc. がマディソン タワー アソシエイツ リミテッド パートナーシップに支払うオフィス賃借料等の債務842百万円に対して保証を行っております。</p>

## (損益計算書関係)

<p>第55期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)</p>	<p>第56期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)</p>
--	--

<p>1 各科目に含まれている関係会社に対するものは、次のとおりであります。</p> <p>受取配当金 1,290百万円</p>	<p>1 各科目に含まれている関係会社に対するものは、次のとおりであります。</p> <p>受取配当金 719百万円</p> <p>2 外国税関連費用1,650百万円は、中国税務当局等が平成26年10月31日付に発した「通達79号」に基づき、平成21年11月17日から平成26年11月16日までのQFII(Qualified Foreign Institutional Investors)口座を通じて取得した中国A株の譲渡所得に対して税率10%で遡及課税される金額を合理的に計算したものであります。中国A株に投資している当社の対象ファンドは「中国A株マザーファンド」及び「中国A株CSI300インデックスマザーファンド」の2ファンドであり、ファンドの当時の受益者に負担を求めることが事実上不可能であるため、当社が負担しております。</p>
--	--

## (株主資本等変動計算書関係)

第55期(自平成25年4月1日至平成26年3月31日)

## 1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式(株)	197,012,500	-	-	197,012,500

## 2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式(株)	109,600	-	-	109,600

## 3 新株予約権等に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当事業年度末残高(百万円)
		当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末	
平成21年度ストックオプション(1)	普通株式	16,978,500	-	1,075,800	15,902,700	-
平成21年度ストックオプション(2)	普通株式	1,626,900	-	59,400	1,567,500	-
平成22年度ストックオプション(1)	普通株式	2,310,000	-	-	2,310,000	-
第1回新株予約権	普通株式	2,955,200	-	-	2,955,200	-
平成23年度ストックオプション(1)	普通株式	5,930,100	-	541,200	5,388,900	-
合計		29,800,700	-	1,676,400	28,124,300	-

- (注) 1 平成21年度ストックオプション(1)、平成21年度ストックオプション(2)及び平成23年度ストックオプション(1)の減少は、新株予約権の失効によるものであります。
- 2 第1回新株予約権の新株予約権の目的となる株式の数は、新株予約権の行使に関する通知が当社に提出された日における、当社の発行済株式数×0.25%に6を乗じた数で算出され、当事業年度末の発行済株式に基づき算出しております。
- 3 平成21年度ストックオプション(1)15,902,700株、平成21年度ストックオプション(2)1,567,500株、平成22年度ストックオプション(1)2,310,000株、第1回新株予約権2,955,200株及び平成23年度ストックオプション(1)2,887,500株は、当事業年度末現在、権利行使期間の初日が到来しておりますが、他の条件が満たされていないため新株予約権を行使することができません。

## 4 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成25年5月27日 取締役会	普通株式	1,380	7.01	平成25年3月31日	平成25年6月18日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの  
該当事項はありません。

第56期（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

## 1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	197,012,500	-	-	197,012,500

## 2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式（株）	109,600	-	-	109,600

## 3 新株予約権等に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当事業年度末残高 (百万円)
		当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末	
平成21年度 ストックオプション(1)	普通株式	15,902,700	-	-	15,902,700	-
平成21年度 ストックオプション(2)	普通株式	1,567,500	-	-	1,567,500	-
平成22年度 ストックオプション(1)	普通株式	2,310,000	-	-	2,310,000	-
第1回新株予約権	普通株式	2,955,200	-	2,955,200	-	-
平成23年度 ストックオプション(1)	普通株式	5,388,900	-	359,700	5,029,200	-
合計		28,124,300	-	3,314,900	24,809,400	-

(注) 1 平成23年度ストックオプション(1)の減少は、新株予約権の失効によるものであります。

2 第1回新株予約権の新株予約権の目的となる株式の数は、新株予約権の行使に関する通知が当社に提出された日における、当社の発行済株式数×0.25%に6を乗じた数で算出され、当事業年度末の発行済株式に基づき算出しております。なお、当該新株予約権は平成27年2月8日に失効いたしました。

3 平成21年度ストックオプション(1)15,902,700株、平成21年度ストックオプション(2)1,567,500株、平成22年度ストックオプション(1)2,310,000株及び平成23年度ストックオプション(1)4,075,500株は、当事業年度末現在、権利行使期間の初日が到来しておりますが、他の条件が満たされていないため新株予約権を行使することができません。

## 4 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成27年5月25日 取締役会	普通株式	利益剰余金	850	4.32	平成27年3月31日	平成27年6月30日

## (リース取引関係)

第55期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	第56期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
オペレーティング・リース取引 解約不能のものに係る未経過リース料	オペレーティング・リース取引 解約不能のものに係る未経過リース料
1年内 751百万円	1年内 841百万円
1年超 77百万円	1年超 3,420百万円
合計 828百万円	合計 4,261百万円

## (金融商品関係)

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

## 1 金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しております。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク

預金に関しては10数行に分散して預入れしておりますが、これら金融機関の破綻及び債務不履行等による信用リスクに晒されており、また一部外貨建て預金を保有しているため為替変動リスクにも晒されております。営業債権である未収委託者報酬、未収収益に関しては、それらの源泉である預り純資産を数行の信託銀行に分散して委託しておりますが、信託銀行はその受託資産を自己勘定と分別して管理しているため、仮に信託銀行が破綻または債務不履行等となった場合でも、これら営業債権が信用リスクに晒されることは無いと考えております。また、グローバルに事業を展開していることから生じている外貨建ての営業債権は、為替の変動リスクに晒されます。投資有価証券は、主に自己で設定した投資信託へのシードマネーの投入によるものであります。これら投資信託の投資対象は株式、公社債等のため、価格変動リスクや信用リスク、流動性リスク、為替変動リスクに晒されております。

営業債務である未払金（未払手数料）、未払費用に関しては、すべてが1年以内の支払期日であります。未払金（未払手数料）については、債権（未収委託者報酬）を資金回収した後に、販売会社へ当該債務を支払うフローとなっているため、流動性リスクに晒されることは無いと考えております。また未払費用のうち運用再委託先への顧問料支払に係るものについてもほとんどのものが、未払金同様のフローのため、流動性リスクに晒されることは無いと考えております。それ以外の営業費用及び一般管理費に係る未払費用に関しては、流動性リスクに晒されており、一部は外貨建て債務があるため、為替の変動リスクにも晒されております。

## (3) 金融商品に係るリスク管理体制

## 信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

当社は、預金を預入れる金融機関の選定に関しては、短期間の取引が想定される金融機関の場合を除き、相手方の財政状態及び経営成績、または必要に応じて格付等を考慮した上で決定しております。また既に取引が行われている相手方に関しても、定期的に継続したモニタリングを行うことで、相手方の財務状況の悪化等による信用リスクを早期に把握することで、リスクの軽減を図っております。

## 市場リスク（為替や価格等の変動リスク）の管理

当社は、原則、為替変動や価格変動に係るリスクに対して、ヘッジ取引を行っておりません。外貨建ての営業債権債務について、月次ベースで為替変動リスクを測定し、モニタリングを実施しております。また投資有価証券に関しては、毎月末にそれぞれの時価を算出し、評価損益を把握しております。また、市場の変動等に基づき、今後の一定期間において特定の確率で、金融商品に生じ得る損失額の推計値を把握するため、バリュエーション・アット・リスクを用いた市場リスク管理を週次ベースで実施しております。これらの結果、当社の財政状態、経営成績に与える影響が著しいと判断される場合には、必要に応じて、ヘッジ取引規程に則り、それを回避する目的で、ヘッジ取引を行うことが可能であります。

## 流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社は、日々資金残高管理を行っております。また、適時に資金繰予定表を作成・更新するとともに、手許流動性(最低限必要な運転資金)を状況に応じて見直し・維持することなどにより、流動性リスクを管理しております。

## 2 金融商品の時価等に関する事項

平成26年3月31日(当事業年度の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額( )	時価( )	差額
(1) 現金・預金	17,805	17,805	-
(2) 未収委託者報酬	7,162	7,162	-
(3) 未収収益	608	608	-
(4) 有価証券及び投資有価証券 その他有価証券	7,457	7,457	-
(5) 未払金	(3,404)	(3,404)	-
(6) 未払費用	(3,239)	(3,239)	-

( )負債に計上されているものについては、( )で示しております。

### (注) 1 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

#### (1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬並びに(3) 未収収益

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### (4) 有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額によっております。

#### (5) 未払金及び(6) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

2 非上場株式等(貸借対照表計上額66百万円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(4)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券」には含めておりません。

3 子会社株式(貸借対照表計上額18,809百万円)及び関連会社株式(貸借対照表計上額2,892百万円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上記の表には含めておりません。

4 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金・預金	17,805	-	-	-
未収委託者報酬	7,162	-	-	-
未収収益	608	-	-	-
有価証券及び投資有価証券 投資信託	234	315	1,166	973
合計	25,811	315	1,166	973

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

### 1 金融商品の状況に関する事項

#### (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、自社が運用する投資信託の商品性維持を目的として、



当該投資信託を有価証券及び投資有価証券として保有しております。当社が行っているデリバティブ取引については、保有する投資信託に係る将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため、有価証券及び投資有価証券保有残高の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

また、資金運用については短期的な預金等に限定しております。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク

預金に関しては10数行に分散して預入れしておりますが、これら金融機関の破綻及び債務不履行等による信用リスクに晒されており、また一部外貨建て預金を保有しているため為替変動リスクにも晒されております。営業債権である未収委託者報酬及び未収収益に関しては、それらの源泉である預り純資産を数行の信託銀行に分散して委託しておりますが、信託銀行はその受託資産を自己勘定と分別して管理しているため、仮に信託銀行が破綻又は債務不履行等となった場合でも、これら営業債権が信用リスクに晒されることは無いと考えております。また、グローバルに事業を展開していることから生じている外貨建ての営業債権は、為替の変動リスクに晒されます。有価証券及び投資有価証券は、主に自己で設定した投資信託へのシドマネの投入によるものであります。これら投資信託の投資対象は株式、公社債等のため、価格変動リスクや信用リスク、流動性リスク、為替変動リスクに晒されておりますが、それらの一部については為替予約、株価指数先物等のデリバティブ取引により、リスクをヘッジしております。なお、為替変動リスクに係るヘッジについてはヘッジ会計(繰延ヘッジ)を適用しております。デリバティブ取引は、取引相手先として高格付を有する金融機関に限定しております。なお、ヘッジ会計に関するヘッジ手段とヘッジ対象、ヘッジ方針、ヘッジ有効性評価の方法等については、前述の「重要な会計方針」4「ヘッジ会計の方法」をご参照下さい。

営業債務である未払金(未払手数料)、未払費用に関しては、すべてが1年以内の支払期日であります。未払金(未払手数料)については、債権(未収委託者報酬)を資金回収した後に、販売会社へ当該債務を支払うフローとなっているため、流動性リスクに晒されることは無いと考えております。また未払費用のうち運用再委託先への顧問料支払に係るものについてもほとんどのものが、未払金同様のフローのため、流動性リスクに晒されることは無いと考えております。それ以外の営業費用及び一般管理費に係る未払費用に関しては、流動性リスクに晒されており、一部は外貨建て債務があるため、為替の変動リスクにも晒されております。

## (3) 金融商品に係るリスク管理体制

### 信用リスク(取引先の契約不履行等に係るリスク)の管理

当社は、預金の預入れやデリバティブ取引を行う金融機関の選定に関しては、短期間の取引が想定される金融機関の場合を除き、相手方の財政状態及び経営成績、又は必要に応じて格付等を考慮した上で決定しております。また既に取引が行われている相手方に関しても、定期的に継続したモニタリングを行うことで、相手方の財務状況の悪化等による信用リスクを早期に把握することで、リスクの軽減を図っております。

### 市場リスク(為替や価格等の変動リスク)の管理

当社は、原則、有価証券及び投資有価証券以外の為替変動や価格変動に係るリスクに対して、ヘッジ取引を行っておりません。外貨建ての営業債権債務について、月次ベースで為替変動リスクを測定し、モニタリングを実施しております。また、有価証券及び投資有価証券に関しては、一部について、為替変動リスクや価格変動リスクを回避する目的でデリバティブ取引を行っております。毎月末にそれぞれの時価を算出し、評価損益(ヘッジ対象の有価証券及び投資有価証券は、ヘッジ損益考慮後の評価損益)を把握しております。また、市場の変動等に基づき、今後の一定期間において特定の確率で、金融商品に生じ得る損失額の推計値を把握するため、バリュ・アット・リスクを用いた市場リスク管理を週次ベースで実施しております。

### 流動性リスク(支払期日に支払いを実行できなくなるリスク)の管理

当社は、日々資金残高管理を行っております。また、適時に資金繰予定表を作成・更新するとともに、手許流動性(最低限必要な運転資金)を状況に応じて見直し・維持すること等により、流動性リスクを管理しております。

## 2 金融商品の時価等に関する事項

平成27年3月31日(当事業年度の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位:百万円)

	貸借対照表 計上額( 1)	時価( 1)	差額
(1) 現金・預金	14,206	14,206	-
(2) 未収委託者報酬	8,441	8,441	-
(3) 未収収益	1,566	1,566	-
(4) 有価証券及び投資有価証券 其他有価証券	14,431	14,431	-
(5) 未払金	(5,545)	(5,545)	-
(6) 未払費用	(4,636)	(4,636)	-
(7) デリバティブ取引( 2) ヘッジ会計が適用されていないもの	(25)	(25)	-
ヘッジ会計が適用されているもの	(57)	(57)	-
デリバティブ取引計	(82)	(82)	-

( 1) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

( 2) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

(注) 1 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬並びに(3) 未収収益

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額によっております。

(5) 未払金及び(6) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(7) デリバティブ取引

(デリバティブ取引関係)注記を参照ください。なお、上記金額は貸借対照表上、流動負債のその他に含まれております。

2 非上場株式等(貸借対照表計上額30百万円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(4)有価証券及び投資有価証券 其他有価証券」には含めておりません。

3 子会社株式(貸借対照表計上額18,809百万円)及び関連会社株式(貸借対照表計上額2,892百万円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上記の表には含めておりません。

4 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位:百万円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金・預金	14,206	-	-	-
未収委託者報酬	8,441	-	-	-
未収収益	1,566	-	-	-
有価証券及び投資有価証券 投資信託	277	1,219	3,205	1,232
合計	24,492	1,219	3,205	1,232

(有価証券関係)

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

## 1 子会社株式及び関連会社株式

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額
子会社株式	18,809
関連会社株式	2,892

(注) 子会社株式及び関連会社株式は市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価を記載しておりません。

## 2 その他有価証券

(単位：百万円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額 が取得原価を超え るもの	投資信託	3,819	3,188	631
	小計	3,819	3,188	631
貸借対照表計上額 が取得原価を超え ないもの	投資信託	3,637	3,768	130
	小計	3,637	3,768	130
合計		7,457	6,957	500

(注) 1 減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合にはすべて減損処理を行い、30%～50%程度下落した場合には、当該金額の重要性、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。当事業年度については、該当ございません。

2 非上場株式等（貸借対照表計上額 66百万円）については、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

## 3 当事業年度中に売却したその他有価証券

(単位：百万円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株式	23	11	-
投資信託	1,734	124	12
合計	1,758	135	12

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

## 1 子会社株式及び関連会社株式

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額
子会社株式	18,809
関連会社株式	2,892

(注) 子会社株式及び関連会社株式は市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価を記載しておりません。

## 2 その他有価証券

(単位：百万円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
--	----	----------	------	----

貸借対照表計上額 が取得原価を超え るもの	投資信託	12,839	11,293	1,546
	小計	12,839	11,293	1,546
貸借対照表計上額 が取得原価を超え ないもの	投資信託	1,591	1,656	64
	小計	1,591	1,656	64
合計		14,431	12,949	1,482

(注) 1 減損処理にあたっては、期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合にはすべて減損処理を行い、30%～50%程度下落した場合には、当該金額の重要性、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。当事業年度については、該当ございません。

2 非上場株式等（貸借対照表計上額 30百万円）については、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

### 3 当事業年度中に売却したその他有価証券

（単位：百万円）

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	3,661	270	22
合計	3,661	270	22

### （デリバティブ取引関係）

第55期(平成26年3月31日)

該当事項はありません。

第56期(平成27年3月31日)

#### 1 ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

##### （1）株式関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等のうち 1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引	株価指数先物取引				
	売建	2,337	-	25	25
	買建	-	-	-	-
合計		2,337	-	25	25

(注) 1 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しております。

#### 2 時価の算定方法

金融商品取引所が定める清算指数によっております。

#### 2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

##### （1）通貨関連

ヘッジ 会計の方法	デリバティブ取引の種類等	主な ヘッジ 対象	契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)
原則的処理方	為替予約取引 売建 米ドル	投資有価	2,586	-	68

法	豪ドル	証券	276	-	8
	シンガポールドル		878	-	4
	ユーロ		219	-	1
合計			3,961	-	57

(注) 1 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

(持分法損益等)

第55期 (自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日)		第56期 (自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日)	
関連会社に持分法を適用した場合の投資損益等 (単位：百万円)		関連会社に持分法を適用した場合の投資損益等 (単位：百万円)	
(1) 関連会社に対する投資の金額	3,065	(1) 関連会社に対する投資の金額	3,078
(2) 持分法を適用した場合の投資の金額	7,660	(2) 持分法を適用した場合の投資の金額	9,396
(3) 持分法を適用した場合の投資利益の金額	1,379	(3) 持分法を適用した場合の投資利益の金額	1,720

(退職給付関係)

第55期(自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日)

1 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定拠出型企業年金制度及びキャッシュバランスプラン型退職金制度を設けております。

2 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	(百万円)
退職給付債務の期首残高	1,101
勤務費用	110
利息費用	9
数理計算上の差異の発生額	9
退職給付の支払額	56
退職給付債務の期末残高	1,174

(2) 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

退職給付債務	1,174
未積立退職給付債務	1,174
未認識数理計算上の差異	92
貸借対照表に計上された負債の額	1,081
退職給付引当金	1,081
貸借対照表に計上された負債の額	1,081

(3) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	110
利息費用	9
数理計算上の差異の費用処理額	16
確定給付制度に係る退職給付費用	137

(4) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率 0.8%

### 3 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、176百万円でありました。

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

#### 1 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定拠出型企業年金制度及びキャッシュバランスプラン型退職金制度を設けております。

#### 2 確定給付制度

##### (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	(百万円)
退職給付債務の期首残高	1,174
会計方針の変更による累積的影響額	63
会計方針の変更を反映した期首残高	1,110
勤務費用	126
利息費用	7
数理計算上の差異の発生額	47
退職給付の支払額	59
退職給付債務の期末残高	1,233

##### (2) 退職給付債務の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

退職給付債務	1,233
未積立退職給付債務	1,233
未認識数理計算上の差異	121
貸借対照表に計上された負債の額	1,111

退職給付引当金	1,111
貸借対照表に計上された負債の額	1,111

##### (3) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

勤務費用	126
利息費用	7
数理計算上の差異の費用処理額	18
確定給付制度に係る退職給付費用	152

##### (4) 数理計算上の計算基礎に関する事項

当事業年度末における主要な数理計算上の計算基礎

割引率 0.6%

### 3 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、196百万円でありました。

## （ストックオプション等関係）

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

## 1 スtockオプション(新株予約権)の内容、規模及びその変動状況

## (1) スtockオプション(新株予約権)の内容

	平成21年度ストックオプション(1)	平成21年度ストックオプション(2)
付与対象者の区分及び人数	当社及び関係会社の 取締役・従業員 271名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 48名
株式の種類別のストックオプションの付与数（注）	普通株式 19,724,100株	普通株式 1,702,800株
付与日	平成22年2月8日	平成22年8月20日
権利確定条件	平成24年1月22日（以下「権利行使可能初日」といいます。）、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	同左
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	同左
権利行使期間	平成24年1月22日から 平成32年1月21日まで	同左

	平成22年度ストックオプション(1)	平成23年度ストックオプション(1)
付与対象者の区分及び人数	当社の従業員 1名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 186名
株式の種類別のストックオプションの付与数（注）	普通株式 2,310,000株	普通株式 6,101,700株
付与日	平成22年8月20日	平成23年10月7日
権利確定条件	平成24年1月22日（以下「権利行使可能初日」といいます。）、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	平成25年10月7日（以下「権利行使可能初日」といいます。）、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで
権利行使期間	平成24年1月22日から 平成32年1月21日まで	平成25年10月7日から 平成33年10月6日まで

(注) 株式数に換算して記載しております。

## (2) ストックオプション(新株予約権)の規模及びその変動状況

## ストックオプション（新株予約権）の数

	平成21年度ストックオプション(1)	平成21年度ストックオプション(2)
付与日	平成22年 2月 8日	平成22年 8月20日
権利確定前(株)		
期首	16,978,500	1,626,900
付与	0	0
失効	1,075,800	59,400
権利確定	0	0
権利未確定残	15,902,700	1,567,500
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-
権利行使	-	-
失効	-	-
権利未行使残	-	-

	平成22年度ストックオプション(1)	平成23年度ストックオプション(1)
付与日	平成22年 8月20日	平成23年10月 7日
権利確定前(株)		
期首	2,310,000	5,930,100
付与	0	0
失効	0	541,200
権利確定	0	0
権利未確定残	2,310,000	5,388,900
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-
権利行使	-	-
失効	-	-
権利未行使残	-	-

(注) 株式数に換算して記載しております。

## 単価情報

	平成21年度ストックオプション(1)	平成21年度ストックオプション(2)
付与日	平成22年 2月 8日	平成22年 8月20日
権利行使価格(円)	625	625
付与日における公正な評価単価(円) (注) 1	0	0

	平成22年度ストックオプション(1)	平成23年度ストックオプション(1)
付与日	平成22年 8月20日	平成23年10月7日
権利行使価格(円)	625	737 (注) 3
付与日における公正な評価単価(円) (注) 1	0	0



- (注) 1 公正な評価単価に代え、本源的価値(取引事例比準法による評価額と行使価格との差額)の見積りによっております。
- 2 ストックオプションの単位当たりの本源的価値による算定を行った場合の本源的価値の合計額  
当事業年度末における本源的価値の合計額 - 百万円
- 3 株式公開価格が737円(割当日後、株式の分割又は併合が行われたときは、当該金額は、当該株式の分割又は併合の内容を適切に反映するよう調整される。)を上回る金額に定められた場合には、株式公開日において、権利行使価格は株式公開価格と同一の金額に調整されます。

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

1 ストックオプション(新株予約権)の内容、規模及びその変動状況

(1) ストックオプション(新株予約権)の内容

	平成21年度ストックオプション(1)	平成21年度ストックオプション(2)
付与対象者の区分及び人数	当社及び関係会社の 取締役・従業員 271名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 48名
株式の種類別のストックオプションの付与数(注)	普通株式 19,724,100株	普通株式 1,702,800株
付与日	平成22年2月8日	平成22年8月20日
権利確定条件	平成24年1月22日(以下「権利行使可能初日」といいます。)、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	同左
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	同左
権利行使期間	平成24年1月22日から 平成32年1月21日まで	同左

	平成22年度ストックオプション(1)	平成23年度ストックオプション(1)
付与対象者の区分及び人数	当社の従業員 1名	当社及び関係会社の 取締役・従業員 186名
株式の種類別のストックオプションの付与数(注)	普通株式 2,310,000株	普通株式 6,101,700株
付与日	平成22年8月20日	平成23年10月7日

権利確定条件	平成24年1月22日（以下「権利行使可能初日」といいます。）、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。	平成25年10月7日（以下「権利行使可能初日」といいます。）、当該権利行使可能初日から1年経過した日の翌日、及び当該権利行使可能初日から2年経過した日の翌日まで原則として従業員等の地位にあることを要し、それぞれ保有する新株予約権の2分の1、4分の1、4分の1ずつ権利確定する。ただし、本新株予約権の行使時において、当社が株式公開していることを要する。
対象勤務期間	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで	付与日から、権利行使可能初日から2年を経過した日まで
権利行使期間	平成24年1月22日から 平成32年1月21日まで	平成25年10月7日から 平成33年10月6日まで

（注） 株式数に換算して記載しております。

## (2) ストックオプション(新株予約権)の規模及びその変動状況

### ストックオプション（新株予約権）の数

	平成21年度ストックオプション(1)	平成21年度ストックオプション(2)
付与日	平成22年2月8日	平成22年8月20日
権利確定前(株)		
期首	15,902,700	1,567,500
付与	0	0
失効	0	0
権利確定	0	0
権利未確定残	15,902,700	1,567,500
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-
権利行使	-	-
失効	-	-
権利未行使残	-	-

	平成22年度ストックオプション(1)	平成23年度ストックオプション(1)
付与日	平成22年8月20日	平成23年10月7日
権利確定前(株)		
期首	2,310,000	5,388,900
付与	0	0
失効	0	359,700
権利確定	0	0
権利未確定残	2,310,000	5,029,200
権利確定後(株)		
期首	-	-
権利確定	-	-
権利行使	-	-

失効	-	-
権利未行使残	-	-

(注) 株式数に換算して記載しております。

#### 単価情報

	平成21年度ストックオプション(1)	平成21年度ストックオプション(2)
付与日	平成22年 2 月 8 日	平成22年 8 月20日
権利行使価格(円)	625	625
付与日における公正な評価単価(円) (注) 1	0	0

	平成22年度ストックオプション(1)	平成23年度ストックオプション(1)
付与日	平成22年 8 月20日	平成23年10月7日
権利行使価格(円)	625	737 (注) 3
付与日における公正な評価単価(円) (注) 1	0	0

- (注) 1 公正な評価単価に代え、本源的価値（取引事例比準法による評価額と行使価格との差額）の見積りによっております。
- 2 スtockオプションの単位当たりの本源的価値による算定を行った場合の本源的価値の合計額  
当事業年度末における本源的価値の合計額 - 百万円
- 3 株式公開価格が737円（割当日後、株式の分割又は併合が行われたときは、当該金額は、当該株式の分割又は併合の内容を適切に反映するよう調整される。）を上回る金額に定められた場合には、株式公開日において、権利行使価格は株式公開価格と同一の金額に調整されます。

(税効果会計関係)

第55期 (平成26年 3 月31日)	第56期 (平成27年 3 月31日)
------------------------	------------------------

1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	(単位：百万円)	1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	(単位：百万円)
繰延税金資産(流動)		繰延税金資産(流動)	
賞与引当金	689	賞与引当金	658
その他	294	その他	813
小計	984	小計	1,472
繰延税金資産(固定)		繰延税金資産(固定)	
投資有価証券評価損	148	投資有価証券評価損	134
関係会社株式評価損	1,665	関係会社株式評価損	1,510
退職給付引当金	385	退職給付引当金	360
固定資産減価償却費	158	固定資産減価償却費	133
その他	34	その他	73
小計	2,391	小計	2,213
繰延税金資産小計	3,375	繰延税金資産小計	3,685
評価性引当金	1,665	評価性引当金	1,510
繰延税金資産合計	1,710	繰延税金資産合計	2,174
繰延税金負債(固定)		繰延税金負債(流動)	
その他有価証券評価差額金	200	その他有価証券評価差額金	25
繰延税金負債合計	200	小計	25
繰延税金資産の純額	1,510	繰延税金負債(固定)	
		その他有価証券評価差額金	454
		小計	454
		繰延税金負債合計	480
		繰延税金資産の純額	1,694
2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳		2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳	
法定実効税率	38.0%	法定実効税率	35.6%
(調整)		(調整)	
評価性引当金の増減	46.6%	交際費等永久に損金に算入されない項目	1.3%
交際費等永久に損金に算入されない項目	3.7%	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	4.3%
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	12.9%	税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	3.6%
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	1.9%	海外子会社の留保利益の影響額等	1.7%
海外子会社の留保利益の影響額等	6.9%	税効果会計適用後の法人税等の負担率	37.9%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	84.2%		

## 3 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)の施行に伴い、「復興特別法人税に関する政令の一部を改正する政令」(平成26年政令第151号)が平成26年3月31日に公布されたことにより、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないこととなりました。これに伴い、平成26年4月1日に開始する事業年度において解消が見込まれる一時差異について、当社が使用した法定実効税率は38.0%から35.6%に変更されております。この結果、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は65百万円減少し、その他有価証券評価差額金の金額が1百万円、法人税等調整額の金額が63百万円、それぞれ増加しております。

## 3 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)の施行に伴い平成26年4月1日に開始する事業年度から、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成27年4月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については33.1%に、平成28年4月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については32.3%となります。この結果、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は135百万円、繰延ヘッジ損益が4百万円、それぞれ減少し、その他有価証券評価差額金が48百万円、法人税等調整額が179百万円、それぞれ増加しております。

## ( 関連当事者情報 )

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

## 1 関連当事者との取引

## (1) 財務諸表提出会社と関連当事者の取引

(ア) 財務諸表提出会社の親会社  
重要な該当事項はありません。

## (イ) 財務諸表提出会社の子会社

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金 又は 出資金 (千SGD)	事業の 内容	議決権 等の所有(被所有) 割合 (%)	関連 当事 者との 関係	取引の 内容	取引金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	Nikko Asset Management International Limited	シンガポール国	292,000	アセットマネジメント業	直接 100.00	資金の貸付	資金の貸付(シンガポールドル貸建)(注1)	398 (千SGD 5,059) (注2)	関係会社短期貸付金	240 (千SGD 2,940)
							貸付金利息(シンガポールドル貸建)(注1)	15 (千SGD 192)	未収収益	5 (千SGD 64)
							増資の引受(注3)	3,266 (千SGD 40,000)	-	-

## (注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 融資枠SGD11百万、返済期間1年間のリボルビング・ローンで、金利は市場金利を勘案して決定しております。
- 資金の貸付に係る取引金額 398百万円( 5,059千SGD)の内訳は、貸付240百万円(2,940千SGD)及び返済638百万円(8,000千SGD)であります。
- Nikko Asset Management International Limitedの行った40,000,000株の新株発行増資を、1株につき1シンガポールドルで当社が引受けたものであります。

## 2 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## (1) 親会社情報

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社（東京証券取引所等に上場）  
三井住友信託銀行株式会社（非上場）

## (2) 重要な関連会社の要約財務情報

当事業年度において、重要な関連会社は融通(ロントン)基金管理有限公司であり、その要約財務情報は以下のとおりであります。なお、下記数値は平成25年12月31日に終了した年度の財務諸表を当日の直物為替相場で円貨に換算したものであります。

資産合計	15,790百万円
負債合計	1,713百万円
純資産合計	14,076百万円
営業収益	11,350百万円
税引前当期純利益	4,212百万円
当期純利益	3,096百万円

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

## 1 関連当事者との取引

## (1) 財務諸表提出会社と関連当事者の取引

(ア) 財務諸表提出会社の親会社  
重要な該当事項はありません。

## (イ) 財務諸表提出会社の子会社

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金 又は 出資金 (千SGD)	事業の 内容	議決権 等の所有 (被所有) 割合 (%)	関連 当事者 との 関係	取引の 内容	取引金額 (百万円)	科目	期末 残高 (百万円)
子会社	Nikko Asset Management International Limited	シンガ ポール 国	292,000	アセット マネジメ ント業	直接 100.00	資金の 貸付	資金の 貸付 (シンガ ポール ドル貨 建) (注1)	184 (千 SGD 2,059) (注2)	関係 会社 短期 貸付 金	436 (千 SGD 5,000)
							貸付金 利息 (シンガ ポール ドル貨 建) (注1)	7 (千 SGD 92)	未収 収益	7 (千 SGD 82)

## (注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

- 融資枠SGD11百万、返済期間1年間のリボルビング・ローンで、金利は市場金利を勘案して決定しております。
- 資金の貸付に係る取引金額184百万円(2,059千 SGD)の内訳は、貸付424百万円(5,000千 SGD)及び返済240百万円(2,940千 SGD)であります。

## 2 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## (1) 親会社情報

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社（東京証券取引所等に上場）  
三井住友信託銀行株式会社（非上場）

## (2) 重要な関連会社の要約財務情報

当事業年度において、重要な関連会社は融通(ロントン)基金管理有限公司であり、その要約財務情報は以下のとおりであります。なお、下記数値は平成26年12月31日に終了した年度の財務諸表を当日の直物為替相場で円貨に換算したものであります。

資産合計	23,832百万円
負債合計	6,549百万円
純資産合計	17,283百万円
営業収益	15,406百万円
税引前当期純利益	4,977百万円
当期純利益	3,441百万円

## (セグメント情報等)

## セグメント情報

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

当社はアセットマネジメント業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

当社はアセットマネジメント業の単一セグメントであるため、記載しておりません。

## 関連情報

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

当社の製品及びサービスはアセットマネジメント業として単一であるため、記載しておりません。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 営業収益

国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

国外に所在している有形固定資産が無いため、該当事項はありません。

## 3 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一の外部顧客が無いため、記載しておりません。

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

当社の製品及びサービスはアセットマネジメント業として単一であるため、記載しておりません。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 営業収益

国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

国外に所在している有形固定資産が無いため、該当事項はありません。

### 3 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一の外部顧客が無いため、記載しておりません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

該当事項はありません。

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

該当事項はありません。

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

第55期(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

該当事項はありません。

第56期(自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

該当事項はありません。

( 1株当たり情報 )

項目	第55期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	第56期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
1株当たり純資産額	231円23銭	250円20銭
1株当たり当期純利益金額	2円76銭	15円74銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株予約権の残高はありますが、当社株式が非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので、希薄化効果を算定できないため記載しておりません。

### 2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第55期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)	第56期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)
当期純利益(百万円)	544	3,101
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る当期純利益(百万円)	544	3,101
普通株式の期中平均株式数(千株)	196,903	196,903
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	平成21年度ストックオプション(1) 15,902,700株、 平成21年度ストックオプション(2) 1,567,500株、 平成22年度ストックオプション(1) 2,310,000株、 第1回新株予約権2,955,200株、 平成23年度ストックオプション(1) 5,388,900株	平成21年度ストックオプション(1) 15,902,700株、 平成21年度ストックオプション(2) 1,567,500株、 平成22年度ストックオプション(1) 2,310,000株、 平成23年度ストックオプション(1) 5,029,200株

### 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。



項目	第55期 (平成26年3月31日)	第56期 (平成27年3月31日)
純資産の部の合計額（百万円）	45,531	49,265
純資産の部の合計額から控除する金額 （百万円）	-	-
普通株式に係る期末の純資産額（百万円）	45,531	49,265
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数（千株）	196,903	196,903

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。

## 中間財務諸表等

## （1）中間貸借対照表

（単位：百万円）

第57期中間会計期間 (平成27年9月30日)		
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		13,390
金銭の信託		99
有価証券		87
未収委託者報酬		7,326
未収収益		1,121
関係会社短期貸付金		5,925
繰延税金資産		436
その他	2	2,325
流動資産合計		30,712
固定資産		
有形固定資産	1	364
無形固定資産		122
投資その他の資産		
投資有価証券		13,748
関係会社株式		21,702
関係会社長期貸付金		60
長期差入保証金		775
繰延税金資産		546
その他		0
投資その他の資産合計		36,834
固定資産合計		37,321
資産合計		68,033

（単位：百万円）

第57期中間会計期間 (平成27年9月30日)		
負債の部		
流動負債		
未払金		4,051

未払費用		4,163
未払法人税等		52
未払消費税等	3	457
関係会社短期借入金		5,997
賞与引当金		976
役員賞与引当金		115
その他		708
流動負債合計		16,521
固定負債		
退職給付引当金		1,130
固定負債合計		1,130
負債合計		17,652
純資産の部		
株主資本		
資本金		17,363
資本剰余金		
資本準備金		5,220
資本剰余金合計		5,220
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		28,043
利益剰余金合計		28,043
自己株式		502
株主資本合計		50,124
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		310
繰延ヘッジ損益		53
評価・換算差額等合計		257
純資産合計		50,381
負債純資産合計		68,033

## ( 2 ) 中間損益計算書

(単位：百万円)

第57期中間会計期間		
(自 平成27年4月1日		
至 平成27年9月30日)		
営業収益		
委託者報酬		33,707
その他営業収益		1,944
営業収益合計		35,652
営業費用及び一般管理費	1	32,417
営業利益		3,235
営業外収益	2	2,115
営業外費用	3	1,200
経常利益		4,150
特別利益	4	504

特別損失	5	510
税引前中間純利益		4,145
法人税、住民税及び事業税		60
法人税等調整額		1,026
中間純利益		3,058

## (3) 中間株主資本等変動計算書

第57期中間会計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

(単位：百万円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計		
当期首残高	17,363	5,220	5,220	25,836	25,836	68	48,351
当中間期変動額							
剰余金の配当				850	850		850
中間純利益				3,058	3,058		3,058
自己株式の取得						434	434
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計				2,207	2,207	434	1,772
当中間期末残高	17,363	5,220	5,220	28,043	28,043	502	50,124

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,002	88	913	49,265
当中間期変動額				
剰余金の配当				850
中間純利益				3,058
自己株式の取得				434
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)	692	35	656	656
当中間期変動額合計	692	35	656	1,116
当中間期末残高	310	53	257	50,381

## 注記事項

(重要な会計方針)

項目	第57期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
1 資産の評価基準及び評価方法	(1) 有価証券 子会社株式及び関連会社株式 総平均法による原価法

	<p>その他有価証券 時価のあるもの 中間決算末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、総平均法により算定) 時価のないもの 総平均法による原価法</p>
2 固定資産の減価償却の方法	<p>(2) 金銭の信託 時価法</p> <p>(3) デリバティブ 時価法</p> <p>(1) 有形固定資産 定率法により償却しております。</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法により償却しております。なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。</p>
3 引当金の計上基準	<p>(1) 賞与引当金 従業員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額に基づき当中間会計期間負担額を計上しております。</p> <p>(2) 役員賞与引当金 役員に支給する賞与の支払に充てるため、支払見込額に基づき当中間会計期間負担額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>退職給付見込額の期間帰属方法 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当中間会計期間末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。</p> <p>数理計算上の差異の費用処理方法 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理しております。</p>
4 ヘッジ会計の方法	<p>(1) ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によっております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段は為替予約、ヘッジ対象は投資有価証券であります。</p> <p>(3) ヘッジ方針 ヘッジ取引規程等に基づき、ヘッジ対象に係る為替変動リスクをヘッジしております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間における相場変動によるヘッジ手段及びヘッジ対象資産に係る損益の累計を比較し有効性を評価しております。</p>
5 その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっており、控除対象外消費税等は、当中間会計期間の費用として処理してあります。</p>

(会計方針の変更)

第57期中間会計期間  
(自 平成27年4月1日  
至 平成27年9月30日)

## （企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当中間会計期間から適用し、取得関連費用を発生した事業年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当中間会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する中間会計期間の中間財務諸表に反映させる方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58 - 2項（4）及び事業分離等会計基準第57 - 4項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、当中間会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる損益及び1株当たり情報に与える影響はありません。

## （中間貸借対照表関係）

第57期中間会計期間 (平成27年9月30日)	
1	有形固定資産の減価償却累計額 1,748百万円
2	信託資産 流動資産のその他のうち30百万円は、「直販顧客分別金信託契約」により、野村信託銀行株式会社に信託しております。
3	消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、「未払消費税等」として表示しております。
4	保証債務 当社は、Nikko Asset Management Europe Ltd がロンドン ウォール リミテッド パートナーシップに支払うオフィス賃借料等の債務6百万円に対して保証を行っております。また当社は、Nikko Asset Management Americas, Inc. がマディソンタワー アソシエイツ リミテッド パートナーシップに支払うオフィス賃借料等の債務779百万円に対して保証を行っております。

## （中間損益計算書関係）

第57期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	

1	減価償却実施額	
	有形固定資産	59百万円
	無形固定資産	22百万円
2	営業外収益のうち主要なもの	
	受取利息	25百万円
	受取配当金	1,271百万円
	デリバティブ収益	816百万円
3	営業外費用のうち主要なもの	
	支払利息	63百万円
	デリバティブ費用	907百万円
	支払源泉所得税	119百万円
4	特別利益のうち主要なもの	
	投資有価証券売却益	504百万円
5	特別損失のうち主要なもの	
	特別賞与	348百万円
	割増退職金	91百万円
	役員退職一時金	64百万円

（中間株主資本等変動計算書関係）

第57期中間会計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）

1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当中間会計期間増加	当中間会計期間減少	当中間会計期間末
普通株式（株）	197,012,500	-	-	197,012,500

2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当中間会計期間増加	当中間会計期間減少	当中間会計期間末
普通株式（株）	109,600	704,500	-	814,100

（注）自己株式の増加は、自己株式の取得であります。

3 新株予約権等に関する事項

新株予約権の内訳	新株予約権の目的となる株式の種類	新株予約権の目的となる株式の数(株)				当中間会計期間末残高(百万円)
		当事業年度期首	当中間会計期間増加	当中間会計期間減少	当中間会計期間末	
平成21年度ストックオプション(1)	普通株式	15,902,700	-	10,282,800	5,619,900	-
平成21年度ストックオプション(2)	普通株式	1,567,500	-	587,400	980,100	-
平成22年度ストックオプション(1)	普通株式	2,310,000	-	2,310,000	-	-
平成23年度ストックオプション(1)	普通株式	5,029,200	-	290,400	4,738,800	-
合計		24,809,400	-	13,470,600	11,338,800	-

（注）1 平成21年度ストックオプション(1)、平成21年度ストックオプション(2)、平成22年度ストックオプション(1)及び平成23年度ストックオプション(1)の減少は、新株予約権の失効によるものであります。

- 2 平成21年度ストックオプション(1)5,619,900株、平成21年度ストックオプション(2)980,100株及び平成23年度ストックオプション(1)4,075,500株は、当中間会計期間末現在、権利行使期間の初日が到来しておりますが、他の条件が満たされていないため新株予約権を行使することができません。

#### 4 配当に関する事項

##### (1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成27年5月25日 取締役会	普通株式	850	4.32	平成27年3月31日	平成27年6月30日

(2) 基準日が当中間会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

##### (リース取引関係)

第57期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	
オペレーティング・リース取引 解約不能のものに係る未経過リース料	
1年内	853百万円
1年超	3,047百万円
合計	3,900百万円

##### (金融商品関係)

第57期中間会計期間(平成27年9月30日)

##### 1 金融商品の時価等に関する事項

平成27年9月30日(当中間決算日)における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません。

(単位：百万円)

	中間貸借対照表 計上額( 1)	時価( 1)	差額
(1) 現金・預金	13,390	13,390	-
(2) 未収委託者報酬	7,326	7,326	-
(3) 未収収益	1,121	1,121	-
(4) 金銭の信託	99	99	-
(5) 関係会社短期貸付金	5,925	5,925	-
(6) 有価証券及び投資有価証券 その他有価証券	13,819	13,819	-
(7) 未払金	(4,051)	(4,051)	-
(8) 未払費用	(4,163)	(4,163)	-
(9) 関係会社短期借入金	(5,997)	(5,997)	-
(10) デリバティブ取引( 2) ヘッジ会計が適用されていないもの	(120)	(120)	-
ヘッジ会計が適用されているもの	169	169	-
デリバティブ取引計	48	48	-

( 1) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

( 2)デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

(注) 1 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(1) 現金・預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収収益並びに(5) 関係会社短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 金銭の信託

信託財産は、主として投資信託、デリバティブ取引、その他の資産（コールローン等）で構成されております。これらの時価について投資信託については基準価額、デリバティブ取引に関しては、上場デリバティブ取引は金融商品取引所が定める清算指数、為替予約取引は取引先金融機関から提示された価格等によっております。また、その他の資産については短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(6) 有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額によっております。

(7) 未払金、(8) 未払費用並びに(9) 関係会社短期借入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(10) デリバティブ取引

（デリバティブ取引関係）注記を参照ください。なお、上記金額は貸借対照表上、流動資産のその他及び流動負債のその他に含まれております。

2 非上場株式等（中間貸借対照表計上額16百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(5)有価証券及び投資有価証券 その他有価証券」には含めておりません。

3 子会社株式（中間貸借対照表計上額18,809百万円）及び関連会社株式（中間貸借対照表計上額2,892百万円）は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上記の表には含めておりません。

（有価証券関係）

第57期中間会計期間(平成27年9月30日)

### 1 子会社株式及び関連会社株式

（単位：百万円）

	中間貸借対照表計上額
子会社株式	18,809
関連会社株式	2,892

(注) 子会社株式及び関連会社株式は市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、時価を記載しておりません。

### 2 その他有価証券

（単位：百万円）

	種類	中間貸借対照表計上額	取得原価	差額
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	投資信託	7,923	7,062	860
	小計	7,923	7,062	860
中間貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	投資信託	5,896	6,298	402
	小計	5,896	6,298	402
合計		13,819	13,361	458



- (注) 1 減損処理にあたっては、中間期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合にはすべて減損処理を行い、30%~50%程度下落した場合には、当該金額の重要性、回復可能性等を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。当中間会計期間については、該当ございません。
- 2 非上場株式等(中間貸借対照表計上額16百万円)については、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

## (デリバティブ取引関係)

第57期中間会計期間(平成27年9月30日)

## 1 ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

## (1) 株式関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引	株価指数先物取引 売建	4,686	-	49	49
合計		4,686	-	49	49

(注) 1 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しております。

- 2 時価の算定方法  
金融商品取引所が定める清算指数によっております。

## (2) 通貨関連

種類		契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
市場取引	為替予約取引 買建 米ドル	5,997	-	170	170
合計		5,997	-	170	170

(注) 1 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

## 2 ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

## (1) 通貨関連

ヘッジ 会計の方法	デリバティブ取引の 種類等	主なヘッジ 対象	契約額等 (百万円)	契約額等の うち1年超 (百万円)	時価 (百万円)
原則的 処理方法	為替予約取引 売建	投資有価証券			
	米ドル		4,550	-	148
	豪ドル		219	-	21
	シンガポールドル		738	-	57
	ユーロ		194	-	0
	香港ドル		178	-	5
	人民元		2,155	-	63
合計			8,035	-	169

(注) 1 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

## (持分法損益等)

第57期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	
関連会社に持分法を適用した場合の投資損益等	
(1) 関連会社に対する投資の金額	3,071百万円
(2) 持分法を適用した場合の投資の金額	9,269百万円
(3) 持分法を適用した場合の投資利益の金額	1,461百万円

(ストックオプション等関係)

第57期中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

第57期中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

当社はアセットマネジメント業の単一セグメントであるため、記載していません。

[関連情報]

第57期中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

当社の製品及びサービスはアセットマネジメント業として単一であるため、記載していません。

2 地域ごとの情報

(1) 営業収益

国内の外部顧客への営業収益に分類した額が営業収益の90%超であるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

国外に所在している有形固定資産が無いため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

営業収益の10%以上を占める単一の外部顧客が無いため、記載していません。

報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

第57期中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

第57期中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

第57期中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

## （ 1株当たり情報 ）

項目	第57期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
1株当たり純資産額	256円79銭
1株当たり中間純利益金額	15円54銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、新株予約権等の残高はありますが、当社株式が非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので、希薄化効果を算定できないため記載しておりません。

2 1株当たり中間純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第57期中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
中間純利益（百万円）	3,058
普通株主に帰属しない金額（百万円）	-
普通株式に係る中間純利益（百万円）	3,058
普通株式の期中平均株式数（千株）	196,730
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額の算定に含まなかった潜在株式の概要	平成21年度ストックオプション(1) 5,619,900株、平成21年度ストックオプション(2) 980,100株、平成23年度ストックオプション(1) 4,738,800株

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	第57期中間会計期間 (平成27年9月30日)
中間貸借対照表の純資産の部の合計額（百万円）	50,381
純資産の部の合計額から控除する金額（百万円）	-
普通株式に係る中間会計期間末の純資産額（百万円）	50,381
1株当たり純資産額の算定に用いられた中間会計期間末の普通株式の数（千株）	196,198

## （ 重要な後発事象 ）

該当事項はありません。

## 4 【利害関係人との取引制限】

委託会社は、「金融商品取引法」の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為が禁止されています。

- (1) 自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- (2) 運用財産相互間において取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと（投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。）。
- (3) 通常取引の条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等（委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)、(5)に

において同じ。)または子法人等(委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下同じ。)と有価証券の売買その他の取引または金融デリバティブ取引を行なうこと。

- (4) 委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行なう投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行なうことを内容とした運用を行なうこと。
- (5) 上記(3)、(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であって、投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為。

## 5【その他】

### (1) 定款の変更

委託会社の定款の変更に関しては、株主総会の決議が必要です。

### (2) 訴訟事件その他の重要事項

委託会社に重要な影響を与えた事実、または与えると予想される訴訟事件などは発生していません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

### 1【名称、資本金の額及び事業の内容】

#### (1) 受託会社

名 称	資本金の額 (平成27年3月末現在)	事業の内容
野村信託銀行株式会社	30,000百万円	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

#### (2) 販売会社

名 称	資本金の額 (平成27年3月末現在)	事業の内容
あかつき証券株式会社	2,834百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
エース証券株式会社	8,831百万円	
S M B C 日興証券株式会社	10,000百万円	
株式会社 S B I 証券	47,937百万円	
カブドットコム証券株式会社	7,196百万円	
高木証券株式会社	11,069百万円	
山和証券株式会社	585百万円	
楽天証券株式会社	7,495百万円	
株式会社百十四銀行	37,322百万円	銀行法に基づき銀行業を営んでいます。

## 2【関係業務の概要】

### (1) 受託会社

ファンドの信託財産に属する有価証券の管理・計算事務などを行ないます。

### (2) 販売会社

日本におけるファンドの募集、解約、収益分配金および償還金の取扱いなどを行ないます。

### 3【資本関係】

- (1) 受託会社  
該当事項はありません。
- (2) 販売会社  
該当事項はありません。

### 第3【その他】

- (1) 目論見書の別称として「投資信託説明書（交付目論見書）」または「投資信託説明書（請求目論見書）」という名称を使用します。
- (2) 目論見書の表紙、表紙裏または裏表紙に、以下を記載することがあります。
  - 委託会社の金融商品取引業者登録番号および設立年月日
  - ファンドの基本的性格など
  - 委託会社およびファンドのロゴ・マークや図案など
  - 委託会社のホームページや携帯電話サイトのご案内など
  - 目論見書の使用開始日
- (3) 目論見書の表紙または表紙裏に、以下の趣旨の文章の全部または一部を記載することがあります。
  - 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではない旨。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはならない旨の記載。
  - 投資信託は、元金および利回りが保証されているものではない旨の記載。
  - 投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託を購入されたお客様が負う旨の記載。
  - 「金融商品取引法第13条の規定に基づく目論見書である。」旨の記載。
  - 「ご購入に際しては、目論見書の内容を十分にお読みください。」という趣旨の記載。
  - 請求目論見書の入手方法（ホームページで閲覧、ダウンロードできるなど）についての記載。
  - 請求目論見書は投資者の請求により販売会社から交付される旨および当該請求を行なった場合にはその旨の記録をしておくべきである旨の記載。
  - 「約款が請求目論見書に掲載されている。」旨の記載。
  - 商品内容に関して重大な変更を行なう場合には、投資信託及び投資法人に関する法律に基づき事前に受益者の意向を確認する旨の記載。
  - 投資信託の財産は受託会社において信託法に基づき分別管理されている旨の記載。
  - 有価証券届出書の効力発生およびその確認方法に関する記載。
  - 委託会社の情報として記載することが望ましい事項と判断する事項がある場合は、当該事項の記載。
- (4) 有価証券届出書本文「第一部 証券情報」、「第二部 ファンド情報」に記載の内容について、投資者の理解を助けるため、当該内容を説明した図表などを付加して目論見書の当該内容に関連する箇所に記載することがあります。
- (5) 目論見書に約款を掲載し、有価証券届出書本文「第二部 ファンド情報」中「第1 ファンドの状況」「2 投資方針」の詳細な内容につきましては、当該約款を参照する旨を記載することで、目論見書の内容の記載とすることがあります。
- (6) 投信評価機関、投信評価会社などによる評価を取得・使用する場合があります。
- (7) 目論見書は電子媒体などとして使用されるほか、インターネットなどに掲載されることがあります。
- (8) 交付目論見書の投資リスクに、以下の趣旨の文章の全部または一部を記載することがあります。
  - ファンドの取引に関して、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用がない旨の記載。
  - 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではない旨。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはならない旨の記載。
  - 分配金は、投資信託の純資産から支払われるので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がる旨。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合がある旨。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合がある旨の記載。

## 独立監査人の監査報告書

平成27年6月15日

日興アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

### 有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 羽 太 典 明  
業務執行社員

指定有限責任社員 公認会計士 秋 宗 勝 彦  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている日興アセットマネジメント株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの第56期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

#### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、日興アセットマネジメント株式会社の平成27年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注)1.上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは監査の対象には含まれていません。

## 独立監査人の監査報告書

平成27年12月2日

日興アセットマネジメント株式会社

取締役会御中

### PWCあらた監査法人

指定社員 公認会計士 鶴田 光夫  
業務執行社員

指定社員 公認会計士 辻村 和之  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているインデックスファンド海外株式（ヘッジあり）の平成26年10月28日から平成27年10月26日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

#### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、インデックスファンド海外株式（ヘッジあり）の平成27年10月26日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

日興アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注)1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

## 独立監査人の中間監査報告書

平成27年12月4日

日興アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

### 有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 羽 太 典 明  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 竹 内 知 明  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている日興アセットマネジメント株式会社の平成27年4月1日から平成28年3月31日までの第57期事業年度の中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

#### 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、日興アセットマネジメント株式会社の平成27年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注)1.上記は、当社が、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれていません。